

技術サービスのバナーをクリックすると
掲載ページに移動します

マイ **MYエスロン**® 技術サービス

本カタログに掲載している製品の配管検討に役立つツールを
公開しております。ぜひご利用ください。



プロ会員
限定

MYエスロン 技術サービス 🔍 で検索

SEKISUI

2024.10 改訂11版

■建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手(建物排水・通気用)

エスロン®

プラスチック単管式排水システム

耐火プラAD継手HG

耐火プラAD継手SG

プラ脚部継手

エスロン®パイプ・+ (プラス)

VPパイプS

VP受口付立て管



*記載価格はメーカー希望標準設計価格です。
*価格には消費税は含まれておりません。
*記載価格は2024年10月現在の価格です。
*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく仕様変更する場合があります。

不許転載

2019年10月 初 版
2024年10月 改訂11版

エスロンプラスチック単管式排水システム
耐火プラAD継手HG・SGカタログ

積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード

No. 05643

2024. 10. 4TH TX

SEKISUI 環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ
<https://eslontimes.com>

二次元コードで
アクセスはコチラ!



専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ

MYエスロン®

単管式はプラスチック時代へ。 プラ脚部継手の開発により 立て管から横主管までオールプラ化を達成!

積水化学は独自の耐火技術を用い、2011年にプラスチックによる単管式排水システム、耐火プラAD継手を開発しました。

2019年には、プラスチックの耐食性はそのままに**遮音性、施工性の向上**を実現した耐火プラAD継手HG・SGが登場。

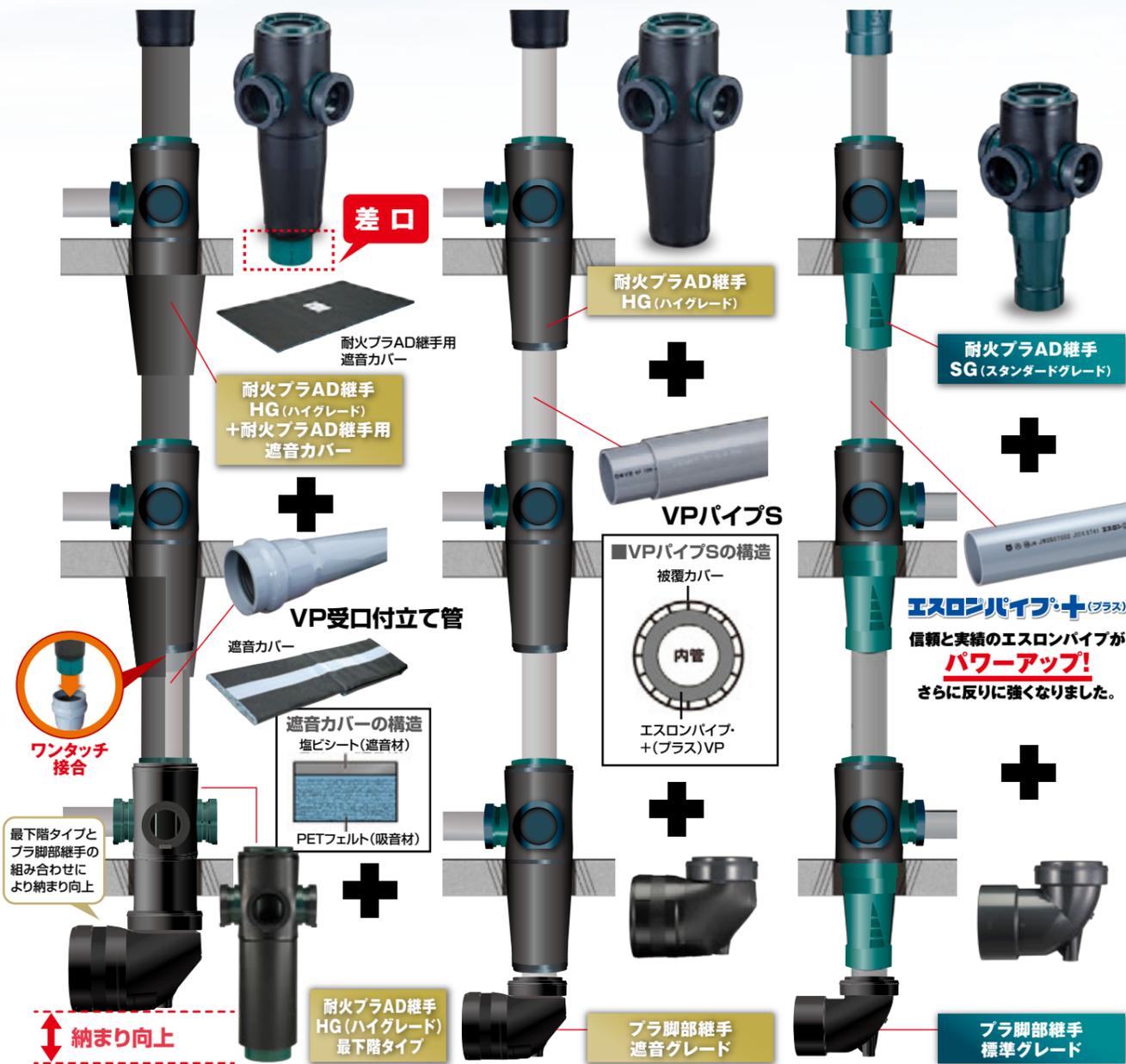
立て管、横枝管ともエスロンパイプ・+(プラス)VPの接続が可能で更に経済的になりました。

そして2020年、プラ脚部継手の開発により**立て管から横主管までオールプラ化を達成**。

同時開発の耐火プラAD継手HG最下階タイプと組み合わせることで、

更なる納まりの向上を実現しました。

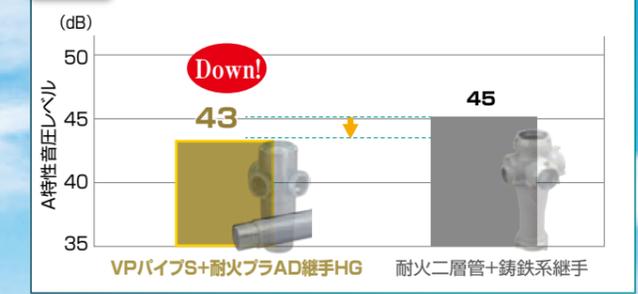
充実の品揃えで高層階にも中低層階にも安心してお使いいただけます。



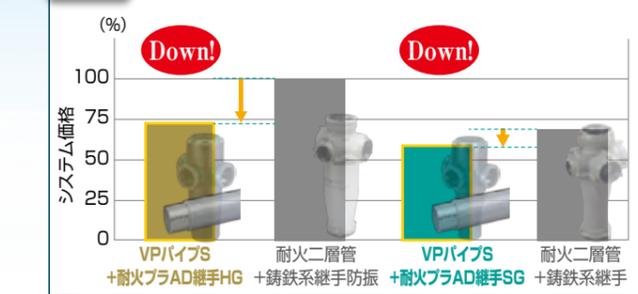
耐火プラAD継手 HG・SGの

3つの特長

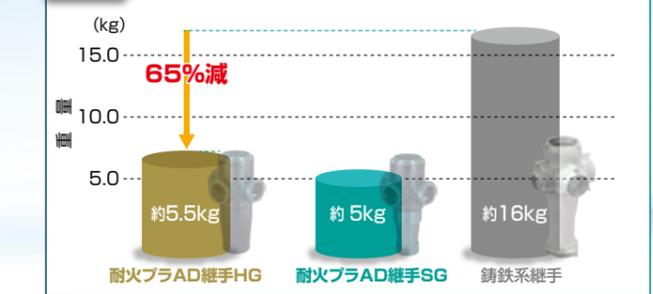
遮音 遮音性能が更にアップ!



コスト削減 更に経済的に!



コンパクト・軽量 施工性も更に進化!



プラ脚部継手 / 耐火プラAD継手HG最下階タイプ

- 特長1 オールプラ化で耐久性向上**
立て管から横主管まで錆の心配はありません
- 特長2 天井配管の納まり向上**
最下階タイプとの接続で枝下長さは最短290mm
※プラ脚部継手は耐火プラAD継手HG・SGとの接続も可能です
- 特長3 軽量・易施工**
弊社铸铁脚部継手の約1/3 (4.2kg:遮音グレード) (100×150の場合)



※パイプで防火区画貫通する場合は耐火VP管で貫通してください。

INDEX

耐火プラAD継手 HG・SG



SG(スタンダードグレード)



HG(ハイグレード)



最下階タイプ



最上階タイプ



二段タイプ

page 13

耐火VPパイプシリーズ/エスロンパイプシリーズ



耐火VPパイプ



耐火VPパイプS



耐火VP受口付立て管



エスロンパイプ+(プラス)VP



VPパイプS



VP受口付立て管

page 31

耐火DV継手/透明耐火DV継手/耐火DV遮音継手



耐火DV継手



透明耐火DV継手



耐火DV遮音継手

page 34

脚部継手



プラ脚部継手
標準グレード



プラ脚部継手
遮音グレード



AD脚部継手

page 41

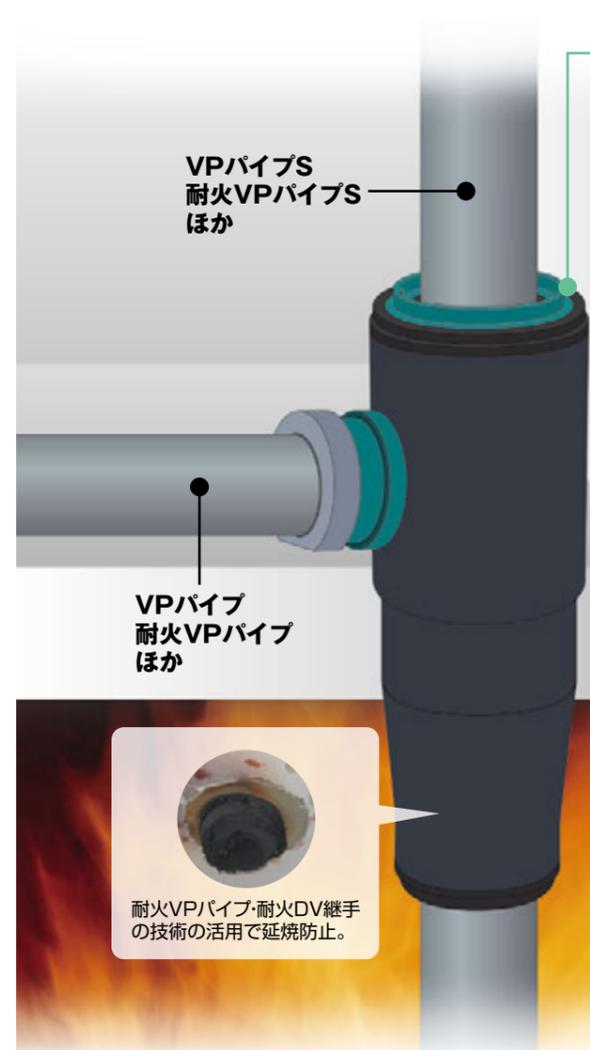
| | | | |
|--|----|-------------------------|----|
| 耐火プラAD継手HG・SGとは | 4 | 品揃え・規格 耐火DV継手、透明耐火DV継手 | 34 |
| 流下のしくみ | 5 | 品揃え・規格 耐火DV遮音継手 | 39 |
| 最下階合流システムの適用、許容排水量と許容階数 | 6 | 品揃え・規格 プラ脚部継手 | 41 |
| 各システムの特長 | 7 | 品揃え・規格 AD脚部継手 | 42 |
| 耐火認定・評価範囲 | 9 | 品揃え・規格 AD脚部継手・ADメカニカル継手 | 43 |
| 品揃え・規格 耐火プラAD継手HG・SG | 13 | 品揃え・規格 関連製品 | 44 |
| 品揃え・規格 耐火プラAD継手HG・SG 関連製品 | 28 | 配管の納まり例 | 45 |
| 品揃え・規格 耐火プラAD継手HG 二段タイプ | 29 | 支持金具の納まり例 | 49 |
| 品揃え・規格 エスロンパイプ+(プラス)VP、VPパイプS、VP受口付立て管、遮音カバー | 31 | 標準施工方法 | 50 |
| 品揃え・規格 耐火VPパイプ、耐火VPパイプS、耐火VP受口付立て管、遮音カバー | 33 | 注意事項 | 65 |

■本カタログの掲載マークについて

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、又は重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性や物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

耐火プラAD継手HG・SGとは

排水性能、遮音性能、耐火性能など従来システムと同等の性能を備えながら、**樹脂化により軽量化、耐食性と施工性の向上を実現しました。**



VPパイプ
耐火VPパイプ
ほか

VPパイプ
耐火VPパイプ
ほか

耐火VPパイプ・耐火DV継手の
技術の活用で延焼防止。

エスロンタイムズ
耐火プラAD継手HG・SGについて



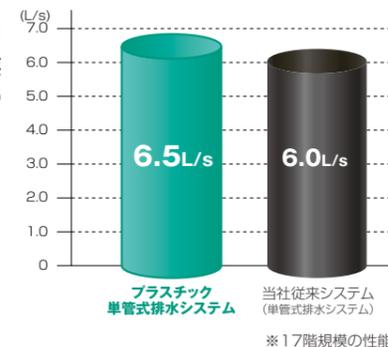
製品情報を二次元コードで
Check!

<https://www.eslontimes.com/system/items-view/256/>

耐火プラAD継手HG・SG

排水性能

旋回羽根により排水を整流化。業界トップクラスの排水性能を実現。



耐火性能

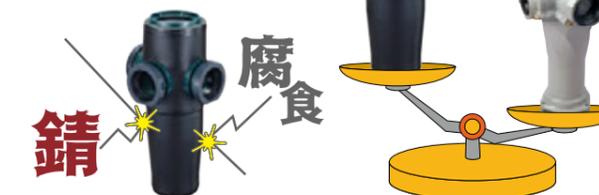
耐火プラスチック技術の活用で国土交通大臣認定及び(一財)日本消防設備安全センター性能評価を取得。立て管・横枝管ともにエスロンパイプ+(プラス)VPで接続できます。

どちらもVP接続OK!



軽量・腐食レス

重量は鋳鉄継手の1/3。プラスチック製のため腐食の心配もありません。



耐火VPパイプの構造



排水性能
内外層
硬質ポリ塩化ビニル

耐火性能
中間層
耐火塩ビ配合

積水化学が開発した耐火テクノロジーにより**塩ビ管がさらに進化!**
熱によりパイプの中間層が膨張し、**貫通部からの火災の延焼を防止します。**

システム紹介

耐火プラAD継手HG・SG

耐火VPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

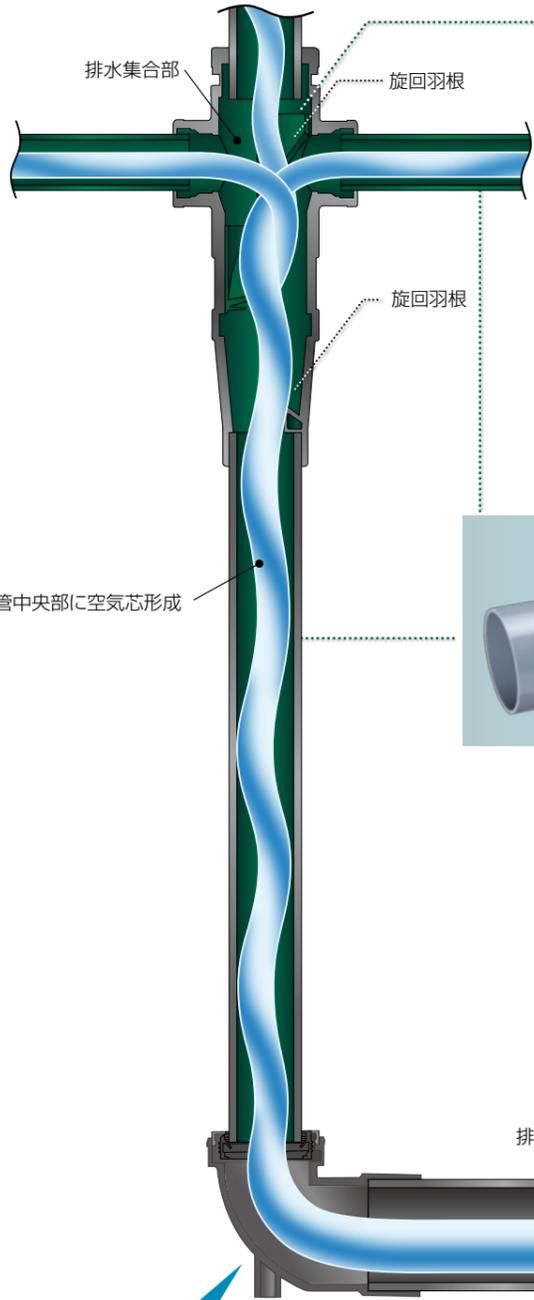
耐火DV継手
遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項



エスロンパイプ・+ (プラス)

信頼と実績のエスロンパイプがパワーアップ！
年間を通して反りに強く、取り扱いやすく、施工のスピードアップに貢献します。



流下のしくみ

- 1 耐火プラAD継手の集合部の大きな空間部により、立て管を流下する排水と横枝管からの排水は継手内でスムーズに合流します。
- 2 継手に流入した排水は、継手の旋回羽根によって立て管の管壁に沿って流れ、空気芯を確保します。
- 3 最下部の曲管に使用するプラ脚部継手の最適な底面形状設計によって排水はスムーズに流れ、空気の流通を確保します。

プラ脚部継手 (プラスチック製)

プラ脚部継手 標準グレード



プラ脚部継手 遮音グレード



AD脚部継手 (鋳鉄製)



掃除口付支持付 AD脚部継手

AD脚部継手

最下階合流システム専用

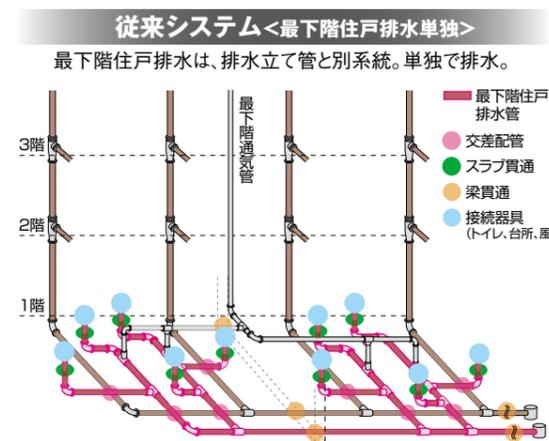


掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ



AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ

- 当社独自の設計基準により**汚水・雑排水系統全てに適用可能。**
- 最下階住戸の排水配管の**簡略化が可能。**

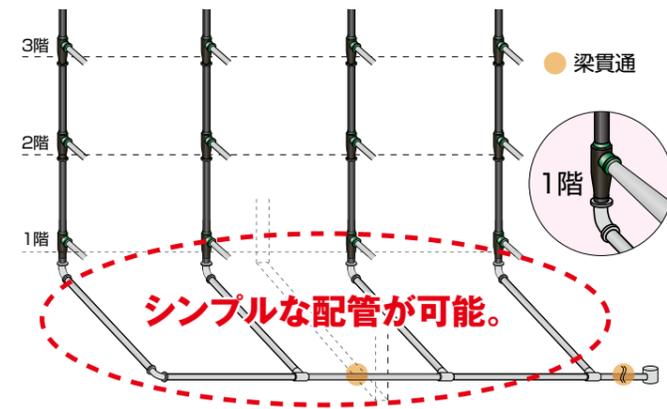


- 最下階排水管**
- 最下階住戸排水が別系統のため配管の維持管理(洗浄等)が大変。
- 通気スペース**
- 最下階用通気管が必要で通気管の設置スペースの確保が大変。
- 交差配管**
- 勾配確保のための設計・施工が大変。
- スラブ貫通**
- スラブ貫通が多くプラン変更やリフォーム時の間取り変更が大変。
- 梁貫通**
- 梁貫通が多くボイドや補強等の施工が大変。

従来システムでは
様々な課題が...
最下階合流システムを導入!

最下階合流システム

最下階住戸排水を、排水立て管系統に合流。



システム導入のメリット

- 維持管理性の向上**
最下階住戸の排水管も、他の階と同一の方法で維持管理が可能。
- 設計・施工が容易**
他の配管との干渉や交差配管が低減され、配管勾配の確保が容易。
- 最下階住戸の間取り変更が容易**
最下階住戸の排水配管もスラブ上部での配管になるため、間取り変更への対応が容易。
- 施工省力化・建物強度上有利**
スラブ、梁の貫通が少なく、ボイド数が減少。

省スペース化と施工費・材料費のコストダウン

最下階単独排水管・通気管が不要。

メリット大

■ 許容排水量

SHASE-S218-2014「集合住宅の排水立て管システムの排水能力試験法」に準じて決定した許容排水量は下表の通りとなります。

| 立て管 | 継手 | 管径(A) | 許容排水量 (ℓ/sec) | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------------|-------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 規模相当17階建て | 規模相当20階建て | 規模相当25階建て | 規模相当30階建て | 規模相当35階建て | 規模相当40階建て | 規模相当45階建て | 規模相当50階建て | 規模相当55階建て | 規模相当60階建て |
| 耐火VPパイプ、エスロンパイプ・+(プラス)VP | 耐火プラAD継手 HG-SG | 75 | 3.5 | 3.4 | 3.3 | 3.3 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 3.0 | 3.0 | 2.9 |
| | | 100 | 6.5 | 6.4 | 6.2 | 6.1 | 6.1 | 6.0 | 5.8 | 5.7 | 5.6 | 5.5 |

■ 許容階数早見表

※最下階排水を単独排水とした場合の階数により記しており、接続可能な住戸数は下表より1つ少なくなります。

| 接続器具の種類 | パターン | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 便器 | | | | 便器 | 便器 | | 便器 | 便器 | 便器 | 便器 |
| 浴槽 | | | | | | 浴槽 | 浴槽 | 浴槽 | 浴槽 | 浴槽 |
| 洗面 | | | | | | 洗面 | 洗面 | 洗面 | 洗面 | 洗面 |
| 洗濯 | | | | | | 洗濯 | 洗濯 | 洗濯 | 洗濯 | 洗濯 |
| 台所 | | | 台所 | 台所 | | 台所 | | 台所 | 台所 | 台所 |
| 手洗い | | | | 手洗い | 手洗い | | | 手洗い | | 手洗い |
| 立て管 | 継手 | 管径(A) | | | | | | | | |
| 耐火VPパイプ、エスロンパイプ・+(プラス)VP | 耐火プラAD継手 HG-SG | 75 | — | 12階 | 22階 | — | — | 7階 | — | — |
| | | 100 | 60階 | 39階 | 59階 | 23階 | 50階 | 24階 | 21階 | 20階 |

システム紹介
耐火プラAD継手 HG, SG
耐火VPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ
耐火DV遮音継手
脚部継手
その他関連製品
継手の納まり
標準施工方法
注意事項

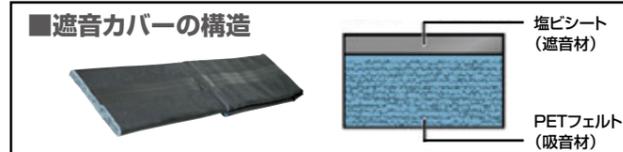
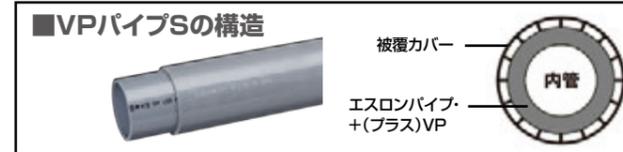
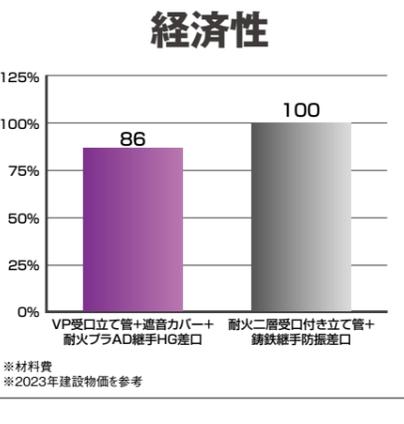
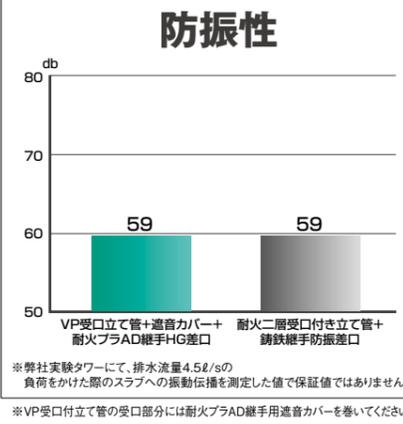
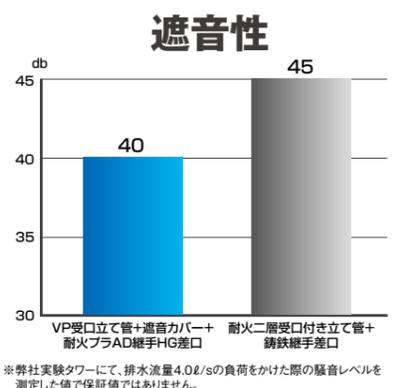
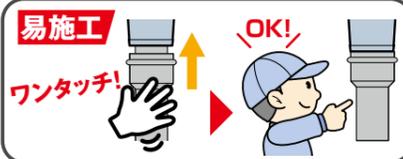
システム紹介
耐火プラAD継手 HG, SG
耐火VPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ
耐火DV遮音継手
脚部継手
その他関連製品
継手の納まり
標準施工方法
注意事項

各システムの特長

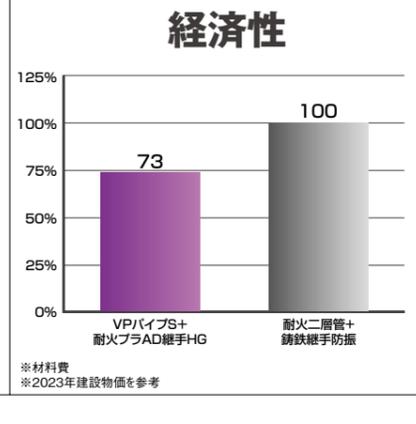
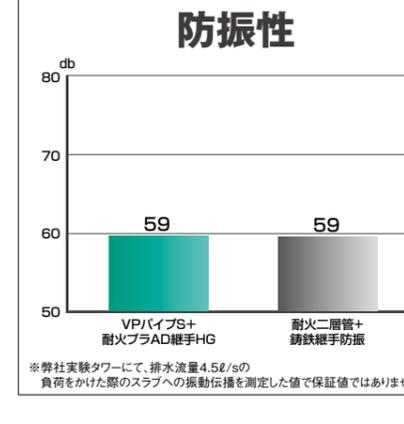
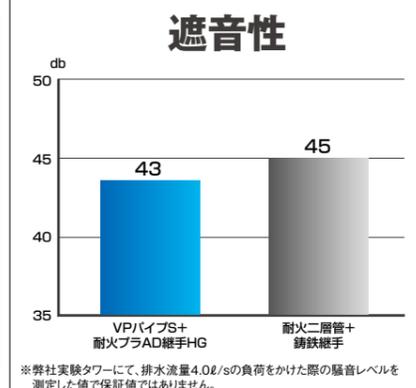
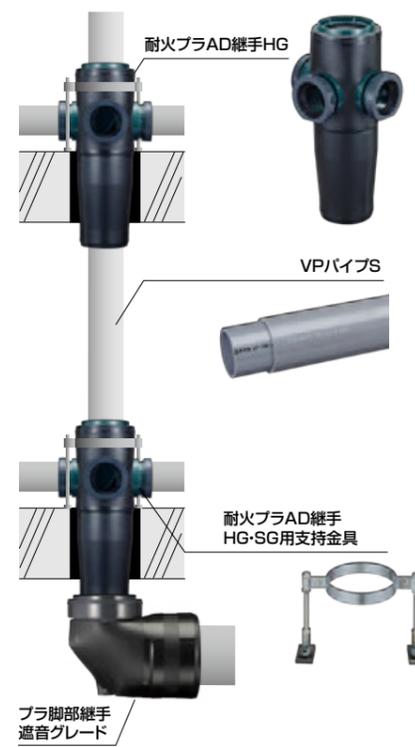
システム紹介

遮音・防振・易施工シリーズを豊富にラインアップ。
用途に合わせた最適なシステムを構築できます。

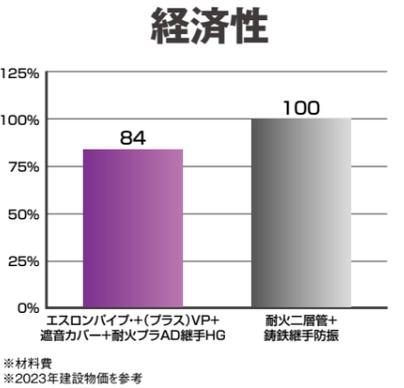
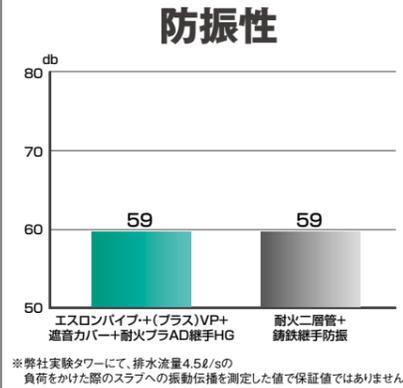
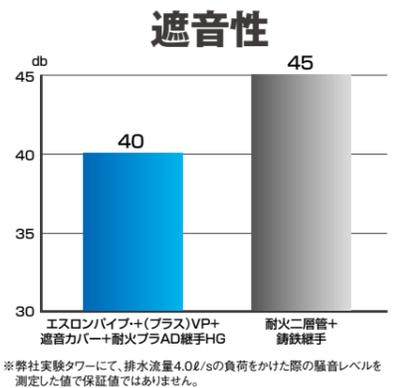
易施工 高遮音 防振



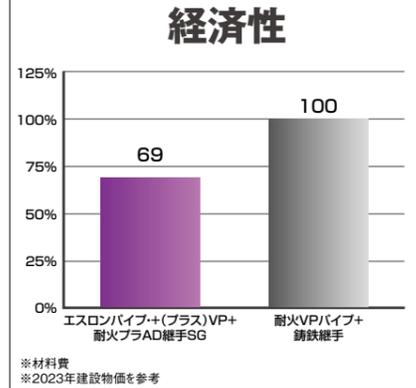
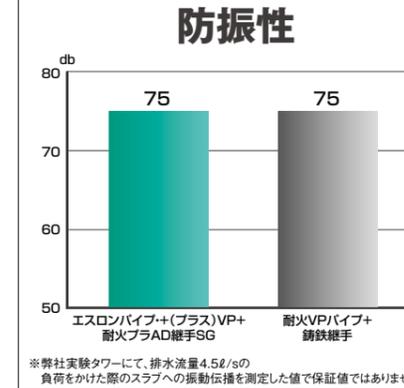
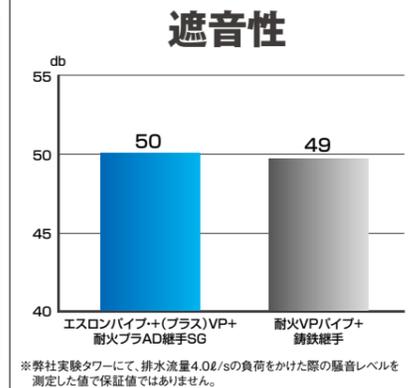
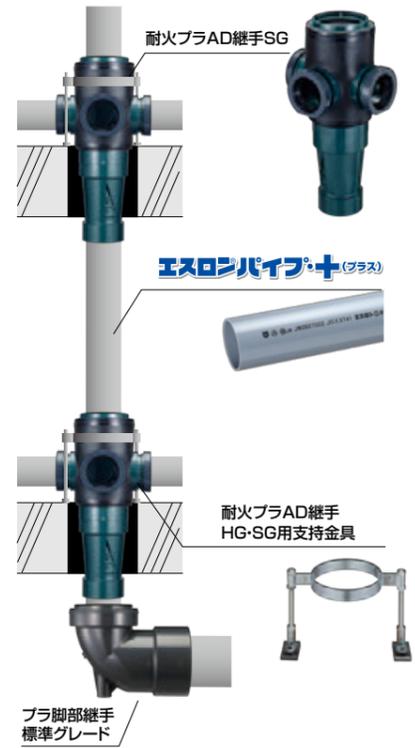
遮音 防振



高遮音 防振



経済性



耐火プラAD継手HG-SG

耐火VPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手
耐火DV遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手HG-SG

耐火VPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手
耐火DV遮音継手

脚部継手
その他関連製品

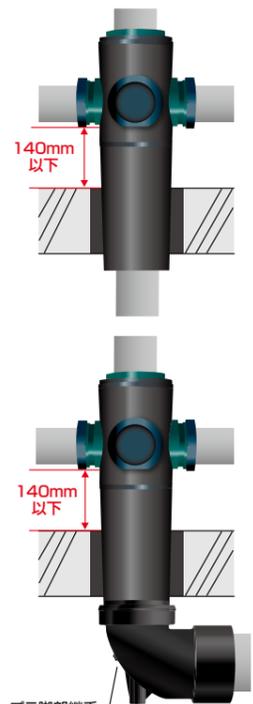
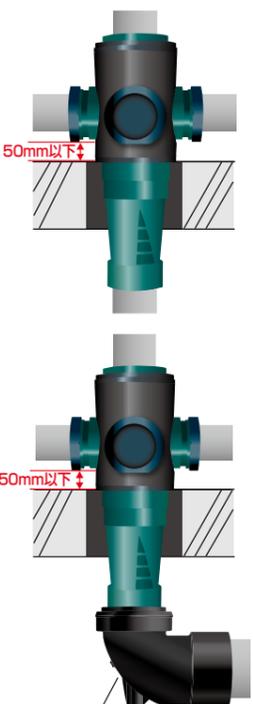
継手の納まり

標準施工方法

注意事項

耐火プラADシステムの耐火認定・評定 (床貫通)

- ご使用の際には必ず認定書、評定書の内容をご確認ください。
- 他の認定・評定品と接続する場合には、認定・評定外となる恐れがありますので所轄の消防機関までご確認ください。
- 他社耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手との組み合わせは認定・評定外となりますので使用しないでください。
- 防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。

| | 耐火プラAD継手HG (二段タイプ、最上階タイプも同様) | 耐火プラAD継手HG 最下階タイプ | 耐火プラAD継手SG |
|----------|--|--|---|
| 床貫通 |  |  |  |
| 枝浮かし高さ | 140mm以下 | 140mm以下 | 50mm以下 |
| 国土交通大臣認定 | PS060FL-1147-1 | PS060FL-1054-1 | PS060FL-1053-1 |
| 消防評定共住区画 | KK2021-006 | KK2019-016 | KK2019-015 |
| 消防評定令8区画 | | | |
| 用途 | 排水管及び通気管(汚水雑排水等の生活排水用) | | |
| スリーブ径 | φ209mm以下 | | |
| 貫通箇所/処理 | 床 ALC・コンクリート厚み 100mm以上/モルタル埋め戻し | | |

△ 脚部継手の上部受口はスラブに埋設しないようにしてください。

立て管に接続可能な管種

- 立て管
- エスロンパイプ+(プラス)VP
 - エスロンパイプ+(プラス)VP 遮音カバー巻き
 - VPパイプS
 - VP受口付立て管
 - VP受口付立て管 遮音カバー巻き
 - 耐火VPパイプ
 - 耐火VPパイプ 遮音カバー巻き
 - 耐火VPパイプS
 - 耐火VP受口付立て管
 - 耐火VP受口付立て管 遮音カバー巻き

横枝管に接続可能な管種

- 横枝管
- エスロンパイプ+(プラス)VP
 - エスロンパイプ+(プラス)VP 遮音カバー巻き
 - VPパイプS
 - 耐火VPパイプ
 - 耐火VPパイプ 遮音カバー巻き
 - 耐火VPパイプS

横主管に接続可能な管種

- 横主管
- エスロンパイプ+(プラス)VP
 - 耐火VPパイプ

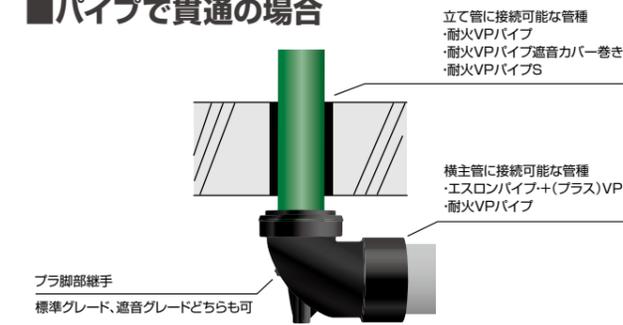
耐火プラAD継手をスラブから浮かして配管する場合の継手横枝管底とスラブ上面の距離

△ 継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。

△ 継手横枝管底とスラブ上面の距離は50mm以下としてください。

耐火プラADシステムの耐火認定・評定 (床貫通)

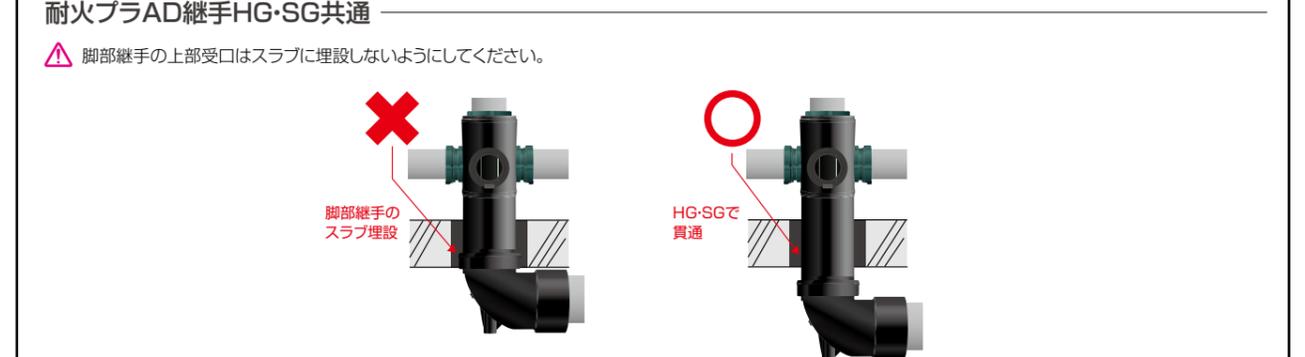
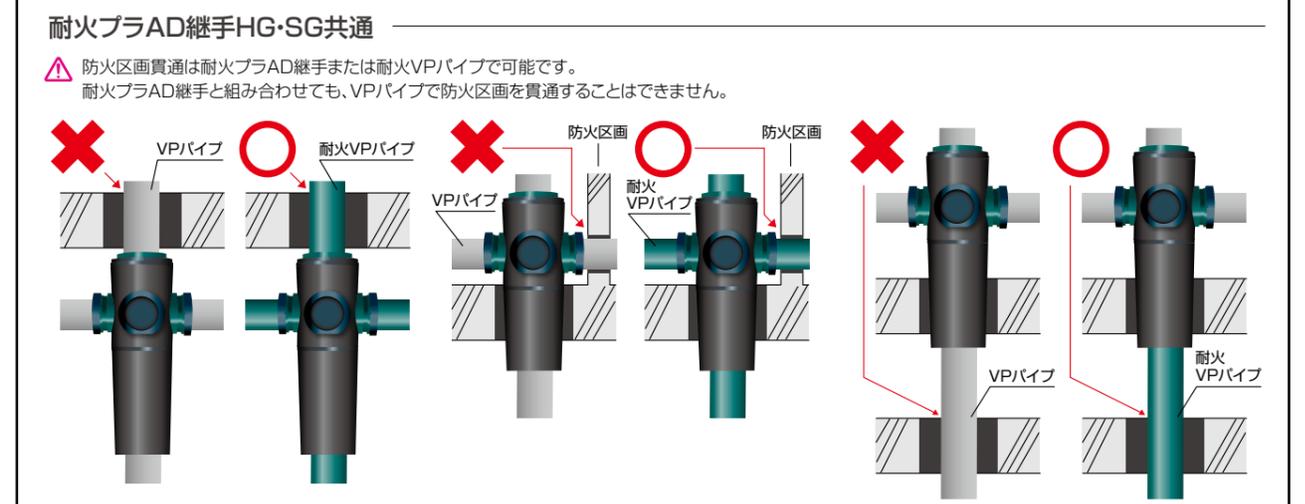
■パイプで貫通の場合



| | |
|----------|-------------------------------|
| 国土交通大臣認定 | PS060FL-1052-1 |
| 消防評定共住区画 | KK2019-014 |
| 消防評定令8区画 | |
| 用途 | 排水管及び通気管(汚水雑排水等の生活排水用) |
| スリーブ径 | φ209mm以下 |
| 貫通箇所/処理 | 床ALC・コンクリート厚み100mm以上/モルタル埋め戻し |

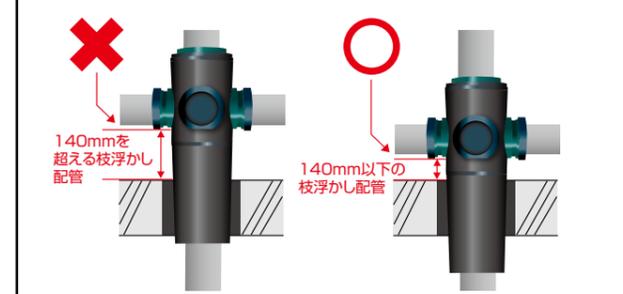
耐火プラAD継手HG・SGの認定書・評定書は
エスロンタイムズよりダウンロードいただけます。
<https://www.eslontimes.com/system/jump/123/>

【認定外となる施工方法】



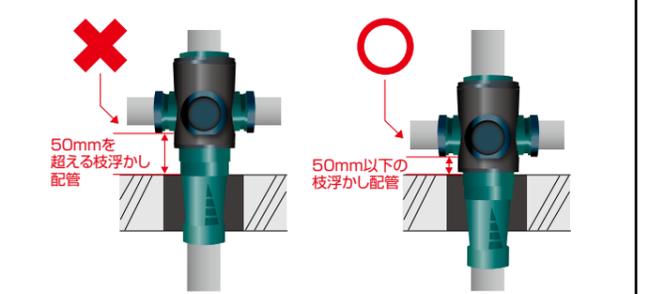
耐火プラAD継手HG(2段、最上階タイプも同様)

△ 耐火プラAD継手HGをスラブから浮かして配管する場合、継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。



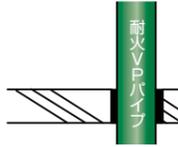
耐火プラAD継手SG

△ 耐火プラAD継手SGをスラブから浮かして配管する場合、継手横枝管底とスラブ上面の距離は50mm以下としてください。



耐火VPパイプの耐火認定・評定

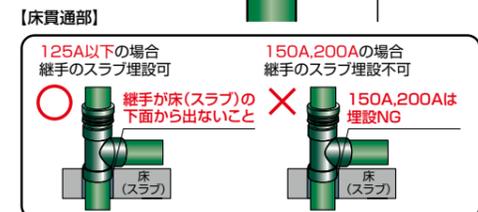
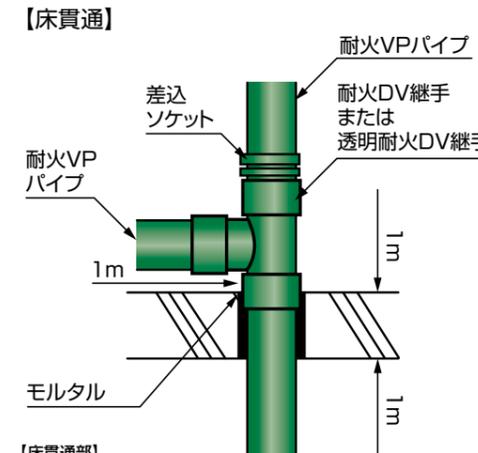
- ご使用の際には必ず認定書、評定書の内容をご確認ください。
- 他の認定・評定品と接続する場合には、認定・評定外となる恐れがありますので所轄の消防機関までご確認ください。
- 他社耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手との組み合わせは認定・評定外となりますので使用しないでください。
- 防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。

| | | | | |
|-----------|--|--------------------------------------|------------------------|----------------|
| 床貫通 |  <p>※防火区画貫通部から1m以内の範囲は耐火VPパイプ、耐火DV継手、透明耐火DV継手をご使用ください。</p> <p>耐火VPパイプの認定書・評定書はエスロンタイムズよりダウンロードいただけます。 https://www.eslontimes.com/system/jump/124/</p>  | | | |
| | 管種 | 耐火VPパイプ | 耐火VPパイプS | 耐火VPパイプ+遮音カバー |
| 口径 | 200A以下 | 100A以下 | 100A以下 | |
| 国土交通大臣認定 | スリーブ径 | Φ312mm以下 | Φ209mm以下 | Φ209mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 ALC厚み 100mm以上 床 コンクリート厚み 75mm以上 | 床 ALC・コンクリート厚み 100mm以上 | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | |
| | 認定番号 | NEW PS060FL-1214 | PS060FL-1052-1 | PS060FL-1052-1 |
| 消防評定 共住区画 | スリーブ径 | Φ300mm以下 | Φ209mm以下 | Φ209mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 ALC厚み 100mm以上 床 コンクリート厚み 75mm以上 | 床 ALC・コンクリート厚み 100mm以上 | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | |
| | 評定番号 | NEW KK2023-004 | KK2019-014 | KK2019-014 |
| 消防評定 令8区画 | スリーブ径 | Φ300mm以下 | Φ183mm以下 | Φ209mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 コンクリート厚み 150mm以上 | | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | |
| | 評定番号 | NEW RK2023-001 | RK22-002 | RK27-006 |

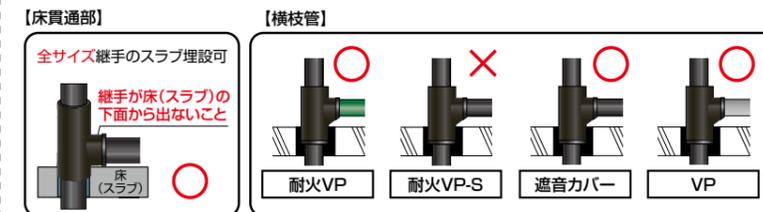
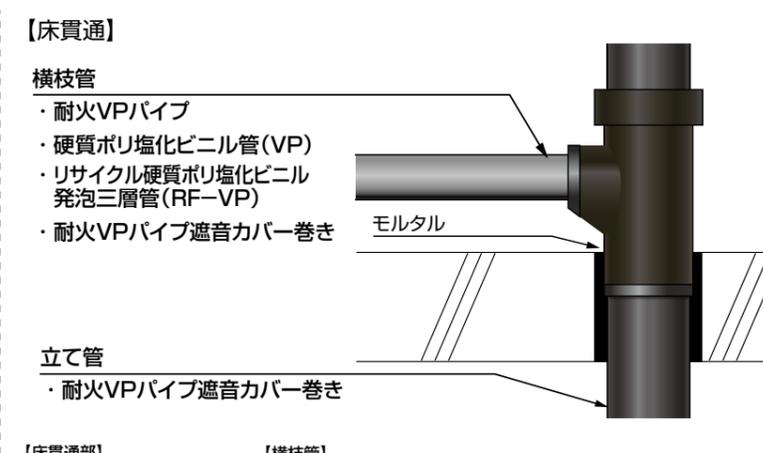
| | | | | | |
|-----------|---------|-----------------------|------------------|------------------------|-------------------------|
| 壁貫通 | 耐火VPパイプ | | | | |
| | 壁 | 中空壁 | | 片面強化せっこうボード重張 | |
| 口径 | 200A | 125A~150A | 100A以下 | 200A以下 | 150A以下 |
| 国土交通大臣認定 | スリーブ径 | Φ312mm以下 | | Φ240mm以下 (隙間3~12mm) | Φ189mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 壁 ALC・コンクリート厚み 75mm以上 | | 中空壁厚み 100mm以上 | 片面強化せっこうボード重張り厚み 42mm以上 |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | シリコーン系シーリング材充填 | シリコーン系シーリング材充填 |
| | 認定番号 | NEW PS060WL-1219 | NEW PS060WL-1215 | PS060WL-0849-1 | |
| 消防評定 共住区画 | スリーブ径 | Φ300mm以下 | | Φ240mm以下 (隙間12mm以下) | |
| | 貫通部箇所 | 壁 ALC・コンクリート厚み 75mm以上 | | 中空壁厚み 100mm以上 | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | シリコーン系シーリング材充填 | |
| | 認定番号 | NEW KK2023-002 | NEW KK2023-003 | | |
| 消防評定 令8区画 | スリーブ径 | Φ260mm以下 | Φ183mm以下 | | |
| | 貫通部箇所 | 壁 コンクリート厚み 100mm以上 | | | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | | | |
| | 評定番号 | RK27-008 | RK19-042 | | |

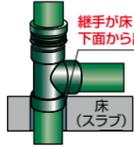
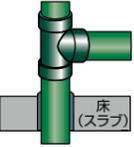
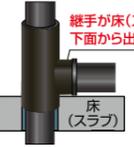
※耐火VPパイプS、耐火VPパイプ+遮音カバーでの壁貫通はできません。

耐火DV継手、透明耐火DV継手の耐火認定・評定

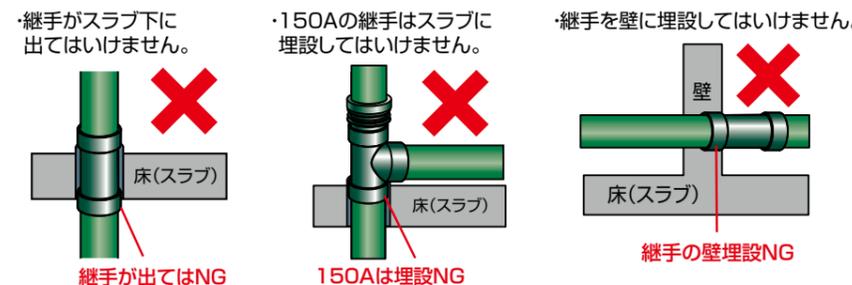


耐火DV遮音継手の耐火認定・評定



| | | | |
|-----------|--|--|--|
| 口径 | 耐火DV継手、透明耐火DV継手の耐火認定・評定 | | 耐火DV遮音継手の耐火認定・評定 |
| | 125A以下 | 200A以下 | 125A以下 |
| 床貫通部 | 管+継手 | 管のみ | 管+継手 |
| |  |  |  |
| 国土交通大臣認定 | スリーブ径 | Φ209mm以下 | Φ312mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 ALC厚み 100mm以上 床 コンクリート厚み 75mm以上 | 床 ALC・コンクリート厚み 120mm以上 |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | |
| | 認定番号 | NEW PS060FL-1213 | NEW PS060FL-1214 |
| 消防評定 共住区画 | スリーブ径 | Φ209mm以下 | Φ300mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 ALC厚み 100mm以上 床 コンクリート厚み 75mm以上 | 床 ALC・コンクリート厚み 120mm以上 |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | |
| | 認定番号 | NEW KK2023-004 | |
| 消防評定 令8区画 | スリーブ径 | Φ209mm以下 | Φ300mm以下 |
| | 貫通部箇所 | 床 コンクリート厚み 150mm以上 | |
| | 貫通部処理 | モルタル埋め戻し | |
| | 認定番号 | NEW RK2023-001 | |

【耐火DV継手、透明耐火DV継手、耐火DV遮音継手の認定外となる施工方法】



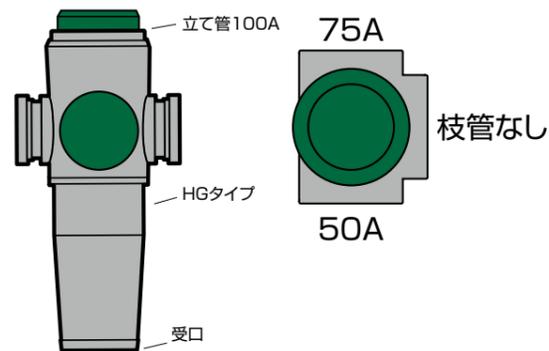
耐火DV継手、透明耐火DV継手、耐火DV遮音継手の認定書・評定書はエスロンタイムズよりダウンロードいただけます。
<https://www.eslontimes.com/system/jump/124/>



耐火プラAD継手HG・SG 品番の見方

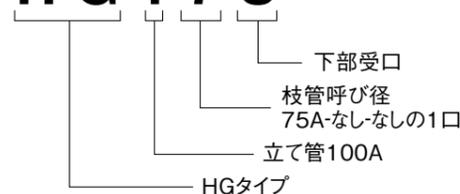
下図のように横枝管が無い方向を左、ある方向を上として時計回りに表記します。

品番例 **HG1705U**



※4～6桁目の末尾が枝なしとなる時は0を省略します。

品番例 **HG17U**



| | 1桁目 | 2桁目 | 3桁目 | 4桁目 | 5桁目 | 6桁目 | 7桁目 |
|--------------|-----|-----|---------------|-------|-----|--|--|
| | タイプ | タイプ | 立て管呼び径 | 枝管呼び径 | | | 下部接続 |
| HG | HG | | 100:1 75:7 | | | | 受口:U 差口:S M (100A:差口Sの145mm延長) 75A:差口Sの125mm延長) L (100A:差口Sの245mm延長) |
| HG 最下階タイプ | HL | | | 枝管呼び径 | 品番 | 差口:S | |
| HG 最上階タイプ | HU | | | 50A | 5 | 受口:U 差口:S M (100A:差口Sの145mm延長) 75A:差口Sの125mm延長) L (100A:差口Sの245mm延長) | |
| | | | | 65A | 6 | | |
| | | | 75A | 7 | | | |
| | | | 100A | 1 | | | |
| | | | 枝管なし | なし又は0 | | | |
| SG | SG | | | | | 受口:U | |

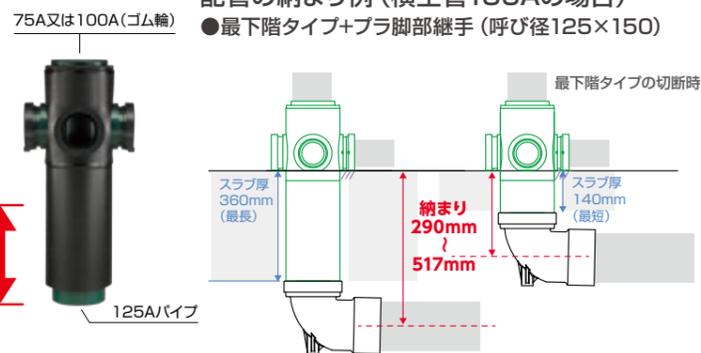
各タイプの特長

耐火プラAD継手HG 最下階タイプ

本体は227mmまで切断可能なので現場での納まり調整が可能です。

△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプは必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。

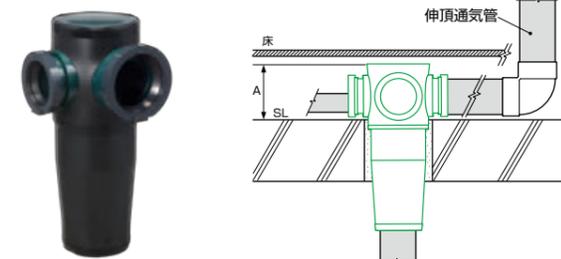
△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とプラ脚部継手を直接接続してください。



配管の納まり例(横主管150Aの場合)
●最下階タイプ+プラ脚部継手(呼び径125×150)

耐火プラAD継手HG 最上階タイプ

立て管の最上階で伸長通気管を横方向に取る事が可能です。



| | 呼び径 | スラブから頂点までの長さA寸法(mm) |
|-------------|------|---------------------|
| 耐火プラAD最上階継手 | 75A | 175 |
| | 100A | 175 |

品揃え拡充

差口タイプにニューラインアップ

耐火プラAD継手HG 差口M・L(厚スラブ対応)

本体枝下の延長により、厚スラブでの施工が可能です。

△ 受口パイプと接続する場合、継手の差口部は切断しないでください。長さ調整が必要な場合は受口パイプを切断し、調整してください。

品揃え品種

耐火プラAD継手HGの下表の品種で差口M、Lを品揃えしています。

| 本体 | | | 標準タイプ | 最上階タイプ | 最下階タイプ | 二段タイプ |
|------|-----|-----|-------|--------|--------|-------|
| | 75A | 差口M | ○ | ○ | — | — |
| 100A | 差口M | ○ | ○ | — | — | |
| | 差口L | ○ | ○ | — | — | |

耐火プラAD継手HG 差口M・Lと受口パイプとの接続方法

受口パイプの端部と継手差口の端部が当たるまで挿入してください。従来の差口Sと同じ施工方法です。(P.55参照)

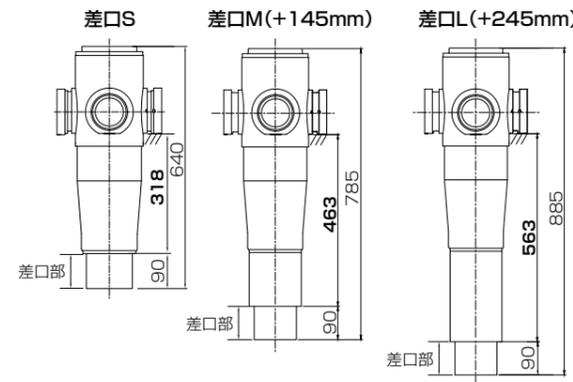
継手の差口部はS・M・Lとも同じ長さです。(100A:90mm、75A:80mm)

スラブ厚みに応じて、選定してください。

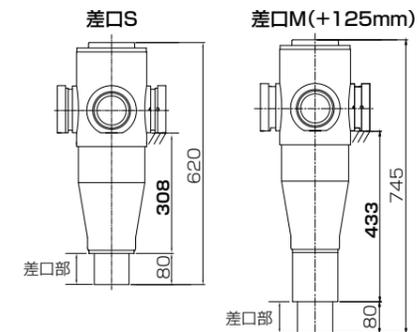


寸法

〈本体100A〉



〈本体75A〉

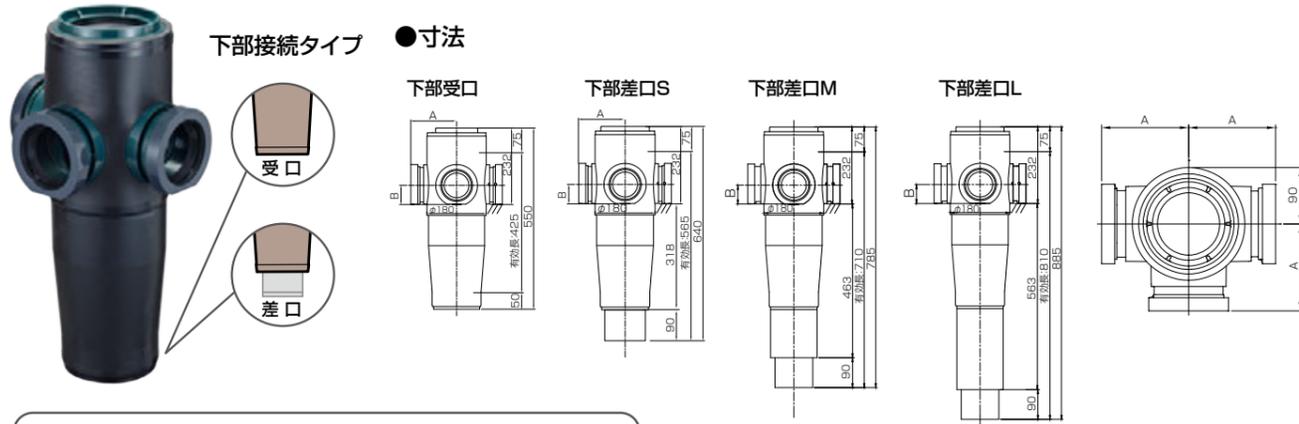


耐火プラAD継手HG・SGの承認図・CADデータは
エスロンタイムズよりダウンロードいただけます。

<https://www.eslontimes.com/system/jump/123/>



■耐火プラAD継手HG (立て管100A)



差口M: 品番末尾のSをMに変えてください。
下表価格の6,000円加算となります。
差口L: 品番末尾のSをLに変えてください。
下表価格の8,000円加算となります。
※差口Mと差口Lは全て受注生産品です。

| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO栓 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|----------|--------------|
| 0枝 | 23,410 | | 受口 差口 | HG1U HG1S |

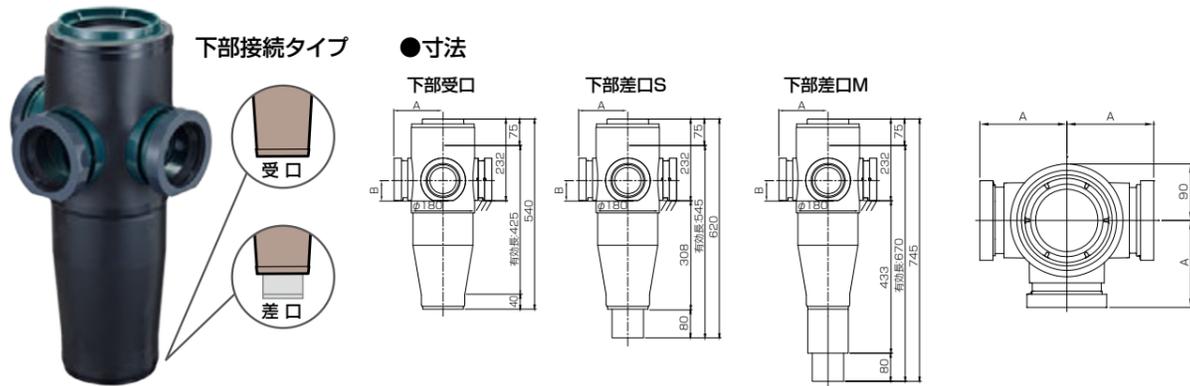
・横枝管枝数1~3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | | |
|------------|---------|----|------|---------|----------|----------|----------|---|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 | |
| 1枝 | 23,410 | | 受口 | HG15U | ★ HG16U | ★ HG17U | ★ HG11U | ★ |
| | | | 差口 | HG15S | ★ HG16S | ★ HG17S | ★ HG11S | |
| 2枝 90° | 25,300 | | 受口 | HG155U | HG156U | HG157U | ★ HG151U | |
| | | | 差口 | HG155S | HG156S | HG157S | HG151S | |
| | | | 受口 | HG165U | HG166U | HG167U | ★ HG161U | |
| | | | 差口 | HG165S | HG166S | HG167S | ★ HG161S | |
| | | | 受口 | HG175U | ★ HG176U | ★ HG177U | ★ HG171U | |
| | | | 差口 | HG175S | HG176S | ★ HG177S | HG171S | |
| | | | 受口 | HG115U | HG116U | HG117U | HG111U | ★ |
| | | | 差口 | HG115S | HG116S | HG117S | HG111S | |
| 2枝 180° | 25,300 | | 受口 | HG1505U | HG1506U | HG1507U | HG1501U | |
| | | | 差口 | HG1505S | HG1506S | HG1507S | HG1501S | |
| | | | 受口 | HG1605U | HG1606U | HG1607U | HG1601U | |
| | | | 差口 | HG1605S | HG1606S | HG1607S | HG1601S | |
| | | | 受口 | HG1705U | HG1706U | HG1707U | HG1701U | |
| | | | 差口 | HG1705S | HG1706S | HG1707S | HG1701S | |
| | | | 受口 | HG1105U | HG1106U | HG1107U | HG1101U | |
| | | | 差口 | HG1105S | HG1106S | HG1107S | HG1101S | |

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|---------|--|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 | |
| 3枝 | 27,200 | | 受口 | HG1555U | HG1556U | HG1557U | HG1551U | |
| | | | 差口 | HG1555S | HG1556S | HG1557S | HG1551S | |
| | | | 受口 | HG1565U | HG1566U | HG1567U | HG1561U | |
| | | | 差口 | HG1565S | HG1566S | HG1567S | HG1561S | |
| | | | 受口 | HG1575U | HG1576U | ★ HG1577U | HG1571U | |
| | | | 差口 | HG1575S | HG1576S | HG1577S | HG1571S | |
| | | | 受口 | HG1515U | HG1516U | HG1517U | HG1511U | |
| | | | 差口 | HG1515S | HG1516S | HG1517S | HG1511S | |
| | | | 受口 | HG1655U | HG1656U | HG1657U | HG1651U | |
| | | | 差口 | HG1655S | HG1656S | HG1657S | HG1651S | |
| | | | 受口 | HG1665U | HG1666U | HG1667U | HG1661U | |
| | | | 差口 | HG1665S | HG1666S | HG1667S | HG1661S | |
| | | | 受口 | HG1675U | ★ HG1676U | HG1677U | HG1671U | |
| | | | 差口 | HG1675S | HG1676S | HG1677S | HG1671S | |
| | | | 受口 | HG1615U | HG1616U | HG1617U | HG1611U | |
| | | | 差口 | HG1615S | HG1616S | HG1617S | HG1611S | |
| | | | 受口 | HG1755U | HG1756U | HG1757U | HG1751U | |
| | | | 差口 | HG1755S | HG1756S | HG1757S | HG1751S | |
| | | | 受口 | HG1765U | HG1766U | HG1767U | HG1761U | |
| | | | 差口 | HG1765S | HG1766S | HG1767S | HG1761S | |
| | | | 受口 | HG1775U | HG1776U | HG1777U | HG1771U | |
| | | | 差口 | HG1775S | HG1776S | HG1777S | HG1771S | |
| | | | 受口 | HG1715U | HG1716U | HG1717U | HG1711U | |
| | | | 差口 | HG1715S | HG1716S | HG1717S | HG1711S | |
| | 受口 | HG1155U | HG1156U | HG1157U | HG1151U | | | |
| | 差口 | HG1155S | HG1156S | HG1157S | HG1151S | | | |
| | 受口 | HG1165U | HG1166U | HG1167U | HG1161U | | | |
| | 差口 | HG1165S | HG1166S | HG1167S | HG1161S | | | |
| | 受口 | HG1175U | HG1176U | HG1177U | HG1171U | | | |
| | 差口 | HG1175S | HG1176S | HG1177S | HG1171S | | | |
| | 受口 | HG1115U | HG1116U | HG1117U | HG1111U | | | |
| | 差口 | HG1115S | HG1116S | HG1117S | HG1111S | | | |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

■耐火プラAD継手HG (立て管75A)



差口M: 品番末尾のSをMに変えてください。
下表価格の6,000円加算となります。
※差口Mは全て受注生産品です。

| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO栓 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|------|-------|
| 0枝 | 22,140 | | 受口 | HG7U |
| | | | 差口 | HG7S |

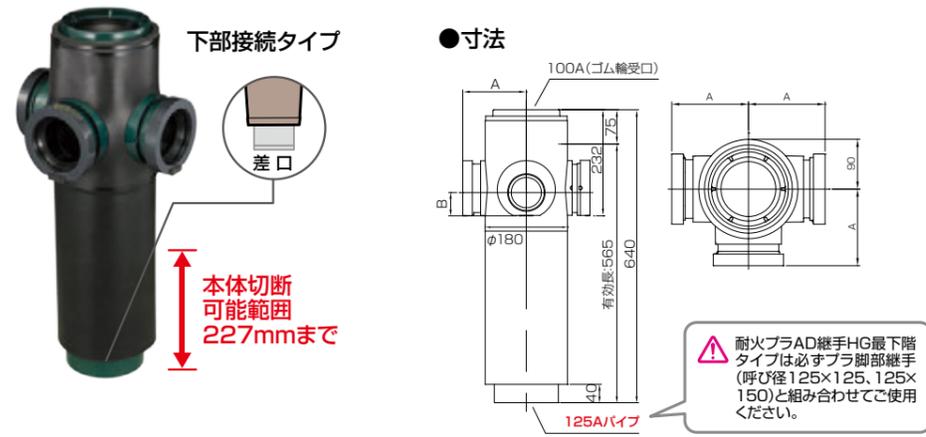
・横枝管枝数1~3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|------------|---------|----|------|---------|----------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 1枝 | 22,140 | | 受口 | HG75U | ★ HG76U | HG77U |
| | | | 差口 | HG75S | HG76S | HG77S |
| 2枝 90° | 24,040 | | 受口 | HG755U | ★ HG756U | HG757U |
| | | | 差口 | HG755S | HG756S | HG757S |
| | | | 受口 | HG765U | HG766U | HG767U |
| | | | 差口 | HG765S | HG766S | HG767S |
| | | | 受口 | HG775U | HG776U | HG777U |
| | | | 差口 | HG775S | HG776S | HG777S |
| 2枝 180° | 24,040 | | 受口 | HG7505U | HG7506U | HG7507U |
| | | | 差口 | HG7505S | HG7506S | HG7507S |
| | | | 受口 | HG7605U | HG7606U | HG7607U |
| | | | 差口 | HG7605S | HG7606S | HG7607S |
| | | | 受口 | HG7705U | HG7706U | HG7707U |
| | | | 差口 | HG7705S | HG7706S | HG7707S |

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|----|---------|----|------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 3枝 | 25,940 | | 受口 | HG7555U | HG7556U | HG7557U |
| | | | 差口 | HG7555S | HG7556S | HG7557S |
| | | | 受口 | HG7565U | HG7566U | HG7567U |
| | | | 差口 | HG7565S | HG7566S | HG7567S |
| | | | 受口 | HG7575U | HG7576U | HG7577U |
| | | | 差口 | HG7575S | HG7576S | HG7577S |
| | | | 受口 | HG7655U | HG7656U | HG7657U |
| | | | 差口 | HG7655S | HG7656S | HG7657S |
| | | | 受口 | HG7665U | HG7666U | HG7667U |
| | | | 差口 | HG7665S | HG7666S | HG7667S |
| | | | 受口 | HG7675U | HG7676U | HG7677U |
| | | | 差口 | HG7675S | HG7676S | HG7677S |
| | | | 受口 | HG7755U | HG7756U | HG7757U |
| | | | 差口 | HG7755S | HG7756S | HG7757S |
| | | | 受口 | HG7765U | HG7766U | HG7767U |
| | | | 差口 | HG7765S | HG7766S | HG7767S |
| | | | 受口 | HG7775U | HG7776U | HG7777U |
| | | | 差口 | HG7775S | HG7776S | HG7777S |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

■耐火プラAD継手HG 最下階タイプ (立て管100A)



| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO柱 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

⚠ 耐火プラAD継手HG最下階タイプは必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。

⚠ 耐火プラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とプラ脚部継手を直接接続してください。

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|------|-------|
| 0枝 | 23,410 | | 差口 | HL1S |

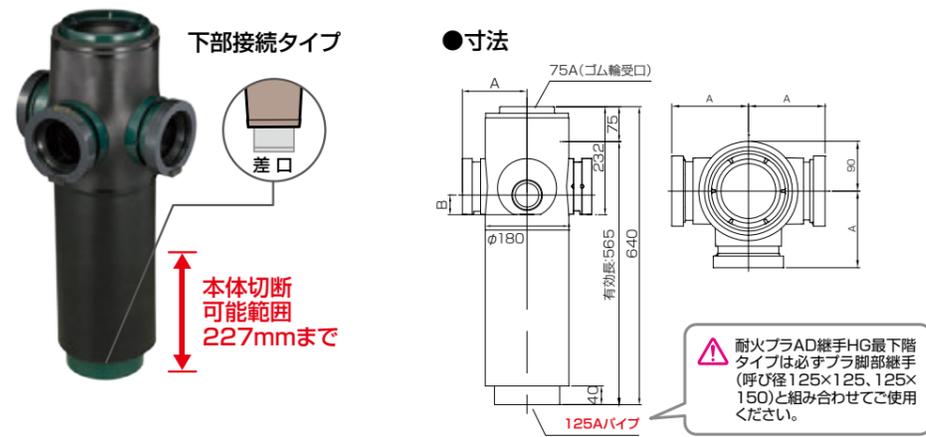
・横枝管枝数1~3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|----|------|---------|---|---------|---|---------|---|---------|---|--|--|--|--|
| | | | | 50 | | 65 | | 75 | | 100 | | | | | |
| 1枝 | 23,410 | | 差口 | HL15S | ★ | HL16S | ★ | HL17S | ★ | HL11S | ★ | | | | |
| 2枝 90° | 25,300 | | 差口 | HL155S | | HL156S | | HL157S | | HL151S | | | | | |
| | | | 差口 | HL165S | | HL166S | | HL167S | ★ | HL161S | | | | | |
| | | | 差口 | HL175S | | HL176S | ★ | HL177S | ★ | HL171S | | | | | |
| | | | 差口 | HL115S | | HL116S | | HL117S | | HL111S | | | | | |
| | | | 差口 | HL115S | | HL116S | | HL117S | | HL111S | | | | | |
| 2枝 180° | 25,300 | | 差口 | HL1505S | | HL1506S | | HL1507S | | HL1501S | | | | | |
| | | | 差口 | HL1605S | | HL1606S | | HL1607S | | HL1601S | | | | | |
| | | | 差口 | HL1705S | | HL1706S | | HL1707S | | HL1701S | | | | | |
| | | | 差口 | HL1105S | | HL1106S | | HL1107S | | HL1101S | | | | | |

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | |
|----|---------|----|------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 |
| 3枝 | 27,200 | | 差口 | HL1555S | HL1556S | HL1557S | HL1551S |
| | | | 差口 | HL1565S | HL1566S | HL1567S | HL1561S |
| | | | 差口 | HL1575S | HL1576S | HL1577S | HL1571S |
| | | | 差口 | HL1515S | HL1516S | HL1517S | HL1511S |
| | | | 差口 | HL1655S | HL1656S | HL1657S | HL1651S |
| | | | 差口 | HL1665S | HL1666S | HL1667S | HL1661S |
| | | | 差口 | HL1675S | HL1676S | HL1677S | HL1671S |
| | | | 差口 | HL1615S | HL1616S | HL1617S | HL1611S |
| | | | 差口 | HL1755S | HL1756S | HL1757S | HL1751S |
| | | | 差口 | HL1765S | HL1766S | HL1767S | HL1761S |
| | | | 差口 | HL1775S | HL1776S | HL1777S | HL1771S |
| | | | 差口 | HL1715S | HL1716S | HL1717S | HL1711S |
| | | | 差口 | HL1155S | HL1156S | HL1157S | HL1151S |
| | | | 差口 | HL1165S | HL1166S | HL1167S | HL1161S |
| | | | 差口 | HL1175S | HL1176S | HL1177S | HL1171S |
| | | | 差口 | HL1115S | HL1116S | HL1117S | HL1111S |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

■耐火プラAD継手HG 最下階タイプ (立て管75A)



| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| C0柱 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とプラ脚部継手を直接接続してください。

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|------|-------|
| 0枝 | 22,140 | | 差口 | HL7S |

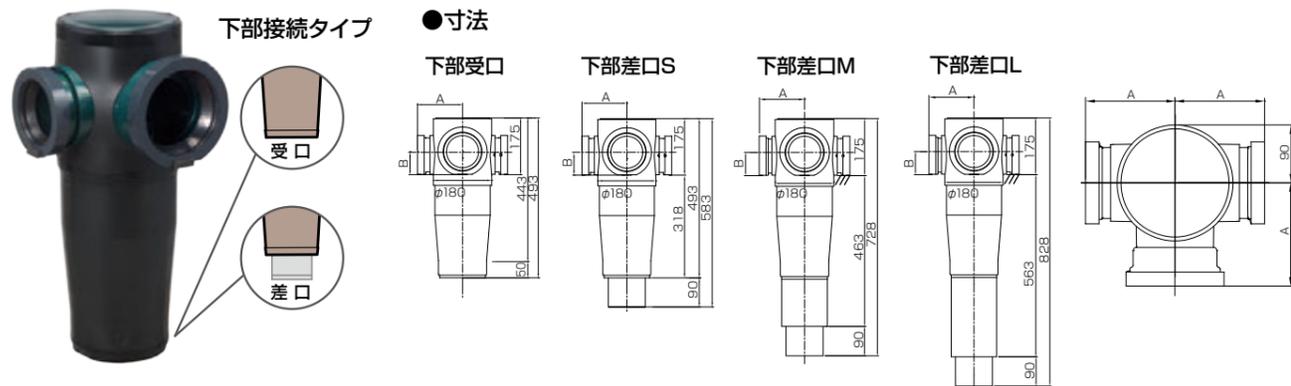
・横枝管枝数1～3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|------------|---------|----|------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 1枝 | 22,140 | | 差口 | HL75S | ★ HL76S | HL77S |
| 2枝 90° | 24,040 | | 差口 | HL755S | HL756S | HL757S |
| | | | 差口 | HL765S | HL766S | HL767S |
| | | | 差口 | HL775S | HL776S | HL777S |
| 2枝 180° | 24,040 | | 差口 | HL7505S | HL7506S | HL7507S |
| | | | 差口 | HL7605S | HL7606S | HL7607S |
| | | | 差口 | HL7705S | HL7706S | HL7707S |

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|----|---------|----|------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 3枝 | 25,940 | | 差口 | HL7555S | HL7556S | HL7557S |
| | | | 差口 | HL7565S | HL7566S | HL7567S |
| | | | 差口 | HL7575S | HL7576S | HL7577S |
| | | | 差口 | HL7655S | HL7656S | HL7657S |
| | | | 差口 | HL7665S | HL7666S | HL7667S |
| | | | 差口 | HL7675S | HL7676S | HL7677S |
| | | | 差口 | HL7755S | HL7756S | HL7757S |
| | | | 差口 | HL7765S | HL7766S | HL7767S |
| | | | 差口 | HL7775S | HL7776S | HL7777S |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

■耐火プラAD継手HG 最上階タイプ(立て管100A)



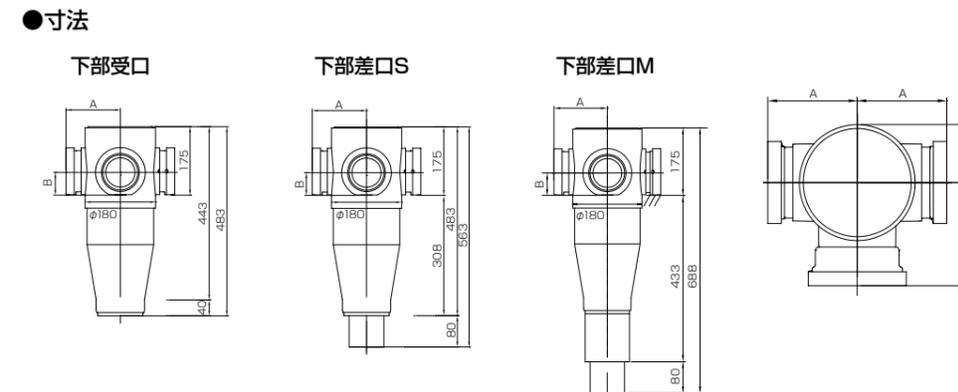
差口M: 品番末尾のSをMに変えてください。
下表価格の6,000円加算となります。
差口L: 品番末尾のSをLに変えてください。
下表価格の8,000円加算となります。
*差口Mと差口Lは全て受注生産品です。

| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO栓 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 |
| 最上階 通気+1枝 | 25,300 | | 受口 | HU151U | HU161U | HU171U | |
| | | | 差口 | HU151S | HU161S | HU171S | |
| | | | 受口 | HU115U | HU116U | HU117U | HU111U |
| | | | 差口 | HU115S | HU116S | HU117S | HU111S |
| 最上階 通気+2枝 | 27,200 | | 受口 | HU1551U | HU1561U | HU1571U | |
| | | | 差口 | HU1551S | HU1561S | HU1571S | |
| | | | 受口 | HU1515U | HU1516U | HU1517U | HU1511U |
| | | | 差口 | HU1515S | HU1516S | HU1517S | HU1511S |
| | | | 受口 | HU1651U | HU1661U | HU1671U | |
| | | | 差口 | HU1651S | HU1661S | HU1671S | |
| | | | 受口 | HU1615U | HU1616U | HU1617U | HU1611U |
| | | | 差口 | HU1615S | HU1616S | HU1617S | HU1611S |
| | | | 受口 | HU1751U | HU1761U | HU1771U | |
| | | | 差口 | HU1751S | HU1761S | HU1771S | |
| | | | 受口 | HU1715U | HU1716U | HU1717U | HU1711U |
| | | | 差口 | HU1715S | HU1716S | HU1717S | HU1711S |
| | | | 受口 | HU1155U | HU1156U | HU1157U | HU1151U |
| | | | 差口 | HU1155S | HU1156S | HU1157S | HU1151S |
| | | | 受口 | HU1165U | HU1166U | HU1167U | HU1161U |
| | | | 差口 | HU1165S | HU1166S | HU1167S | HU1161S |
| | 受口 | HU1175U | HU1176U | HU1177U | HU1171U | | |
| | 差口 | HU1175S | HU1176S | HU1177S | HU1171S | | |
| | 受口 | HU1115U | HU1116U | HU1117U | HU1111U | | |
| | 差口 | HU1115S | HU1116S | HU1117S | HU1111S | | |

■耐火プラAD継手HG 最上階タイプ(立て管75A)



差口M: 品番末尾のSをMに変えてください。
下表価格の6,000円加算となります。

| 横枝呼び径 | 耐火プラAD HG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO栓 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 最上階 通気+1枝 | 24,040 | | 受口 | HU757U | HU767U | |
| | | | 差口 | HU757S | HU767S | |
| | | | 受口 | HU775U | HU776U | HU777U |
| | | | 差口 | HU775S | HU776S | HU777S |
| 最上階 通気+2枝 | 25,940 | | 受口 | HU7557U | HU7567U | |
| | | | 差口 | HU7557S | HU7567S | |
| | | | 受口 | HU7575U | HU7576U | HU7577U |
| | | | 差口 | HU7575S | HU7576S | HU7577S |
| | | | 受口 | HU7657U | HU7667U | |
| | | | 差口 | HU7657S | HU7667S | |
| | | | 受口 | HU7675U | HU7676U | HU7677U |
| | | | 差口 | HU7675S | HU7676S | HU7677S |
| | | | 受口 | HU7755U | HU7756U | HU7757U |
| | | | 差口 | HU7755S | HU7756S | HU7757S |
| | | | 受口 | HU7765U | HU7766U | HU7767U |
| | | | 差口 | HU7765S | HU7766S | HU7767S |
| | 受口 | HU7775U | HU7776U | HU7777U | | |
| | 差口 | HU7775S | HU7776S | HU7777S | | |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

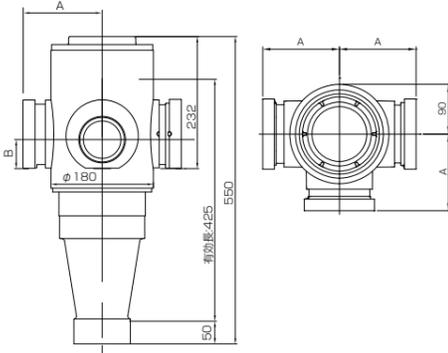
■耐火プラAD継手SG (立て管100A)



下部接続タイプ



●寸法



| 横枝呼び径 | 耐火プラAD SG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| C0柱 | 107mm | — |
| 50 | 139mm | 42mm |
| 65 | | 51mm |
| 75 | | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|------|-------|
| 0枝 | 18,350 | | 受口 | SG1U |

・横枝管枝数1~3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | |
|------------|---------|----|------|---------|---------|----------|----------|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 |
| 1枝 | 18,350 | | 受口 | SG15U | ★ SG16U | ★ SG17U | ★ SG11U |
| 2枝 90° | 20,240 | | 受口 | SG155U | SG156U | SG157U | SG151U |
| | | | 受口 | SG165U | SG166U | SG167U | ★ SG161U |
| | | | 受口 | SG175U | SG176U | ★ SG177U | ★ SG171U |
| | | | 受口 | SG115U | SG116U | SG117U | SG111U |
| 2枝 180° | 20,240 | | 受口 | SG1505U | SG1506U | SG1507U | SG1501U |
| | | | 受口 | SG1605U | SG1606U | SG1607U | SG1601U |
| | | | 受口 | SG1705U | SG1706U | SG1707U | SG1701U |
| | | | 受口 | SG1105U | SG1106U | SG1107U | SG1101U |

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | | |
|----|---------|----|------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 | 100 |
| 3枝 | 22,140 | | 受口 | SG1555U | SG1556U | SG1557U | SG1551U |
| | | | 受口 | SG1565U | SG1566U | SG1567U | SG1561U |
| | | | 受口 | SG1575U | SG1576U | SG1577U | SG1571U |
| | | | 受口 | SG1515U | SG1516U | SG1517U | SG1511U |
| | | | 受口 | SG1655U | SG1656U | SG1657U | SG1651U |
| | | | 受口 | SG1665U | SG1666U | SG1667U | SG1661U |
| | | | 受口 | SG1675U | SG1676U | SG1677U | SG1671U |
| | | | 受口 | SG1615U | SG1616U | SG1617U | SG1611U |
| | | | 受口 | SG1755U | SG1756U | SG1757U | SG1751U |
| | | | 受口 | SG1765U | SG1766U | SG1767U | SG1761U |
| | | | 受口 | SG1775U | SG1776U | SG1777U | SG1771U |
| | | | 受口 | SG1715U | SG1716U | SG1717U | SG1711U |
| | | | 受口 | SG1155U | SG1156U | SG1157U | SG1151U |
| | | | 受口 | SG1165U | SG1166U | SG1167U | SG1161U |
| | | | 受口 | SG1175U | SG1176U | SG1177U | SG1171U |
| | | | 受口 | SG1115U | SG1116U | SG1117U | SG1111U |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。
 ※耐火プラAD継手SGの最上階タイプと最下階タイプの品揃えはありません。
 ※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

システム紹介

耐火プラAD継手 HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火D.V.遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手 HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火D.V.遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

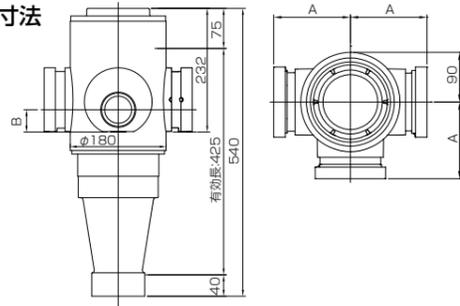
注意事項

品揃え・規格 耐火プラAD継手 HG・SG

■耐火プラAD継手SG (立て管75A)



●寸法



| 横枝呼び径 | 耐火プラAD SG | |
|-------|-----------|------|
| | A寸法 | B寸法 |
| CO栓 | 107mm | — |
| 50 | — | 42mm |
| 65 | 139mm | 51mm |
| 75 | — | 58mm |
| 100 | 160mm | 71mm |

■横枝管 ゴム輪受口 品揃え

・横枝管枝数0枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | 横枝管無し |
|----|---------|----|------|-------|
| 0枝 | 17,080 | | 受口 | SG7U |

・横枝管枝数1~3枝

| 枝数 | 価格(円/個) | 図例 | 下部接続 | ●横枝管呼び径 | | |
|------------|---------|----|------|---------|---------|---------|
| | | | | 50 | 65 | 75 |
| 1枝 | 17,080 | | 受口 | SG75U | ★ SG76U | SG77U |
| 2枝 90° | 18,980 | | 受口 | SG755U | SG756U | SG757U |
| | | | 受口 | SG765U | SG766U | SG767U |
| | | | 受口 | SG775U | SG776U | SG777U |
| 2枝 180° | 18,980 | | 受口 | SG7505U | SG7506U | SG7507U |
| | | | 受口 | SG7605U | SG7606U | SG7607U |
| | | | 受口 | SG7705U | SG7706U | SG7707U |
| 3枝 | 20,880 | | 受口 | SG7555U | SG7556U | SG7557U |
| | | | 受口 | SG7565U | SG7566U | SG7567U |
| | | | 受口 | SG7575U | SG7576U | SG7577U |
| | | | 受口 | SG7655U | SG7656U | SG7657U |
| | | | 受口 | SG7665U | SG7666U | SG7667U |
| | | | 受口 | SG7675U | SG7676U | SG7677U |
| | | | 受口 | SG7755U | SG7756U | SG7757U |
| | | | 受口 | SG7765U | SG7766U | SG7767U |
| | | | 受口 | SG7775U | SG7776U | SG7777U |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。 ※耐火プラAD継手SGの最上階タイプと最下階タイプの品揃えはありません。
※便器排水の流入対面に横枝管を接続しないでください。(P.54参照)

品揃え・規格 耐火プラAD継手HG・SG 関連製品

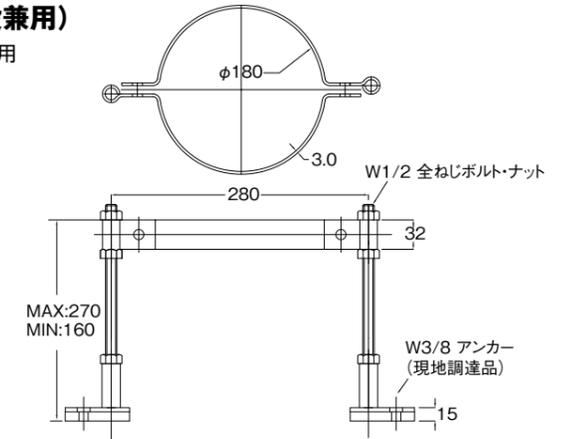
耐火プラAD継手HG・SG用防振支持金具

■耐火プラAD継手HG・SG用防振支持金具(100・75・2段兼用)

※最下階、最上階タイプも兼用



| 品番 | 価格(円/個) | 入数 |
|--------|---------|----|
| SJKPAD | 6,270 | 5個 |



△ 耐火プラAD継手HGは枝浮かしにより支持金具の全ねじボルト長さが不足する場合があります。その場合は現地調達(全ねじボルトW1/2)をお願いします。

■支持固定箇所

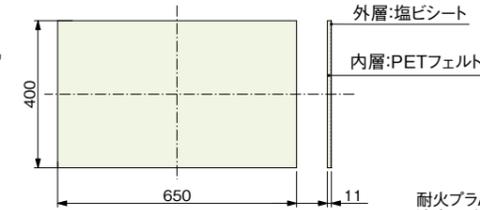
・耐火プラAD継手HG・SGの支持金具 固定位置シールの矢印が隠れる位置に取り付けてください。
・耐火プラAD継手HGを施工する場合は必ず本支持金具を取り付けてください。

- △ 耐火プラAD継手HGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。
- △ 耐火プラAD継手SGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は50mm以下としてください。
- △ 脚部継手はスラブに埋設しないでください。



耐火プラAD継手用遮音カバー

■耐火プラAD継手用遮音カバー



| 種類 | 品番 | 価格(円/枚) | 入数 | 梱包重量(kg/個) | |
|-----------|-------------|---------|-------|--------------|------|
| 耐火プラAD継手用 | 呼び径100,75共通 | FSPADC | 5,780 | 12枚(1枚/袋×12) | 12.5 |

※受口付立て管の受口部分の遮音にご使用ください。
※ジョイントテープ2枚同梱

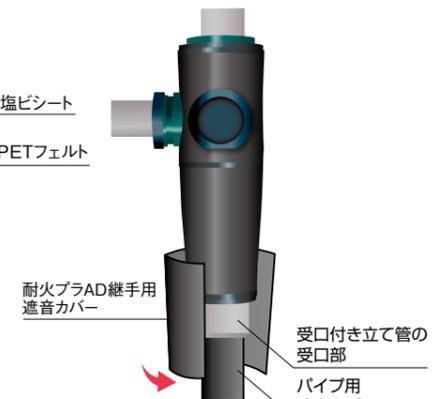
■遮音カバー用ジョイントテープ



| 品番 | 価格(円/巻) | 長さ | 入数 |
|--------|---------|-----|------------|
| FSPVCT | 8,210 | 10m | 12巻(1巻×12) |

使用量

| 呼び径 | 切断長さ(mm) | 使用箇所数 |
|-----|----------|-------|
| 50 | 250 | 40 |
| 65 | 300 | 33 |
| 75 | 350 | 28 |
| 100 | 450 | 22 |



システム紹介

耐火プラAD継手 HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DVV継手 耐火DVV遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手 HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DVV継手 耐火DVV遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

耐火プラAD継手HG 二段タイプの特長

上下段に排水が必要な住戸タイプへ対応

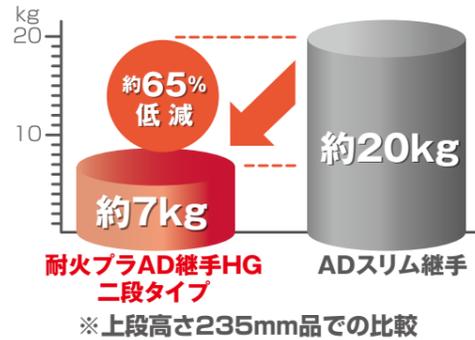
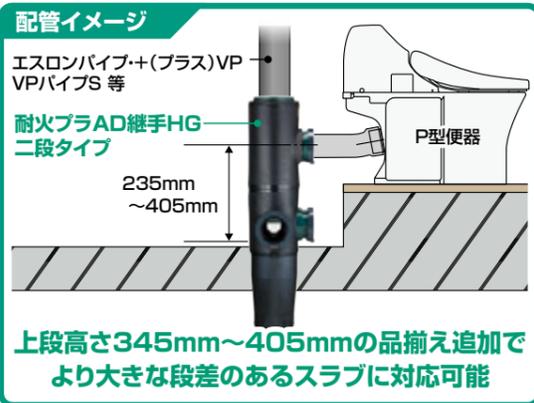
上段の便器排水、下段の台所排水や雑排水の二段タイプの単管式継手を必要とする住戸タイプに対応できます。

多彩な配管形態に対応

上段枝高さが235mmから405mmまでの**18段階**の高さまで対応の品揃えにより、従来の単管式二段タイプに対応できます。

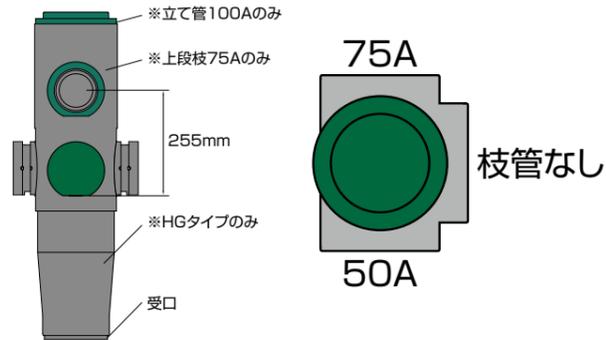
軽量で施工が容易

立て管、横枝管にはエスロンパイプ・+(プラス)VPを接続可能。管、継手ともに軽量で作業性に優れています。また横枝管接続はゴム輪ワンタッチ接合で、パイプの熱伸縮の吸収も行います。



耐火プラAD継手HG 二段タイプ 品番の見方

品番例 **HNC705U**



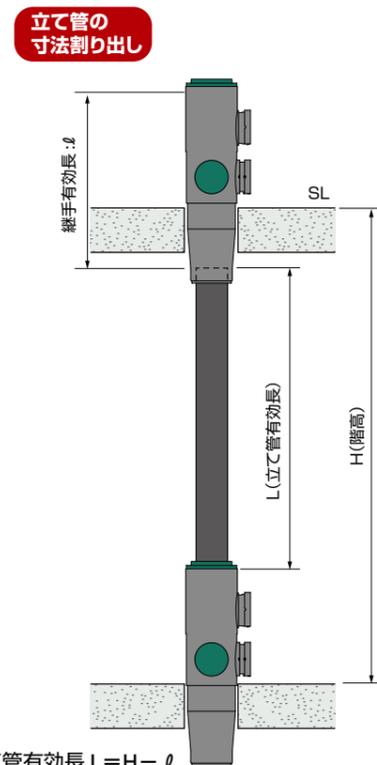
| 1桁目 | 2桁目 | 3桁目 | 4桁目 | 5桁目 | 6桁目 | 7桁目 | | |
|------|------------------------------------|--|-----|--------------|-----|-----|----|--|
| タイプ | 上段枝高さ | 枝管呼び径 | | 下部接続 | | | | |
| HN | 上段高さ 345mm~405mmの 品揃え追加! | 【上段】 75Aのみ 【下段】 品番4桁目 品番5桁目 品番6桁目 | | 受口:U 差口:S | | | | |
| | | 高さ | 品番 | 高さ | 品番 | 高さ | 品番 | |
| | | 235 | A | 295 | G | 355 | M | |
| | | 245 | B | 305 | H | 365 | N | |
| | | 255 | C | 315 | I | 375 | O | |
| | | 265 | D | 325 | J | 385 | P | |
| | | 275 | E | 335 | K | 395 | Q | |
| | | 285 | F | 345 | L | 405 | R | |
| | | 枝管呼び径 | | 品番 | | | | |
| | | 50A | | 5 | | | | |
| 65A | | 6 | | | | | | |
| 75A | | 7 | | | | | | |
| 枝管なし | | なし又は0 | | | | | | |

■価格表

| 上段 呼び径 | 下段 | | 上段枝高さ | 定価(円/個) |
|-----------|-----|------------------------------|---------|---------|
| | 横枝管 | 呼び径 | | |
| 75 | 枝無し | - | 235~405 | 43,010 |
| | 1方向 | 75, 65, 50 | | |
| | 2方向 | 75×75, 75×65, 75×50 | | 48,070 |
| | | 65×65, 65×50 | | |
| | 3方向 | 50×50 | | |
| | | 75×75×75, 75×75×65, 75×75×50 | | |
| | | 75×65×65, 75×65×50 | | |
| | | 75×50×50 | | |
| | | 65×65×65, 65×65×50 | | |
| | | 65×50×50 | | |
| 50×50×50 | | | | |

※品揃え、品番は設計積算価格表をご参照ください。

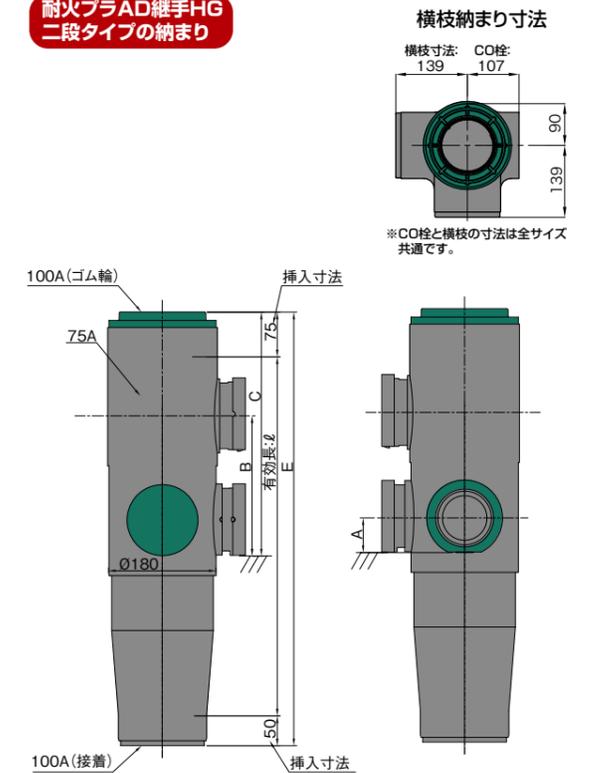
■配管の納まり



立て管有効長 $L = H - \ell$
 H: 階高 ℓ: 継手有効長

| 上段枝 高さ | 継手有効長(ℓ) | |
|-----------|-----------|----------|
| | 上段枝 高さ | 継手有効長(ℓ) |
| 235 | 602 | 712 |
| 245 | 612 | 722 |
| 255 | 622 | 732 |
| 265 | 632 | 742 |
| 275 | 642 | 752 |
| 285 | 652 | 762 |
| 295 | 662 | 772 |
| 305 | 672 | |
| 315 | 682 | |
| 325 | 692 | |
| 335 | 702 | |

耐火プラAD継手HG 二段タイプの納まり



| 上段枝管 高さB | 上段枝管 高さB | | | 挿入寸法 | | | |
|-------------|-------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | C | ℓ | E | C | ℓ | E | |
| 235 | 409 | 602 | 727 | 345 | 519 | 712 | 837 |
| 245 | 419 | 612 | 737 | 355 | 529 | 722 | 847 |
| 255 | 429 | 622 | 747 | 365 | 539 | 732 | 857 |
| 265 | 439 | 632 | 757 | 375 | 549 | 742 | 867 |
| 275 | 449 | 642 | 767 | 385 | 559 | 752 | 877 |
| 285 | 459 | 652 | 777 | 395 | 569 | 762 | 887 |
| 295 | 469 | 662 | 787 | 405 | 579 | 772 | 897 |
| 305 | 479 | 672 | 797 | | | | |
| 315 | 489 | 682 | 807 | | | | |
| 325 | 499 | 692 | 817 | | | | |
| 335 | 509 | 702 | 827 | | | | |

品揃えが
11段階→
18段階に
増えました!

エスロンパイプ・+(プラス)VP

反りにくさ歴代No.1になって新発売。

耐火プラAD継手HG・SGには
エスロンパイプ・+(プラス)VPをご使用ください!



エスロンパイプ・+(プラス)
パワーアップした性能

温暖化に伴う塩ビ管への影響を
最小限に抑えるため**対湾曲性能を強化**

基本性能にプラス

基本性能一覧

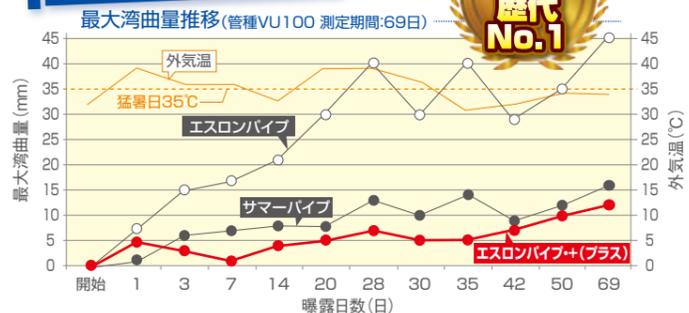
| 評価項目 | | 評価方法 | 単位 | エスロンパイプ | エスロンサマーパイプ | エスロンパイプ・+(プラス) |
|-------|-------|--------|------|------------|------------|-----------------|
| サマー性能 | 蓄熱性 | 自社評価*1 | [°C] | 76.2 | 62.1 | 61.8 |
| | 反り・湾曲 | 自社評価*2 | — | BM(ベンチマーク) | 湾曲量1/2以下 | 湾曲量1/2以下 |

*1 赤外線ランプ照射による管表面温度の上昇を測定。照射10分時点の管表面温度を比較(当社調べ)
*2 屋外における湾曲量推移及び最大湾曲蓄積量推移の比較(当社調べ)

蓄熱性にプラス



最大湾曲量にプラス

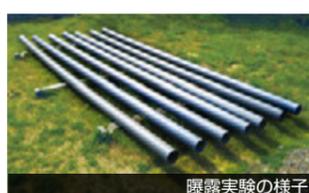


エスロンパイプ・+(プラス)
パワーアップした**特長**

積水化学の配合技術が**時代の変化にプラス!**

年間通して**反りに強い**

反りに強いので安心して
通年で保管できます。
湾曲が抑えられるので取扱い
やすさにもプラス! 施工の
スピードアップに貢献します。



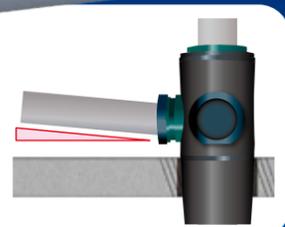
曝露実験の様子



実際に反りが発生した様子

反りに強いので
勾配出しが容易

勾配出しが容易にできるので、ここで
も施工のスピードアップに貢献します。



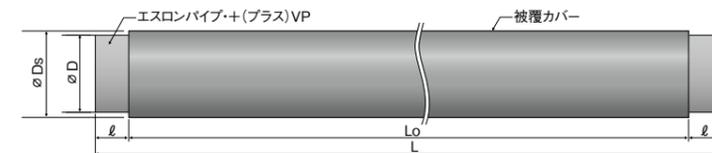
*保管場所は原則的に屋内とし、やむをえず屋外に保管するときは屋根を設けるか、シート掛けなどで直射日光を避けるとともに、熱気がこもらないように風通しのよい状態に保ってください。



| 呼び径 | 外径 (D) | 外径の許容差 (平均) | 厚さ(t) | | 近似内径 (参考) | 長さ (L) | 参考質量 (kg/m) | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----|--------|-------------|-------|------|-----------|----------|-------------|--------|----------|
| | | | 最小 | 許容差 | | | | | |
| 40 | 48 | ±0.2 | 3.6 | +0.8 | 40 | 4,000±10 | 0.791 | VP404 | 3,430 |
| 50 | 60 | ±0.2 | 4.1 | +0.8 | 51 | 4,000±10 | 1.122 | VP504 | 4,840 |
| 65 | 76 | ±0.3 | 4.1 | +0.8 | 67 | 4,000±10 | 1.445 | VP654 | 6,170 |
| 75 | 89 | ±0.3 | 5.5 | +0.8 | 77 | 2,900±10 | 2.202 | VP7529 | 7,820 |
| | | | | | | 4,000±10 | | VP754 | 9,470 |
| 100 | 114 | ±0.4 | 6.6 | +1.0 | 100 | 2,900±10 | 3.409 | VP1H29 | 11,480 |
| | | | | | | 4,000±10 | | VP1H4 | 13,920 |
| 125 | 140 | ±0.5 | 7.0 | +1.0 | 125 | 4,000±10 | 4.464 | VP1Q4 | 17,860 |
| 150 | 165 | ±0.5 | 8.9 | +1.4 | 146 | 4,000±10 | 6.701 | VP1F4 | 26,810 |

*参考質量は比重を 1.43 として計算した参考数値であり規格の一部ではありません。

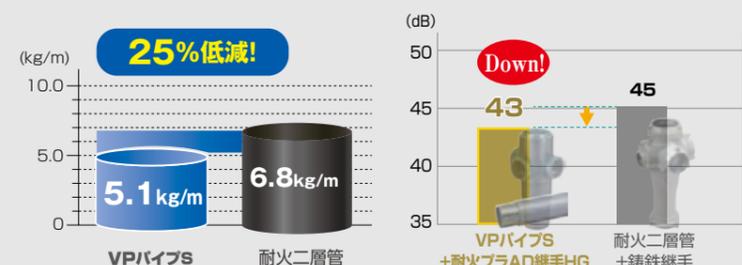
VPパイプS



| 呼び径 | VPパイプS 外径Ds | 内管 VP 外径D | | | 内管 VP 長さL | 被覆カバー 長さLo | 管端長さ ℓ [標準] | 標準重量 (kg/本) | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----|-------------|-----------|-------------|----------|-----------|------------|-------------|-------------|---------|----------|
| | | 基準寸法 | 最大・最小外径の許容差 | 平均外径の許容差 | | | | | | |
| 75 | 102.0 | 89.0 | ±0.50 | ±0.30 | 2900±10 | 2800±10 | 50 | 10.29 | VP7529S | 9,870 |
| 100 | 127.0 | 114.0 | ±0.60 | ±0.40 | 2900±10 | 2800±10 | 50 | 14.77 | VP1H29S | 13,820 |

VPパイプSの特長

耐火二層管と比べて軽く、耐火プラAD継手HGと組み合わせることで耐火二層管や鋳鉄継手以上の遮音性能を発揮します。



VP受口付立て管



| 呼び径 | L | Z | Z1 | ℓ | d | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----|-------|----------|-------|--------------------------------|------------|---------|----------|
| 75 | 2,880 | 2,763±20 | 2,800 | 117 ⁺⁵ ₀ | 90.0±0.25 | VP7529R | 10,630 |
| 100 | 2,880 | 2,753±20 | 2,790 | 127 ⁺⁵ ₀ | 115.0±0.40 | VP1H29R | 15,180 |

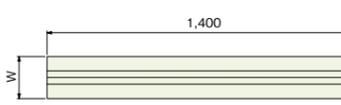
*VP受口付立て管は、耐火プラAD継手HG・SGの立て管にのみご使用いただけます。
*受口付立て管は熱伸縮の吸収用には使用できません。

VP受口付立て管の特長

耐火プラAD継手HG差口タイプと組み合わせることでワンタッチ接続が可能。簡単施工で**確実な止水性を発揮**します。



VPパイプ用遮音カバー



| 種類 | W | 入数 | 梱包重量 (kg/箱) | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----------------|-----|------------|-------------|-------|----------|
| VP 75A(立て管サイズ) | 162 | 6本(2本/袋×3) | 8.8 | VPC75 | 5,700 |
| VP 100A(立て管サイズ) | 201 | 6本(2本/袋×3) | 10.5 | VPC1H | 5,930 |

*VPパイプ用遮音カバーで防火区画貫通はできません。

*ジョイントテープ1枚同梱

システム紹介

耐火プラAD継手HG・SG

耐火VPパイプシリーズ

耐火DV遮音継手

脚部継手

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手HG・SG

耐火VPパイプシリーズ

耐火DV遮音継手

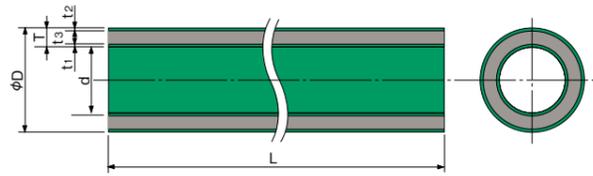
脚部継手

継手の納まり

標準施工方法

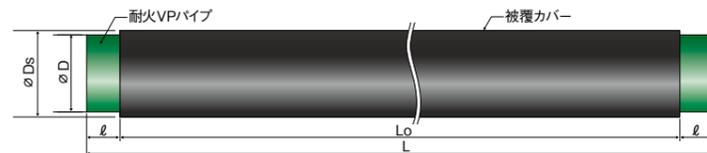
注意事項

耐火VPパイプ



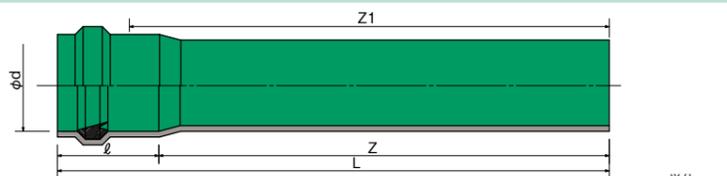
| 呼び径 | 外径 D | | | 全体厚さ T | | 内層厚さ t1 | 中間層厚さ t3 | 長さ L | | 参考 | | 品番 | 価格 (円/本) |
|---------|-------|-------------|----------|--------|------|---------|----------|-------|-----|--------|-----------|---------|----------|
| | 基準寸法 | 最大・最小外径の許容差 | 平均外径の許容差 | 基準寸法 | 許容差 | 最小 | 最小 | 基準寸法 | 許容差 | 近似内径 d | 質量 (kg/m) | | |
| 40 | 48.0 | ±0.30 | ±0.20 | 4.0 | ±0.4 | 0.3 | 2.1 | 4,000 | ±10 | 40 | 0.797 | FSVP404 | 5,970 |
| 50 | 60.0 | ±0.40 | ±0.20 | 4.5 | ±0.4 | 0.3 | 2.4 | 4,000 | ±10 | 51 | 1.132 | FSVP504 | 7,280 |
| 65 | 76.0 | ±0.50 | ±0.30 | 4.5 | ±0.4 | 0.3 | 2.4 | 4,000 | ±10 | 67 | 1.458 | FSVP654 | 10,050 |
| 75 | 89.0 | ±0.50 | ±0.30 | 5.9 | ±0.4 | 0.4 | 3.2 | 2,900 | ±10 | 77 | 2.221 | FSV7529 | 10,190 |
| | | | | | | | | 4,000 | | | | | FSVP754 |
| 100 | 114.0 | ±0.60 | ±0.40 | 7.1 | ±0.5 | 0.5 | 3.9 | 2,900 | ±10 | 100 | 3.438 | FSV1H29 | 14,550 |
| | | | | | | | | 4,000 | | | | | FSVP1H4 |
| 125 | 140.0 | ±0.80 | ±0.50 | 7.5 | ±0.5 | 0.6 | 4.1 | 4,000 | ±10 | 125 | 4.501 | FSVP1Q4 | 24,890 |
| 150 | 165.0 | ±1.00 | ±0.50 | 9.6 | ±0.7 | 0.7 | 5.3 | 4,000 | ±10 | 146 | 6.746 | FSVP1F4 | 32,750 |
| NEW 200 | 216.0 | ±1.30 | ±0.70 | 11.0 | ±0.7 | 0.9 | 6.4 | 4,000 | ±10 | 194 | 10.213 | FSVP2H4 | 58,780 |

耐火VPパイプS



| 呼び径 | 耐火VPパイプS 外径Ds | 内管 耐火VP 外径D | | | 内管 耐火VP 長さ L | 被覆カバー 長さ Lo | 管端長さ ℓ [標準] | 標準重量 (kg/本) | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----|---------------|-------------|-------------|----------|--------------|-------------|-------------|-------------|---------|----------|
| | | 基準寸法 | 最大・最小外径の許容差 | 平均外径の許容差 | | | | | | |
| 75 | 102.0 | 89.0 | ±0.50 | ±0.30 | 2900±10 | 2800±10 | 50 | 10.29 | FS7529S | 14,270 |
| 100 | 127.0 | 114.0 | ±0.60 | ±0.40 | 2900±10 | 2800±10 | 50 | 14.77 | FS1H29S | 20,530 |

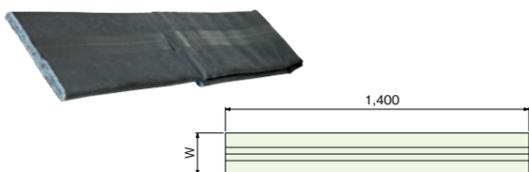
耐火VP受口付立て管



| 呼び径 | L | Z | Z1 | ℓ | d | 品番 | 価格 (円/本) |
|-----|-------|----------|-------|--------------------------------|------------|---------|----------|
| 75 | 2,880 | 2,763±20 | 2,800 | 117 ⁺⁵ ₀ | 90.0±0.25 | FS7529R | 18,040 |
| 100 | 2,880 | 2,753±20 | 2,790 | 127 ⁺⁵ ₀ | 115.0±0.40 | FS1H29R | 24,440 |

※耐火VP受口付立て管は、耐火ブラAD継手HG・SGの立て管にのみご使用いただけます。
 ※受口付立て管は熱伸縮の吸収用には使用できません。

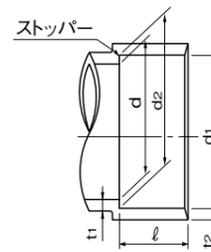
耐火VPパイプ用遮音カバー



| 種類 | W | 入数 | 梱包重量 (kg/箱) | 品番 | 価格 (円/本) | |
|----------|--------------|-----|-------------|------|----------|-------|
| 耐火VPパイプ用 | 50A(立て管サイズ) | 116 | 6本(2本/袋×3) | 6.0 | FSVPC50 | 5,320 |
| | 65A(立て管サイズ) | 141 | 6本(2本/袋×3) | 7.5 | FSVPC65 | 5,540 |
| | 75A(立て管サイズ) | 162 | 6本(2本/袋×3) | 8.8 | FSVPC75 | 5,700 |
| | 100A(立て管サイズ) | 201 | 6本(2本/袋×3) | 10.5 | FSVPC1H | 5,930 |

※ジョイントテープ1枚同梱

耐火DV継手 (FS-DV)



受口およびその他共通寸法

| 呼び径 | d1 | | d2 | | ℓ | | d | | t1 | t2 |
|---------|--------|-------|--------|-------|------|-----|-------|------|------|------|
| | 基準寸法 | 許容差 | 基準寸法 | 許容差 | 基準寸法 | 許容差 | 基準寸法 | 許容差 | 最小寸法 | 最小寸法 |
| 40 | 48.30 | ±0.30 | 47.80 | ±0.30 | 22 | ±1 | 40.0 | ±0.9 | 2.7 | 2.5 |
| 50 | 60.35 | ±0.30 | 59.75 | ±0.30 | 25 | ±1 | 51.0 | ±0.9 | 3.1 | 3.0 |
| 65 | 76.40 | ±0.30 | 75.70 | ±0.30 | 35 | ±1 | 67.0 | ±0.9 | 3.1 | 3.0 |
| 75 | 89.45 | ±0.30 | 88.65 | ±0.30 | 40 | ±2 | 77.2 | ±0.9 | 3.6 | 3.4 |
| NEW 200 | 217.30 | ±0.55 | 215.00 | ±0.55 | 105 | ±2 | 194.0 | ±1.3 | 7.5 | 6.7 |

コンパクト掃除口付継手



| 呼び径 | L1 | L2 | L3 | Z1 | Z2 | 緑色 | | 透明 | |
|-----|------|------|----|------|------|--------|-------|--------|-------|
| | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 75 | 88.5 | 88.5 | 73 | 48.5 | 48.5 | FSCT75 | 5,820 | SFCT75 | 6,400 |
| 100 | 98.5 | 98.5 | 84 | 48.5 | 48.5 | FSCT1H | 6,460 | SFCT1H | 7,110 |

コンパクト掃除口付継手用遮音カバー



| 種類 | 品番 | 入数 | 梱包数量 (kg/個) | 価格(円/枚) |
|------|---------|--------------|-------------|---------|
| 75A | FCSCO75 | 12枚(1枚/袋×12) | 6.3 | 5,630 |
| 100A | FCSCO1H | 12枚(1枚/袋×12) | 7.1 | 5,700 |

※コンパクト掃除口付継手以外はご使用できません。

ソケット (DS)



| 呼び径 | Z | L | 緑色 | | 透明 | |
|---------|---|-----|--------|-------|--------|--------|
| | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 3 | 47 | FSDS40 | 700 | SFDS40 | 780 |
| 50 | 3 | 53 | FSDS50 | 810 | SFDS50 | 890 |
| 65 | 3 | 73 | FSDS65 | 970 | SFDS65 | 1,070 |
| 75 | 4 | 84 | FSDS75 | 1,070 | SFDS75 | 1,170 |
| 100 | 4 | 104 | FSDS1H | 1,420 | SFDS1H | 1,560 |
| 125 | 4 | 134 | FSDS1Q | 2,190 | SFDS1Q | 2,410 |
| 150 | 4 | 164 | FSDS1F | 3,250 | SFDS1F | 3,580 |
| NEW 200 | 5 | 215 | - | - | SFDS2H | 20,280 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
 ※ Lは標準寸法を示します。

90°エルボ (DL)



| 呼び径 | Z | L | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|-----|--------|-------|--------|--------|
| | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 27 | 49 | FSDL40 | 920 | SFDL40 | 1,010 |
| 50 | 33 | 58 | FSDL50 | 1,160 | SFDL50 | 1,270 |
| 65 | 42 | 77 | FSDL65 | 1,400 | SFDL65 | 1,540 |
| 75 | 48 | 88 | FSDL75 | 1,620 | SFDL75 | 1,770 |
| 100 | 62 | 112 | FSDL1H | 2,350 | SFDL1H | 2,600 |
| 125 | 75 | 140 | FSDL1Q | 3,540 | SFDL1Q | 3,910 |
| 150 | 88 | 168 | FSDL1F | 5,520 | SFDL1F | 6,070 |
| NEW 200 | 113 | 218 | - | - | SFDL2H | 32,450 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
 ※ Lは標準寸法を示します。
 ※ 流れ角度は91°10'±30'とします。

45°エルボ (45L)



| 呼び径 | Z | L | 緑色 | | 透明 | |
|---------|----|-----|--------|-------|--------|--------|
| | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 14 | 36 | FS4L40 | 890 | SF4L40 | 980 |
| 50 | 18 | 43 | FS4L50 | 1,050 | SF4L50 | 1,140 |
| 65 | 22 | 57 | FS4L65 | 1,300 | SF4L65 | 1,420 |
| 75 | 25 | 65 | FS4L75 | 1,450 | SF4L75 | 1,580 |
| 100 | 30 | 80 | FS4L1H | 2,020 | SF4L1H | 2,230 |
| 125 | 38 | 103 | FS4L1Q | 3,170 | SF4L1Q | 3,490 |
| 150 | 44 | 124 | FS4L1F | 4,430 | SF4L1F | 4,870 |
| NEW 200 | 48 | 153 | - | - | SF4L2H | 27,380 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
 ※ Lは標準寸法を示します。

■90°大曲りエルボ<LL> 径違い90°大曲りエルボ<LL>

| 呼び径 | Z1 | Z2 | L1 | L2 | 緑色 | | 透明 | |
|--------|-----|-----|-----|-----|---------|-------|---------|--------|
| | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 52 | 52 | 74 | 74 | FSLL40 | 1,490 | SFLL40 | 1,640 |
| 50 | 66 | 66 | 91 | 91 | FSLL50 | 1,670 | SFLL50 | 1,840 |
| 65 | 90 | 90 | 125 | 125 | FSLL65 | 2,000 | SFLL65 | 2,210 |
| 75 | 100 | 100 | 140 | 140 | FSLL75 | 2,350 | SFLL75 | 2,600 |
| 100 | 128 | 128 | 178 | 178 | FSLL1H | 3,320 | SFLL1H | 3,650 |
| 125 | 140 | 140 | 205 | 205 | FSLL1Q | 4,740 | SFLL1Q | 5,200 |
| 150 | 170 | 170 | 250 | 250 | FSLL1F | 7,280 | SFLL1F | 8,010 |
| 200 | 196 | 196 | 301 | 301 | — | — | FSLL2H | 40,560 |
| 100×75 | 128 | 128 | 168 | 178 | FSLL1H1 | 3,640 | SFLL1H1 | 4,000 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
 ※ Lは標準寸法を示します。
 ※ 流れ角度は91°10'±30'とします。

■インクリーザ<IN>

| 呼び径 | Z | L | 緑色 | | 透明 | |
|---------|----|-----|---------|-------|---------|-------|
| | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 50×40 | 20 | 67 | FSIN501 | 780 | SFIN501 | 860 |
| 65×40 | 20 | 77 | FSIN652 | 830 | SFIN652 | 910 |
| 65×50 | 20 | 80 | FSIN651 | 890 | SFIN651 | 980 |
| 75×40 | 25 | 87 | FSIN753 | 910 | SFIN753 | 1,000 |
| 75×50 | 25 | 90 | FSIN752 | 980 | SFIN752 | 1,080 |
| 75×65 | 25 | 100 | FSIN751 | 1,070 | SFIN751 | 1,170 |
| 100×40 | 30 | 102 | FSIN1H4 | 1,080 | SFIN1H4 | 1,200 |
| 100×50 | 30 | 105 | FSIN1H3 | 1,140 | SFIN1H3 | 1,250 |
| 100×65 | 30 | 115 | FSIN1H2 | 1,270 | SFIN1H2 | 1,400 |
| 100×75 | 30 | 120 | FSIN1H1 | 1,330 | SFIN1H1 | 1,470 |
| 125×75 | 35 | 140 | FSIN1Q2 | 1,820 | SFIN1Q2 | 1,990 |
| 125×100 | 35 | 150 | FSIN1Q1 | 2,280 | SFIN1Q1 | 2,510 |
| 150×100 | 40 | 170 | FSIN1F2 | 3,490 | SFIN1F2 | 3,840 |
| 150×125 | 40 | 185 | FSIN1F1 | 3,610 | SFIN1F1 | 3,980 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
 ※ Lは標準寸法を示します。

■偏芯インクリーザ<IN>

| 呼び径 | Z | L | m | 緑色 | | 透明 | |
|-------|----|----|-----|---------|-------|---------|-------|
| | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 50×40 | 20 | 67 | 5.5 | FSIH501 | 870 | SFIH501 | 960 |
| 65×50 | 20 | 80 | 8 | FSIH651 | 990 | SFIH651 | 1,090 |

■ブッシュ<BU>

| 呼び径 | D | L | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|-----|----|-------|---------|--------|
| | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 200×150 | 216 | 105 | — | — | SFBU2H1 | 23,320 |

差し口 200 ← O ← 受口 150

■90°Y<DT> 径違い90°Y<DT>

| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 緑色 | | 透明 | |
|---------|------|------|-----|-------|-----|-------|---------|-------|---------|--------|
| | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 27 | 27 | 27 | 49 | 49 | 49 | FSDT40 | 910 | SFDT40 | 1,000 |
| 50 | 34 | 34 | 34 | 59 | 59 | 59 | FSDT50 | 1,460 | SFDT50 | 1,620 |
| 65 | 42 | 43 | 42 | 77 | 78 | 77 | FSDT65 | 1,900 | SFDT65 | 2,090 |
| 75 | 48 | 49 | 48 | 88 | 89 | 88 | FSDT75 | 2,270 | SFDT75 | 2,500 |
| 100 | 62 | 63 | 62 | 112 | 113 | 112 | FSDT1H | 3,410 | SFDT1H | 3,750 |
| 125 | 75 | 76 | 75 | 140 | 141 | 140 | FSDT1Q | 5,300 | SFDT1Q | 5,840 |
| 150 | 89 | 90 | 89 | 169 | 170 | 169 | FSDT1F | 8,720 | SFDT1F | 9,590 |
| 200 | 113 | 113 | 113 | 218 | 218 | 218 | — | — | SFDT2H | 49,680 |
| 50×40 | 27 | 27 | 33 | 52 | 52 | 55 | FSDT501 | 1,400 | SFDT501 | 1,540 |
| 65×40 | 27 | 28 | 42 | 62 | 63 | 64 | FSDT652 | 1,520 | SFDT652 | 1,670 |
| 65×50 | 34 | 35 | 42 | 69 | 70 | 67 | FSDT651 | 1,790 | SFDT651 | 1,970 |
| 75×40 | 27 | 28 | 48 | 67 | 68 | 70 | FSDT753 | 1,520 | SFDT753 | 1,670 |
| 75×50 | 34 | 35 | 48 | 74 | 75 | 73 | FSDT752 | 1,930 | SFDT752 | 2,120 |
| 75×65 | 42 | 43 | 48 | 82 | 83 | 83 | FSDT751 | 2,130 | SFDT751 | 2,340 |
| 100×40 | 27 | 28 | 62 | 77 | 78 | 84 | FSDT1H4 | 2,440 | SFDT1H4 | 2,680 |
| 100×50 | 34 | 35 | 62 | 84 | 85 | 87 | FSDT1H3 | 2,570 | SFDT1H3 | 2,830 |
| 100×65 | 42 | 43 | 62 | 92 | 93 | 97 | FSDT1H2 | 2,830 | SFDT1H2 | 3,100 |
| 100×75 | 48 | 49 | 62 | 98 | 99 | 102 | FSDT1H1 | 2,990 | SFDT1H1 | 3,290 |
| 125×100 | 61.5 | 63 | 75 | 126.5 | 128 | 124.5 | FSDT1Q1 | 4,740 | SFDT1Q1 | 5,200 |
| 150×100 | 61.5 | 62.5 | 90 | 141 | 142 | 140 | FSDT1F2 | 7,690 | SFDT1F2 | 8,460 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
 ※ L1, L2, L3は標準寸法を示します。
 ※ 流れ角度は91°10'±30'とします。

■90°大曲りY<LT> 径違い90°大曲りY<LT>

| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|----|-----|-----|-----|-----|---------|--------|---------|--------|
| | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 52 | 23 | 52 | 74 | 45 | 74 | FSLT40 | 1,460 | SFLT40 | 1,620 |
| 50 | 66 | 26 | 66 | 91 | 51 | 91 | FSLT50 | 1,650 | SFLT50 | 1,820 |
| 65 | 90 | 33 | 90 | 125 | 68 | 125 | FSLT65Y | 2,150 | SFLT65Y | 2,350 |
| 75 | 100 | 30 | 100 | 140 | 70 | 140 | FSLT75 | 2,500 | SFLT75 | 2,750 |
| 100 | 128 | 45 | 128 | 178 | 95 | 178 | FSLT1H | 3,830 | SFLT1H | 4,200 |
| 125 | 140 | 50 | 140 | 205 | 115 | 205 | FSLT1Q | 5,980 | SFLT1Q | 6,580 |
| 150 | 170 | 65 | 170 | 250 | 145 | 250 | FSLT1F | 10,100 | SFLT1F | 11,110 |
| 200 | 196 | 88 | 196 | 301 | 193 | 301 | — | — | SFLT2H | 58,820 |
| 50×40 | 52 | 23 | 57 | 77 | 48 | 79 | FSLT501 | 1,550 | SFLT501 | 1,710 |
| 65×40 | 52 | 24 | 66 | 87 | 59 | 88 | FSLT652 | 1,930 | SFLT652 | 2,120 |
| 65×50 | 66 | 27 | 74 | 101 | 62 | 99 | FSLT61Y | 1,940 | SFLT61Y | 2,130 |
| 75×40 | 52 | 25 | 71 | 92 | 65 | 93 | FSLT753 | 2,000 | SFLT753 | 2,210 |
| 75×50 | 66 | 29 | 79 | 106 | 69 | 104 | FSLT752 | 2,150 | SFLT752 | 2,350 |
| 75×65 | 90 | 32 | 95 | 130 | 72 | 130 | FSLT751 | 2,390 | SFLT751 | 2,630 |
| 100×40 | 52 | 28 | 82 | 102 | 78 | 104 | FSLT1H4 | 2,900 | SFLT1H4 | 2,970 |
| 100×50 | 66 | 32 | 90 | 116 | 82 | 115 | FSLT1H3 | 2,700 | SFLT1H3 | 3,190 |
| 100×65 | 90 | 36 | 107 | 140 | 86 | 142 | FSLT1H2 | 3,170 | SFLT1H2 | 3,490 |
| 100×75 | 100 | 33 | 110 | 150 | 83 | 150 | FSLT1H1 | 3,330 | SFLT1H1 | 3,660 |
| 125×75 | 100 | 42 | 124 | 165 | 107 | 164 | FSLT1Q2 | 3,910 | SFLT1Q2 | 4,290 |
| 125×100 | 128 | 52 | 140 | 193 | 117 | 190 | FSLT1Q1 | 5,430 | SFLT1Q1 | 5,970 |
| 200×150 | 196 | 88 | 221 | 301 | 193 | 301 | — | — | SFLT2H1 | 56,780 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
 ※ L1, L2, L3は標準寸法を示します。
 ※ 流れ角度は91°10'±30'とします。
 ※ 呼び径200×150の径違い90°大曲りYは、呼び径200の90°大曲りYとブッシュの組み合わせ品です。

■45°Y<Y>

| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|-------|---------|--------|
| | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 12 | 58 | 62 | 34 | 80 | 84 | FSY40 | 1,400 | SFY40 | 1,540 |
| 50 | 20 | 72 | 78 | 45 | 97 | 103 | FSY50 | 1,520 | SFY50 | 1,670 |
| 65 | 20 | 92 | 98 | 55 | 127 | 133 | FSY65Y | 1,970 | SFY65Y | 2,170 |
| 75 | 26 | 106 | 115 | 66 | 146 | 155 | FSY75 | 2,300 | SFY75 | 2,520 |
| 100 | 32 | 134 | 144 | 82 | 184 | 194 | FSY1H | 3,540 | SFY1H | 3,910 |
| 125 | 38 | 172 | 175 | 103 | 237 | 240 | FSY1Q | 5,800 | SFY1Q | 6,380 |
| 150 | 44 | 204 | 210 | 124 | 284 | 290 | FSY1F | 9,990 | SFY1F | 10,990 |
| 200 | 42 | 258 | 268 | 147 | 363 | 373 | — | — | SFY2H | 56,780 |
| 50×40 | 8 | 62 | 70 | 33 | 87 | 92 | FSY501 | 1,330 | SFY501 | 1,470 |
| 65×40 | -1 | 72 | 82 | 34 | 107 | 104 | FSY652 | 1,420 | SFY652 | 1,560 |
| 65×50 | 8 | 80 | 88 | 43 | 115 | 113 | FSY651Y | 1,760 | SFY651Y | 1,940 |
| 75×40 | -6 | 78 | 92 | 34 | 118 | 114 | FSY753 | 1,840 | SFY753 | 2,020 |
| 75×50 | 3 | 86 | 98 | 43 | 126 | 123 | FSY752 | 1,990 | SFY752 | 2,190 |
| 75×65 | 14 | 98 | 106 | 54 | 138 | 141 | FSY751 | 2,180 | SFY751 | 2,400 |
| 100×40 | -14 | 96 | 112 | 36 | 146 | 134 | FSY1H4 | 2,660 | SFY1H4 | 2,930 |
| 100×50 | -8 | 98 | 118 | 42 | 148 | 143 | FSY1H3 | 2,850 | SFY1H3 | 3,150 |
| 100×65 | 3 | 110 | 125 | 53 | 160 | 160 | FSY1H2 | 2,900 | SFY1H2 | 3,190 |
| 100×75 | 19 | 118 | 132 | 69 | 168 | 172 | FSY1H1 | 3,270 | SFY1H1 | 3,600 |
| 125×100 | 19 | 150 | 171 | 84 | 215 | 221 | FSY1Q1 | 5,260 | SFY1Q1 | 5,790 |
| 150×100 | 6 | 165 | 185 | 86 | 245 | 235 | FSY1F2 | 7,490 | SFY1F2 | 8,240 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
 ※ L1, L2, L3は標準寸法を示します。

■差込ソケット<ES>

| 呼び径 | D1 | D2 | D3 | d | L | l1 | l2 | l3 | 緑色 | | 透明 | |
|-----|-----|-----|-----|-------|-----|----|----|----|--------|-------|--------|-------|
| | | | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 69 | 48 | 60 | 48.9 | 80 | 23 | 34 | 48 | FSSS40 | 1,650 | SFSS40 | 1,820 |
| 50 | 85 | 60 | 76 | 60.8 | 85 | 26 | 35 | 51 | FSSS50 | 1,720 | SFSS50 | 1,890 |
| 65 | 110 | 76 | 86 | 77.1 | 103 | 36 | 37 | 58 | FSSS65 | 1,770 | SFSS65 | 1,960 |
| 75 | 118 | 89 | 114 | 90.0 | 113 | 41 | 44 | 65 | FSSS75 | 1,800 | SFSS75 | 1,980 |
| 100 | 148 | 114 | 140 | 115.2 | 134 | 51 | 51 | 76 | FSSS1H | 2,520 | SFSS1H | 2,770 |
| 125 | 181 | 140 | 165 | 141.2 | 160 | 66 | 53 | 83 | FSSS1Q | 4,690 | SFSS1Q | 5,160 |
| 150 | 211 | 165 | 191 | 166.3 | 191 | 83 | 62 | 96 | FSSS1F | 6,230 | SFSS1F | 6,850 |

※ D3の寸法は支持金具取付部寸法を示します。
 ※ 呼び径65以外は点線の通りのリブが付いています(固定バンド用)。
 ※ 呼び径200での伸縮処理はヤリトリソケットをご使用ください。

システム紹介

耐火VPPAD継手 H.G.S.G

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手 耐火DV遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火VPPAD継手 H.G.S.G

耐火VPPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手 耐火DV遮音継手

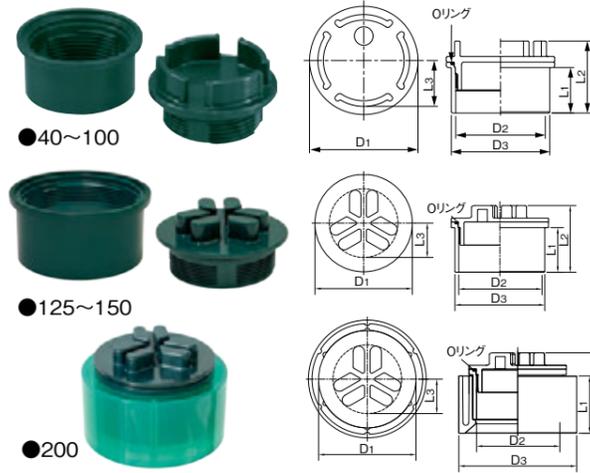
脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

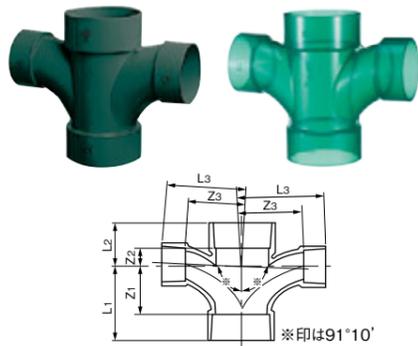
■ねじ式掃除口



| 呼び径 | D1 | D2 | D3 | L1 | L2 | L3 | 締付けトルク (N・m) | 品番 | 価格(円/個) |
|---------|-----|-----|-----|-----|------|----|--------------|--------|---------|
| 40 | 55 | 41 | 48 | 23 | 44.5 | 24 | 4 | FSC040 | 880 |
| 50 | 68 | 51 | 60 | 26 | 47.5 | 29 | 5 | FSC050 | 920 |
| 65 | 84 | 69 | 76 | 36 | 57.5 | 36 | 5 | FSC065 | 1,070 |
| 75 | 98 | 81 | 89 | 41 | 65 | 42 | 5 | FSC075 | 1,200 |
| 100 | 125 | 104 | 114 | 51 | 76 | 46 | 5 | FSC01H | 1,770 |
| NEW 125 | 154 | 128 | 140 | 67 | 106 | 55 | 8 | FSC01Q | 6,850 |
| NEW 150 | 179 | 151 | 165 | 82 | 123 | 63 | 8 | FSC01F | 9,960 |
| NEW 200 | 179 | 151 | 216 | 105 | 148 | 63 | 8 | FSC02H | 22,310 |

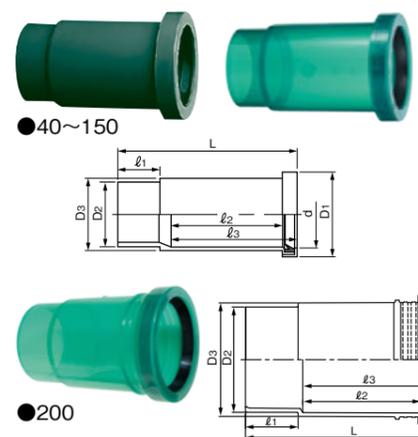
※ 呼び径200は、呼び径150のねじ式掃除口とプッシュの組み合わせ品です。

■径違い90°大曲両Y<WLT>



| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|----|-----|-----|-----|-----|---------|--------|---------|--------|
| | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 100×75 | 100 | 40 | 110 | 150 | 90 | 150 | FSWT1H1 | 7,910 | SFWT1H1 | 8,710 |
| 125×100 | 128 | 52 | 140 | 193 | 117 | 190 | FSWT1Q1 | 11,070 | SFWT1Q1 | 12,170 |

■やりとりソケット<LES>

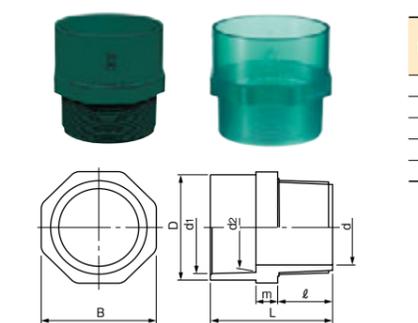


△ ゴムリングにはエスロン滑剤No.1を必ずご使用ください。

| 呼び径 | D1 | D2 | D3 | d | L | l1 | l2 | l3 | 緑色 | | 透明 | |
|---------|-----|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 69 | 48 | 54.0 | 48.6 | 121.5 | 23 | 78 | 92.0 | FSYS40 | 1,750 | SFYS40 | 1,930 |
| 50 | 85 | 60 | 67.0 | 60.9 | 134.5 | 26 | 85 | 101.0 | FSYS50 | 2,080 | SFYS50 | 2,280 |
| 65 | 106 | 76 | 86.5 | 77.1 | 170.0 | 36 | 107 | 122.0 | FSYS65 | 2,640 | SFYS65 | 2,900 |
| 75 | 120 | 89 | 99.0 | 90.0 | 195.0 | 41 | 124 | 144.5 | FSYS75 | 2,840 | SFYS75 | 3,110 |
| 100 | 150 | 114 | 125.0 | 115.2 | 236.0 | 51 | 151 | 176.0 | FSYS1H | 4,040 | SFYS1H | 4,440 |
| 125 | 181 | 140 | 151.0 | 141.2 | 290.5 | 66 | 183 | 212.5 | FSYS1Q | 5,950 | SFYS1Q | 6,550 |
| 150 | 211 | 165 | 178.9 | 166.3 | 351.0 | 80 | 223 | 256.5 | FSYS1F | 10,600 | SFYS1F | 11,670 |
| NEW 200 | 268 | 216 | 236.0 | 218.7 | 400.0 | 108 | 245 | 283.0 | — | — | SFYS2H | 32,450 |

※ 呼び径200のみD3寸法は支持金具取付部寸法を示します。呼び径200は点線の通りのリブが付いています(固定バンド用)。呼び径200は耐火二層管呼び径200の固定バンドをご使用ください。

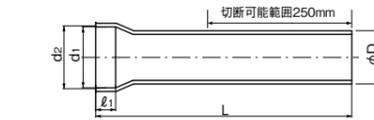
■排水用バルブソケット<VS>



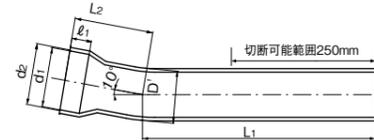
| 呼び径 | d1 | d2 | d | D | l | m | L | B | ねじ部呼び | 緑色 | | 透明 | |
|-----|--------|--------|------|-----|----|----|-----|-----|--------|--------|-------|--------|-------|
| | | | | | | | | | | 品番 | 価格(円) | 品番 | 価格(円) |
| 40 | 48.30 | 47.80 | 39.0 | 54 | 27 | 10 | 59 | 56 | R1 1/2 | FSVS40 | 640 | SFVS40 | 700 |
| 50 | 60.35 | 59.75 | 51.0 | 67 | 30 | 13 | 70 | 67 | R2 | FSVS50 | 790 | SFVS50 | 880 |
| 65 | 76.40 | 75.70 | 65.0 | 83 | 35 | 15 | 85 | 86 | R2 1/2 | FSVS65 | 890 | SFVS65 | 980 |
| 75 | 89.45 | 88.65 | 77.2 | 97 | 39 | 16 | 95 | 100 | R3 | FSVS75 | 1,050 | SFVS75 | 1,160 |
| 100 | 114.55 | 113.55 | 98.8 | 124 | 47 | 18 | 115 | 128 | R4 | FSVS1H | 1,520 | SFVS1H | 1,670 |

■耐火VPサニタリーバンド

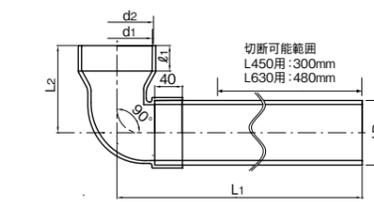
【ストレートタイプ】



【10°曲がりタイプ】



【90°曲がりタイプ】



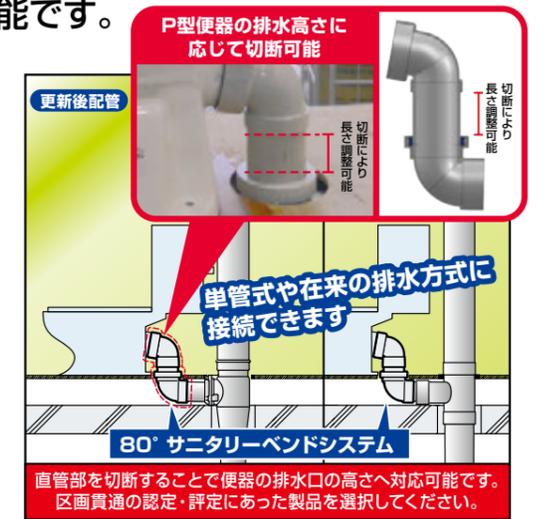
※耐火VPパイプ・耐火DV継手と同一の材質で、アイボリー色としています。
※90°曲がりタイプの切断時には挿入代を確保してください。

80°サニタリーバンドシステム P型便器専用

改修現場でのP型便器の接続を簡単・確実に!!
排水高さが変わっても調整が可能です。

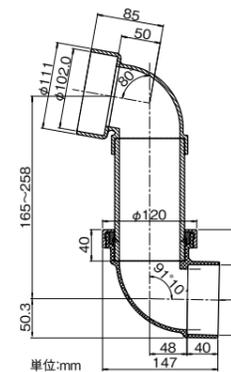


- 便器交換が容易になります。
便器交換する際、P型便器の排水口高さも変化しても、80°サニタリーバンド管を切断することで簡単・確実に接続が可能です。
- 耐久性が向上します。
排水で実績のある塩ビ素材のため、劣化や詰まりに対する信頼性が向上します。
- 接続部の止水が確実です。
便器との接続部および配管の組み合わせ部は、現行のサニタリーバンドおよび差込みソケットと同様の構造のため、接続部における止水は確実です。



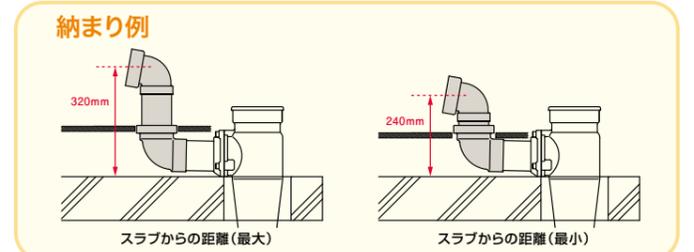
■80°サニタリーバンド管・継手

耐火アイボリー シルバー



| 呼び径 | 種類 | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|-----------------|---------|---------|
| 75 | 耐火アイボリー(耐火VP仕様) | FSPSB80 | 9,490 |
| | シルバー(ノーマルVP仕様) | JPSB80 | 8,730 |

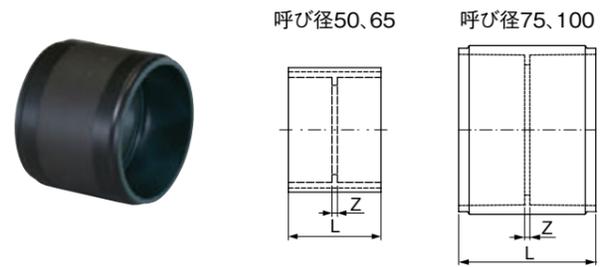
※防火区画で耐火VPの認定が必要な場合、必ず耐火アイボリーを使用してください。



※80°サニタリーバンドシステムの施工等詳細につきましては、別冊パンフレットをご参照ください。

耐火DV遮音継手

■ソケット<DS>



| 呼び径 | Z | L | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|---|-----|--------|---------|
| 50 | 3 | 53 | FZDS50 | 1,540 |
| 65 | 3 | 73 | FZDS65 | 1,670 |
| 75 | 4 | 84 | FZDS75 | 1,900 |
| 100 | 4 | 104 | FZDS1H | 2,490 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
※ Lは基準寸法を示します。

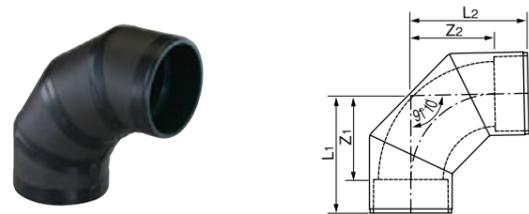
■45°エルボ<45L>



| 呼び径 | Z | L | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|----|----|--------|---------|
| 75 | 25 | 65 | FZ4L75 | 2,330 |
| 100 | 30 | 80 | FZ4L1H | 3,280 |

※ Zの許容差は±2mmとします。
※ Lは基準寸法を示します。

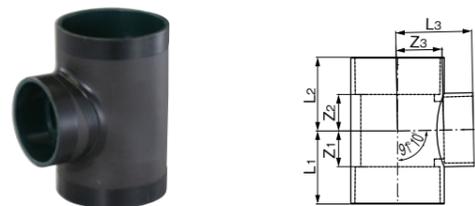
■90°大曲りエルボ<LL>



| 呼び径 | Z1 | Z2 | L1 | L2 | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|-----|-----|-----|-----|--------|---------|
| 75 | 100 | 100 | 140 | 140 | FZLL75 | 3,860 |
| 100 | 128 | 128 | 178 | 178 | FZLL1H | 5,390 |

※ Z1, Z2の許容差は±2mmとします。
※ 流れ角度91°10'の許容差は±30'とします。
※ L1, L2は基準寸法を示します。

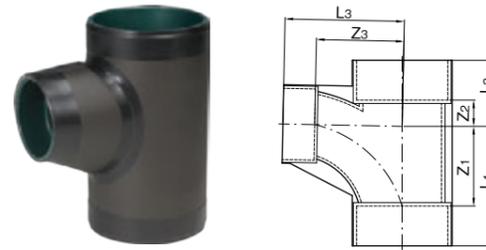
■90°Y<DT> / 径違い90°Y<DT>



| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 品番 | 価格(円/個) |
|--------|----|----|----|----|----|-----|---------|---------|
| 50 | 34 | 34 | 34 | 59 | 59 | 59 | FZDT50 | 2,770 |
| 65 | 42 | 43 | 42 | 77 | 78 | 77 | FZDT65 | 3,140 |
| 75 | 48 | 49 | 48 | 88 | 89 | 88 | FZDT75 | 3,280 |
| 65×50 | 34 | 35 | 42 | 69 | 70 | 67 | FZDT651 | 3,070 |
| 75×50 | 34 | 35 | 48 | 74 | 75 | 73 | FZDT752 | 3,140 |
| 75×65 | 42 | 43 | 48 | 82 | 83 | 83 | FZDT751 | 3,200 |
| 100×65 | 42 | 43 | 62 | 92 | 93 | 97 | FZDT1H2 | 4,240 |
| 100×75 | 48 | 49 | 62 | 98 | 99 | 102 | FZDT1H1 | 4,370 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
※ 流れ角度91°10'の許容差は±30'とします。
※ L1, L2及びL3は基準寸法を示します。

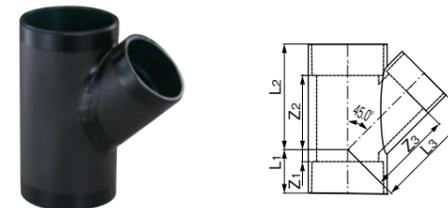
■90°大曲りY<LT> / 径違い90°大曲りY<LT>



| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 品番 | 価格(円/個) |
|--------|-----|----|-----|-----|----|-----|---------|---------|
| 50 | 66 | 26 | 66 | 91 | 51 | 91 | FZLT50 | 3,140 |
| 65 | 90 | 33 | 90 | 125 | 68 | 125 | FZLT65 | 3,580 |
| 75 | 100 | 30 | 100 | 140 | 70 | 140 | FZLT75 | 3,860 |
| 50×40 | 52 | 23 | 57 | 77 | 48 | 79 | FZLT501 | 2,920 |
| 65×50 | 66 | 27 | 74 | 101 | 62 | 99 | FZLT651 | 3,420 |
| 75×50 | 66 | 29 | 79 | 106 | 69 | 104 | FZLT752 | 3,580 |
| 75×65 | 90 | 32 | 95 | 130 | 72 | 130 | FZLT751 | 3,710 |
| 100×65 | 90 | 36 | 107 | 140 | 86 | 142 | FZLT1H2 | 5,030 |
| 100×75 | 100 | 33 | 110 | 150 | 83 | 150 | FZLT1H1 | 5,170 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
※ 流れ角度91°10'の許容差は±30'とします。
※ L1, L2及びL3は基準寸法を示します。

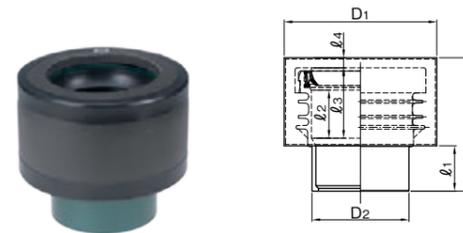
■45°Y<Y>



| 呼び径 | Z1 | Z2 | Z3 | L1 | L2 | L3 | 品番 | 価格(円/個) |
|--------|----|-----|-----|----|-----|-----|--------|---------|
| 50 | 20 | 72 | 78 | 45 | 97 | 103 | FZY50 | 3,070 |
| 65 | 20 | 92 | 98 | 55 | 127 | 133 | FZY65 | 3,420 |
| 75 | 26 | 106 | 115 | 66 | 146 | 155 | FZY75 | 3,780 |
| 100 | 32 | 134 | 144 | 82 | 184 | 194 | FZY1H | 6,270 |
| 75×65 | 14 | 98 | 106 | 54 | 138 | 141 | FZY751 | 3,650 |
| 100×75 | 19 | 118 | 132 | 69 | 168 | 172 | FZY1H1 | 5,100 |

※ Z1, Z2, Z3の許容差は±2mmとします。
※ L1, L2及びL3は基準寸法を示します。

■差込ソケット<ES>



| 呼び径 | D1 | D2 | L | l1 | l2 | l3 | l4 | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|--------|---------|
| 50 | 105 | 60 | 94 | 26 | 35 | 51 | 9 | FZSS50 | 3,860 |
| 65 | 131 | 76 | 112 | 36 | 37 | 58 | 9 | FZSS65 | 4,810 |
| 75 | 140 | 89 | 122 | 41 | 44 | 65 | 9 | FZSS75 | 5,100 |
| 100 | 169 | 114 | 143 | 51 | 51 | 76 | 9 | FZSS1H | 6,270 |

■掃除口<CO>



| 呼び径 | D | H | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|----|----|--------|---------|
| 50 | 68 | 40 | FZCO50 | 1,830 |
| 65 | 84 | 50 | FZCO65 | 1,900 |
| 75 | 98 | 55 | FZCO75 | 1,970 |

システム紹介

耐火プラAD継手
HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DVL継手
DVL遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

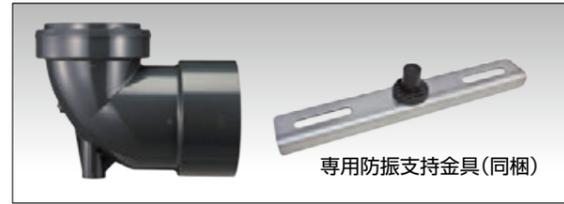
標準施工方法

注意事項

プラ脚部継手

●プラ脚部継手

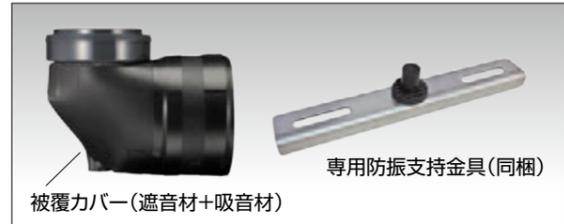
〈標準グレード〉被覆カバーがないので、ピット配管等の遮音性が要求されない場所に最適です。



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|-----------|-------|-------|---------|--------|
| | 標準*1 | SUS仕様 | 標準*1 | SUS仕様 |
| 75×100 | PL7H★ | PL7HS | 12,650 | 15,180 |
| 75×125 | PL7Q★ | PL7QS | 13,920 | 16,450 |
| 100×125 | PLHQ★ | PLHQS | 15,180 | 17,710 |
| 100×150 | PLHF★ | PLHFS | 17,710 | 20,240 |
| 125×125*2 | PLQQ★ | PLQQS | 15,180 | 17,710 |
| 125×150*2 | PLQF★ | PLQFS | 17,710 | 20,240 |

*1. 支持金具:ユニクロメッキ仕様
*2. 呼び径125×125、125×150は耐火プラAD継手HG 最下階タイプとの接続専用です。
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

〈遮音グレード〉被覆カバーが巻かれており、エントランスの天井配管等の遮音性が要求される場所に最適です。

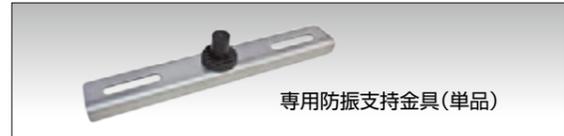


| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|-----------|--------|--------|---------|--------|
| | 標準*1 | SUS仕様 | 標準*1 | SUS仕様 |
| 75×100 | PLS7H★ | PLS7HS | 18,980 | 21,510 |
| 75×125 | PLS7Q★ | PLS7QS | 20,240 | 22,770 |
| 100×125 | PLSHQ★ | PLSHQS | 21,510 | 24,040 |
| 100×150 | PLSHF★ | PLSHFS | 24,040 | 26,570 |
| 125×125*2 | PLSQQ★ | PLSQQS | 21,510 | 24,040 |
| 125×150*2 | PLSQF★ | PLSQFS | 24,040 | 26,570 |

*1. 支持金具:ユニクロメッキ仕様
*2. 呼び径125×125、125×150は耐火プラAD継手HG 最下階タイプとの接続専用です。
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

△ プラ脚部継手呼び径125×125、125×150は耐火プラAD継手HG 最下階タイプと組み合わせてご使用ください。

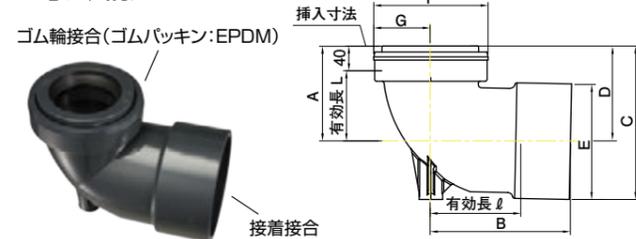
〈プラ脚部継手 専用防振支持金具〉※標準、遮音グレード兼用



| 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|---------|---------|-------|
| 標準*1 | SUS仕様 | 標準*1 | SUS仕様 |
| SJKPKT★ | SUSPKT★ | 3,800 | 6,330 |

*1. 支持金具:ユニクロメッキ仕様
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●寸法・構造



〈標準グレード〉 単位: mm

| 呼び径 | A | B | C*1 | D | E*1 | F | G | L | ℓ |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 75×100 | 127 | 181 | 198 | 130 | 136 | 158 | 78 | 87 | 131 |
| 75×125 | 148 | 224 | 234 | 153 | 161 | 184 | 78 | 108 | 159 |
| 100×125 | 149 | 211 | 234 | 153 | 161 | 184 | 91 | 109 | 146 |
| 100×150 | 150 | 226 | 247 | 154 | 186 | 184 | 91 | 110 | 146 |
| 125×125*2 | 144 | 210 | 229 | 148 | 161 | 193 | 97 | 104 | 145 |
| 125×150*2 | 145 | 225 | 242 | 149 | 186 | 193 | 97 | 105 | 145 |

*1. 遮音グレードの寸法は上記表のCに10mm、Eに20mm加えた値となります。
*2. 呼び径125×125、125×150は耐火プラAD継手HG 最下階タイプとの接続専用です。

●プラ脚部継手 上流受口側の接続パターンと最小納まり(立て管100A、横主管150Aの場合)



※ご使用の際には必ず認定書、評定書の内容をご確認ください。
※防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
※ADスリム継手との接続は行わないでください。

AD脚部継手・関連製品

●AD脚部継手(フランジ付品)



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|----------|---------|---------|--------|
| | 標準 | SUS仕様 | 標準 | SUS仕様 |
| 80×80 | LEAD808★ | LAD808S | 21,910 | 26,270 |
| 80×100 | LEAD80★ | LAD80S | 23,230 | 27,590 |
| 80×125 | LEAD805★ | LAD805S | 27,720 | 35,090 |
| 80×150 | LEAD806★ | LAD806S | 36,430 | 43,800 |
| 100×100 | LEAD1H4★ | LAD1H4S | 26,800 | 31,150 |
| 100×125 | LEAD1H★ | LAD1HS | 33,920 | 41,290 |
| 100×150 | LEAD1H6★ | LAD1H6S | 39,200 | 46,570 |
| 100×200 | LEAD1H8★ | LAD1H8S | 59,140 | 67,710 |

*SUS仕様:フランジ用ボルト・ナット
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●掃除口付支持付(フランジ付品)



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|----------|---------|---------|--------|
| | 標準 | SUS仕様 | 標準 | SUS仕様 |
| 80×100 | LAD804B★ | AD804BS | 43,960 | 48,310 |
| 100×125 | LAD1H5B★ | AD1H5BS | 52,140 | 59,510 |
| 100×150 | LAD1H6B★ | AD1H6BS | 63,230 | 70,600 |

*SUS仕様:フランジ用ボルト・ナット
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●ロングタイプ(フランジ付品)



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|----------|---------|---------|--------|
| | 標準 | SUS仕様 | 標準 | SUS仕様 |
| 80×100 | LEAD84L★ | LAD84LS | 31,280 | 35,640 |
| 80×125 | LEAD85L★ | LAD85LS | 32,870 | 40,240 |
| 80×150 | LEAD86L | LAD86LS | 53,720 | 61,090 |
| 100×125 | LEAD1HL★ | LAD1HLS | 36,430 | 43,800 |
| 100×150 | LEAD1FL★ | LAD1FLS | 55,570 | 62,940 |
| 100×200 | LEAD18L | LAD18LS | 71,540 | 80,110 |

*SUS仕様:フランジ用ボルト・ナット
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●支持金具セット

●脚部継手用



※全ねじボルトはセットには含まれておりません。

●脚部継手ロング用

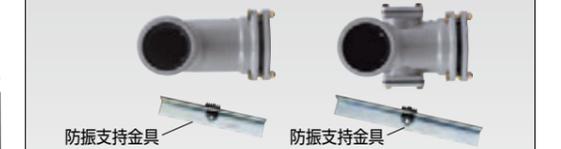


●スリム直結ショートタイプ(フランジ、防振支持金具付品)



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|----------|---------|---------|--------|
| | 標準 | SUS仕様 | 標準 | SUS仕様 |
| 80×100 | LAD84RH★ | AD84RHS | 29,040 | 40,660 |
| 80×125 | LAD85RH★ | AD85RHS | 38,540 | 50,160 |
| 100×125 | LAD1HRH★ | AD1HRHS | 39,730 | 51,350 |
| 100×150 | LAD1FRH★ | AD1FRHS | 45,010 | 56,630 |

*SUS仕様:支持金具、フランジ用ボルト・ナット
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|---------|----------|---------|---------|--------|
| | 標準 | SUS仕様 | 標準 | SUS仕様 |
| 80×100 | LAD84RB★ | AD84RBS | 43,960 | 58,610 |
| 80×125 | LAD85RB★ | AD85RBS | 49,630 | 64,280 |
| 100×125 | LAD1HRB★ | AD1HRBS | 52,010 | 66,660 |
| 100×150 | LAD1FRB★ | AD1FRBS | 63,360 | 78,010 |

*SUS仕様:支持金具、フランジ用ボルト・ナット
*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

△ 最下階合流システム用継手です。
・ADスリム継手、耐火プラAD継手差口タイプと組み合わせてご使用ください。
・ラセンDVLとの組み合わせでは、使用できません。
・スリム直結ショートタイプの立管側の受口は、ゴム輪による接続となります。

| 継手品種 | | 品番 | 価格(円/個) |
|--------------|--------------|----------|---------|
| AD脚部継手 | 80A(立て管サイズ) | SJJK80★ | 4,880 |
| | 100A(立て管サイズ) | SJJK100★ | 5,020 |
| | 125A(立て管サイズ) | SJJK125★ | 6,600 |
| AD脚部継手(SUS製) | 80A(立て管サイズ) | SUSK80★ | 10,820 |
| | 100A(立て管サイズ) | SUSK100★ | 11,350 |
| AD脚部継手ロングタイプ | 80A(立て管サイズ) | SJKL80★ | 10,560 |
| | 100A(立て管サイズ) | SJKL100★ | 11,220 |

*★は標準品です。その他は受注生産品となります。

システム紹介

耐火プラAD継手
HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DVL継手
DVL遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火ブラダ継手
HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DVV継手
遮音継手

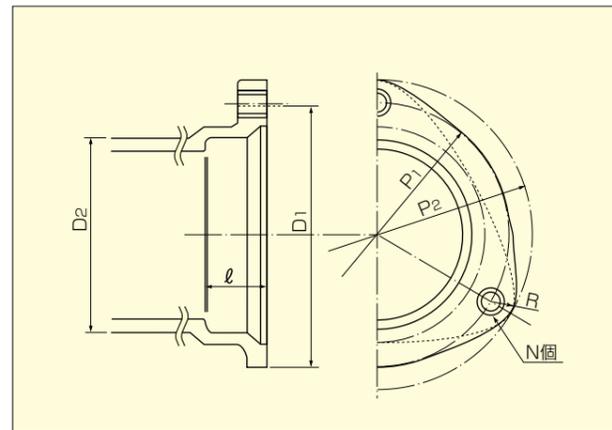
脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

●継手本体の端部



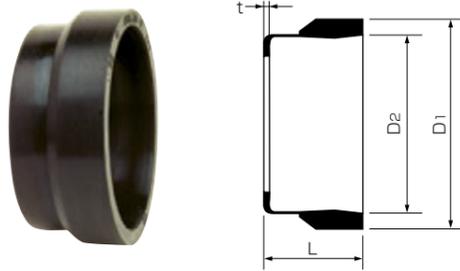
受け口の共通寸法

| 呼び径 | D1 | D2 | l | P1 | P2 | R | N |
|-----|-----|-----|----|-----|-----|----|---|
| 80 | 124 | 92 | 28 | 126 | 150 | 12 | 3 |
| 100 | 151 | 116 | 33 | 152 | 176 | 12 | 3 |
| 125 | 180 | 143 | 36 | 181 | 209 | 14 | 3 |
| 150 | 209 | 167 | 39 | 210 | 238 | 14 | 3 |
| 200 | 264 | 221 | 48 | 266 | 298 | 16 | 3 |

継手本体・フランジの材料

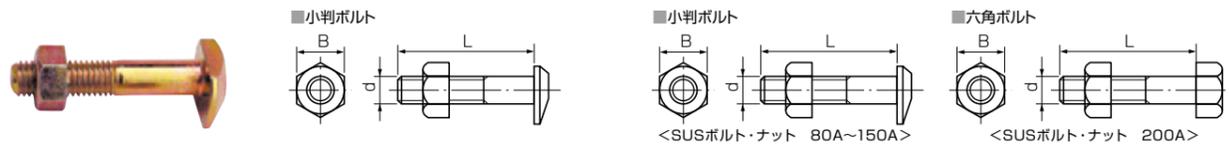
| 区分 | 材料 | 備考 |
|---------|--------------------------------------|------|
| ねずみ鋳鉄製 | JIS G 5501 (ねずみ鋳鉄品)のFC150 | 継手本体 |
| 球状黒鉛鋳鉄製 | JIS G 5502 (球状黒鉛鋳鉄品)のFCD400、450又は500 | フランジ |

●パッキン



| 呼び径 | 品番 | D1 | D2 | L | t |
|-----|---------|-------|-------|------|-----|
| 80 | ADPAK80 | 102.0 | 87.8 | 41.8 | 3.0 |
| 100 | ADPAK1H | 128.0 | 113.0 | 48.7 | 3.0 |
| 125 | ADPAK1Q | 154.0 | 137.8 | 56.7 | 3.0 |
| 150 | ADPAK1F | 182.0 | 163.2 | 60.5 | 3.0 |
| 200 | ADPAK2H | 238.0 | 214.3 | 72.0 | 4.0 |

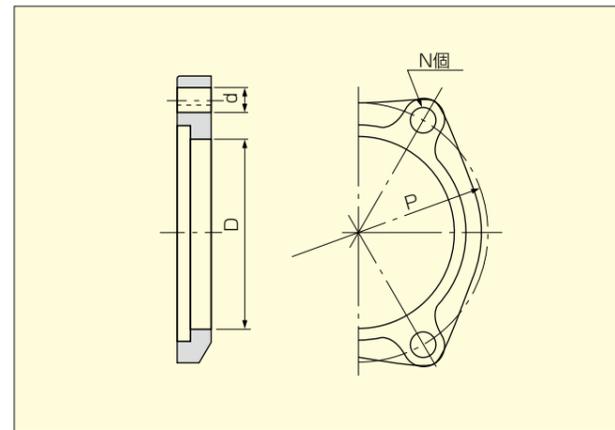
●ボルト・ナット



| 呼び径 | 品番 | L | d | B |
|-----|---------|----|----|----|
| 80 | ADMBN80 | 50 | 10 | 17 |
| 100 | ADMBN1H | 50 | 10 | 17 |
| 125 | ADMBN1Q | 65 | 12 | 19 |
| 150 | ADMBN1F | 65 | 12 | 19 |
| 200 | ADMBN2H | 70 | 14 | 22 |

●材質及びメッキ仕様
ボルト:JIS G 3539(SWCH)冷間圧延炭素鋼線
ナット:JIS G 3505(SWRM)軟鋼線材
メッキ:JIS H 8610(SWCH)電気亜鉛メッキ1種または2種の2級以上

●フランジ



| 呼び径 | 品番 | D | d | P | N |
|-----|--------|-----|----|-----|---|
| 80 | ADMF80 | 92 | 12 | 126 | 3 |
| 100 | ADMF1H | 117 | 12 | 152 | 3 |
| 125 | ADMF1Q | 143 | 15 | 181 | 3 |
| 150 | ADMF1F | 169 | 15 | 210 | 3 |
| 200 | ADMF2H | 221 | 17 | 266 | 4 |

●材質
ボルト:SUS 304
ナット:SUS 304

システム紹介

耐火ブラダ継手
HG・SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DVV継手
遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

●掃除口付ソケット(COS)

<フランジタイプ> <RRタイプ>



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|-----|---------|----------|---------|--------|
| | フランジタイプ | RRタイプ | フランジタイプ | RRタイプ |
| 80 | COSM80★ | COSRR80★ | 16,130 | 16,730 |
| 100 | COSM1H★ | COSRR1H★ | 20,500 | 21,270 |
| 125 | COSM1Q★ | COSRR1Q★ | 35,090 | 36,470 |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●満水試験兼用掃除口付継手(COS-T II)

<フランジタイプ> <RRタイプ>



| 呼び径 | 品番 | | 価格(円/個) | |
|-----|----------|----------|---------|--------|
| | フランジタイプ | RRタイプ | フランジタイプ | RRタイプ |
| 80 | COSTM80★ | COSTR80★ | 32,600 | 34,140 |
| 100 | COSTM1H★ | COSTR1H★ | 45,470 | 47,100 |
| 125 | COSTM1Q★ | COSTR1Q★ | 66,920 | 69,500 |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。

●満水試験用治具(COS-TPA II)



| 呼び径 | 品番 | 価格(円/個) |
|-----|----------|---------|
| 80 | ADMMA80★ | 42,300 |
| 100 | ADMMA1H★ | 48,570 |
| 125 | ADMMA1Q★ | 60,740 |

※★は標準品です。その他は受注生産品となります。

エスロン接着剤・滑剤

No.73S ブルー
〈色付き接着剤〉
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.75S ブルーN
〈色付き低粘度タイプ〉
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.73S
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.75S
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.73S UV
〈蛍光接着剤〉
容量: 500g缶(筆付)



No.73S
バイオレット
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.80S
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



No.83Sホワイト
容量: 500g缶(筆付)
1kg缶(筆付)



エスロン滑剤
No.1
容量: 1kg缶、2kg缶



配管の納まり例

■ 立て管の寸法割り出し

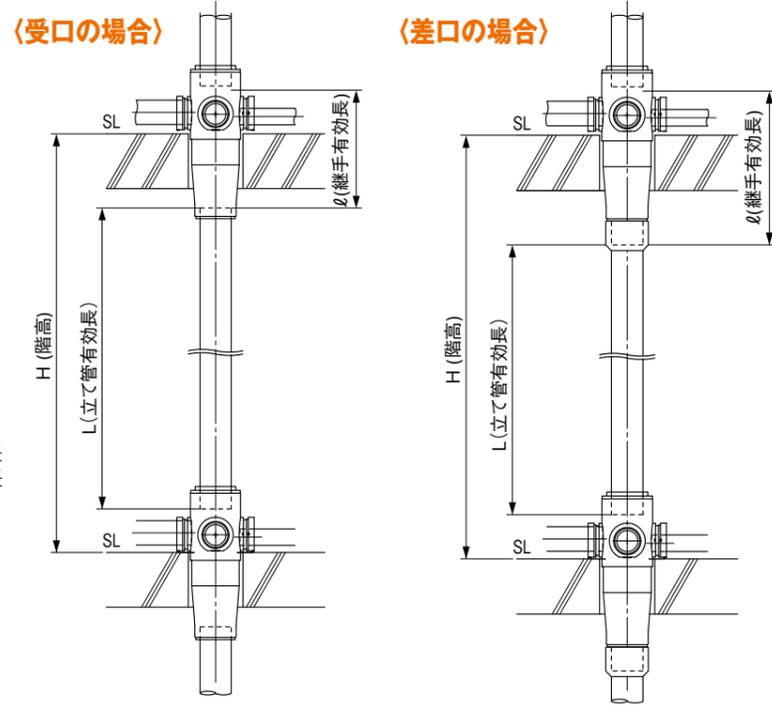
立て管有効長 $L = H - \ell$

H: 階高
ℓ: 継手有効長

| 耐火プラ AD継手 HG・SG | 呼び径 | ℓ: 継手有効長 (mm) | |
|-----------------------|-----|---------------|-----|
| | | 受口 | 差口S |
| | 75 | 425 | 545 |
| | 100 | 425 | 565 |

※差口はHGのみ

※差口M: 本体75は差口Sの有効長の125mm延長
 本体100は差口Sの有効長の145mm延長
 差口L: 本体100は差口Sの有効長の245mm延長



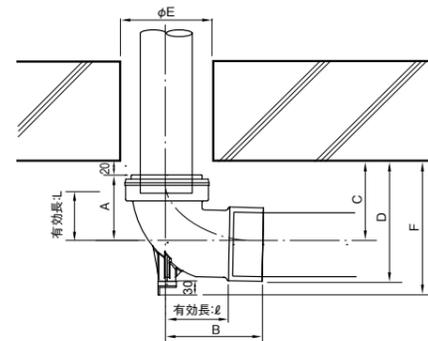
■ 最下階住戸排水単独の場合

各脚部継手における最小納まり例 (立て管100A、横主管125Aの場合)

| 脚部継手 | プラ脚部継手 | AD脚部継手 | AD脚部継手ロングタイプ |
|----------------|--------|--------|--------------|
| 最小納まり (C寸法) | 174mm | 250mm | 110mm |

※パイプで防火区画貫通する場合は耐火VPパイプ、耐火VPパイプS、耐火VPパイプ遮音カバー巻きで貫通してください。

プラ脚部継手



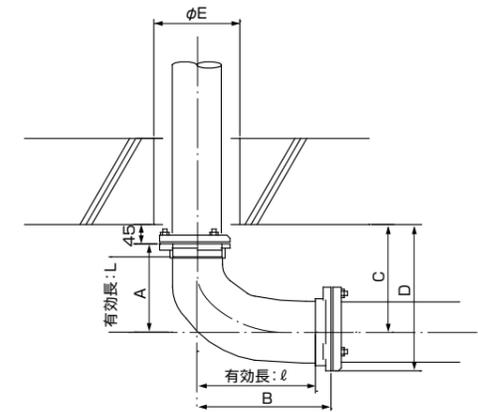
プラ脚部継手 標準グレード

| 品番(標準) | 呼び径 | A | B | C (min) | D* (min) | E | F (min) | L | ℓ |
|--------|---------|-----|-----|---------|----------|-----|---------|-----|-----|
| PL7H | 75×100 | 127 | 181 | 150 | 218 | 175 | 248 | 87 | 131 |
| PL7Q | 75×125 | 148 | 224 | 174 | 254 | 175 | 284 | 108 | 159 |
| PLHQ | 100×125 | 149 | 211 | 174 | 253 | 200 | 284 | 109 | 146 |
| PLHF | 100×150 | 150 | 226 | 174 | 267 | 200 | 297 | 110 | 146 |

※遮音グレードの寸法は上記表のDに10mm加えた値となります。

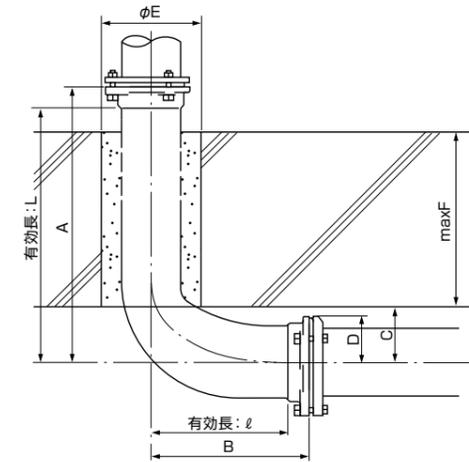
■ 最下階住戸排水単独の場合

AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手



| 品番(標準) | 呼び径 | A | B | C (min) | D (min) | E | L | ℓ |
|---------|---------|-----|-----|---------|---------|-----|-----|-----|
| LEAD808 | 80×80 | 199 | 260 | 244 | 307 | 175 | 174 | 235 |
| LEAD80 | 80×100 | 185 | 275 | 230 | 306 | 175 | 160 | 245 |
| LEAD805 | 80×125 | 205 | 310 | 250 | 341 | 175 | 180 | 277 |
| LEAD806 | 80×150 | 226 | 350 | 271 | 376 | 175 | 201 | 314 |
| LEAD1H4 | 100×100 | 192 | 275 | 237 | 313 | 200 | 162 | 245 |
| LEAD1H | 100×125 | 205 | 310 | 250 | 341 | 200 | 175 | 277 |
| LEAD1H6 | 100×150 | 226 | 350 | 271 | 376 | 200 | 196 | 314 |
| LEAD1H8 | 100×200 | 247 | 412 | 292 | 425 | 200 | 217 | 368 |

AD脚部継手ロングタイプ



| 品番(標準) | 呼び径 | A | B | C (min) | D | E | F | L | ℓ |
|---------|---------|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| LEAD84L | 80×100 | 530 | 275 | 100 | 76 | 175 | 365 | 505 | 245 |
| LEAD85L | 80×125 | 530 | 310 | 120 | 90 | 175 | 345 | 505 | 277 |
| LEAD86L | 80×150 | 530 | 350 | 120 | 105 | 175 | 340 | 505 | 314 |
| LEAD1HL | 100×125 | 530 | 310 | 110 | 90 | 200 | 355 | 500 | 277 |
| LEAD1FL | 100×150 | 530 | 350 | 120 | 105 | 200 | 355 | 500 | 314 |
| LEAD18L | 100×200 | 530 | 412 | 153 | 133 | 200 | 312 | 500 | 368 |

システム紹介

耐火プラAD継手
HG・SG

耐火VPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手
遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手
HG・SG

耐火VPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手
遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

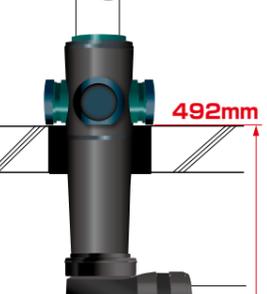
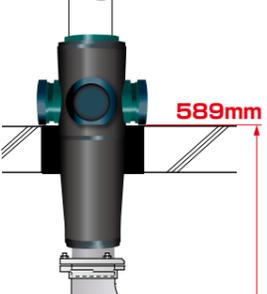
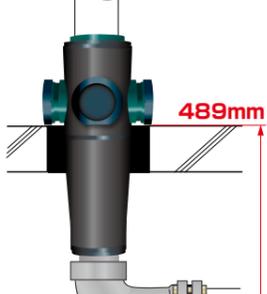
標準施工方法

注意事項

配管の納まり例

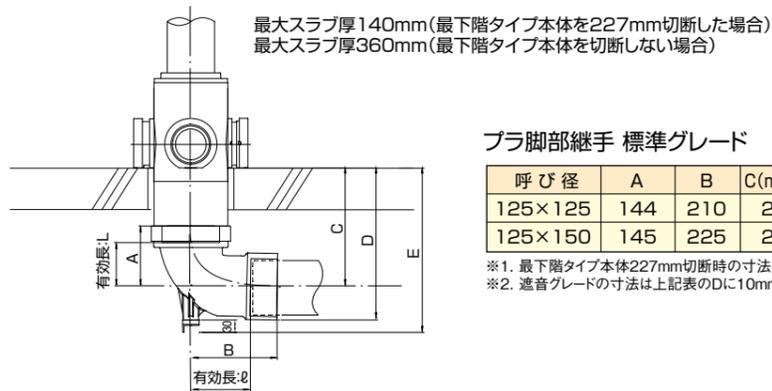
■ 最下階合流システムの場合

各脚部継手における最小納まり例 (立て管100A、横主管150Aの場合)

| 脚部継手 | プラ脚部継手 (呼び径125×150) | プラ脚部継手 (呼び径100×150) | AD脚部継手 (呼び径100×150) | AD脚部継手スリム直結ショート (呼び径100×150) |
|----------------|---|---|--|---|
| 集合継手 | 耐火プラAD継手HG最下階タイプ (227mm切断時) | 耐火プラAD継手HG-SG | 耐火プラAD継手HG-SG | 耐火プラAD継手HG-SG |
| 最小納まり (C寸法) |  290mm ※最下階タイプを切断しない場合: 納まり517mm(最長) |  492mm |  589mm |  489mm |

プラ脚部継手

〈最下階タイプとの接続の場合〉

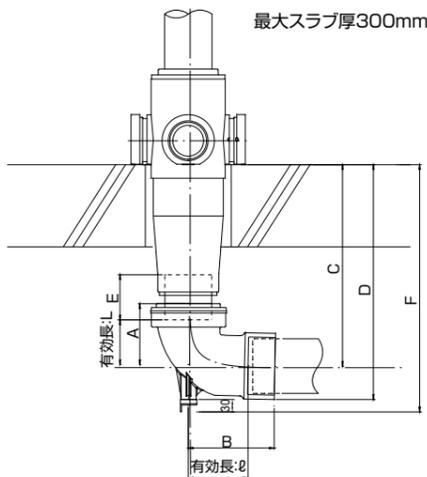


プラ脚部継手 標準グレード

| 呼び径 | A | B | C(min) ^{※1} | D(min) ^{※2} | E(min) | L | ℓ |
|---------|-----|-----|----------------------|----------------------|--------|-----|-----|
| 125×125 | 144 | 210 | 289 | 370 | 400 | 104 | 145 |
| 125×150 | 145 | 225 | 290 | 383 | 413 | 105 | 145 |

※1. 最下階タイプ本体227mm切断時の寸法です。切断しない場合はC寸法517mmとなります。
※2. 遮音グレードの寸法は上記表のDに10mm加えた値となります。

〈HG-SGとの接続の場合〉



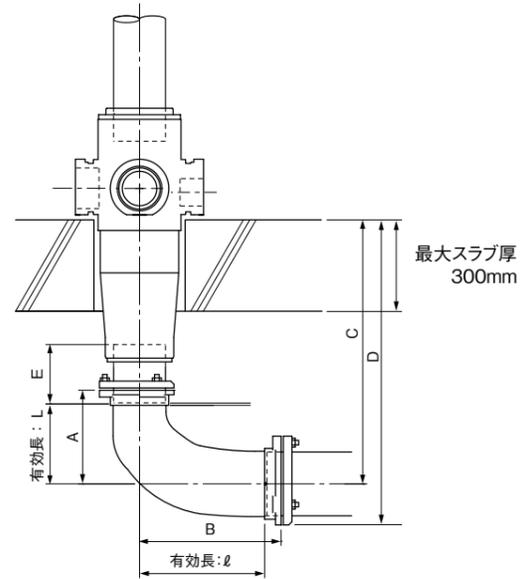
プラ脚部継手 標準グレード

| 呼び径 | A | B | C(min) ^{※2} | D(min) ^{※1,2} | E(min) | F(min) ^{※2} | L | ℓ |
|---------|-----|-----|----------------------|------------------------|--------|----------------------|-----|-----|
| 75×100 | 127 | 181 | 458 | 526 | 100 | 556 | 87 | 131 |
| 75×125 | 148 | 224 | 482 | 562 | 100 | 592 | 108 | 159 |
| 100×125 | 149 | 211 | 492 | 572 | 110 | 602 | 109 | 146 |
| 100×150 | 150 | 226 | 492 | 585 | 110 | 615 | 110 | 146 |

※1. 遮音グレードの寸法は上記表のDに10mm加えた値となります。
※2. HG差口をそのまま脚部継手に挿入する場合は、上記表のC、D、Fに75Aでは20mm、100Aでは30mm加えた値となります。

■ 最下階合流システムの場合

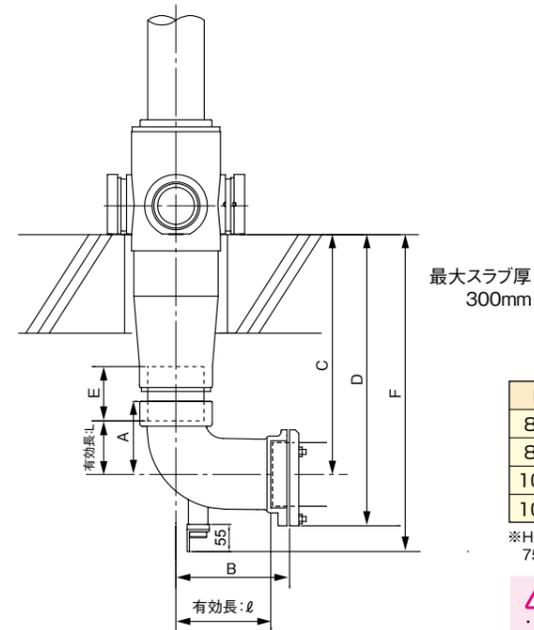
AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手



| 呼び径 | A | B | C(min) [※] | D(min) [※] | E(min) | L | ℓ |
|---------|-----|-----|---------------------|---------------------|--------|-----|-----|
| 80×100 | 185 | 275 | 538 | 614 | 110 | 160 | 245 |
| 80×125 | 205 | 310 | 558 | 649 | 110 | 180 | 277 |
| 100×125 | 205 | 310 | 568 | 659 | 125 | 175 | 277 |
| 100×150 | 226 | 350 | 589 | 694 | 125 | 196 | 314 |
| 100×200 | 247 | 412 | 600 | 733 | 125 | 217 | 368 |

※HG差口をそのまま脚部継手に挿入する場合は、上記表のC、Dに75Aでは20mm、100Aでは30mm加えた値となります。

AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ・掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ



| 呼び径 | A | B | C(min) [※] | D(min) [※] | E(min) | F(min) [※] | L | ℓ |
|---------|-----|-----|---------------------|---------------------|--------|---------------------|-----|-----|
| 80×100 | 115 | 180 | 443 | 531 | 100 | 586 | 75 | 150 |
| 80×125 | 150 | 180 | 478 | 583 | 100 | 631 | 110 | 147 |
| 100×125 | 148 | 225 | 486 | 591 | 110 | 643 | 108 | 192 |
| 100×150 | 151 | 225 | 489 | 608 | 110 | 658 | 111 | 189 |

※HG差口をそのまま脚部継手に挿入する場合は、上記表のC、D、Fに75Aでは20mm、100Aでは30mm加えた値となります。

⚠
・最下階合流システムでのみご使用ください。
・直付けの場合のみでご使用ください。

システム紹介

耐火プラAD継手
HG-SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火D.V.遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

システム紹介

耐火プラAD継手
HG-SG

耐火VPPパイプシリーズ
エスロンパイプシリーズ

耐火D.V.遮音継手

脚部継手
その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

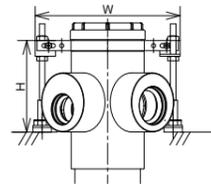
注意事項

支持金具の納まり例

■支持金具の納まり例

■耐火プラAD継手HG・SG

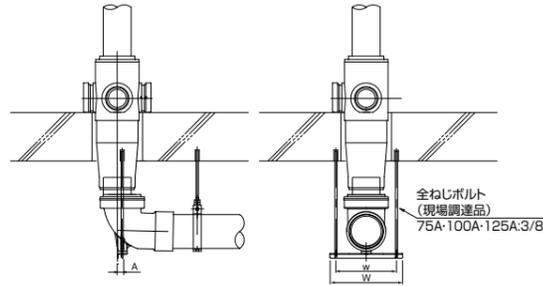
| 呼び径 | 支持金具品番 | W | H | |
|-----|--------|-----|-------|-------|
| | | | (min) | (max) |
| 75 | SJKPAD | 300 | 160 | 270 |
| 100 | | | | |



■VPパイプS、耐火VPパイプS

●VPパイプS、耐火VPパイプSは耐火二層管と外径が同じですので、耐火二層管用立てバンド(アカギ製TNF用)等をご使用ください。

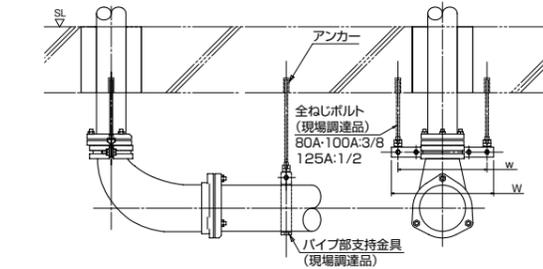
■プラ脚部継手



| 呼び径 | A | W | w |
|----------|----|-----|---------|
| 75×100 | 1 | 300 | 150~250 |
| 75×125 | 14 | | |
| 100×125 | 1 | | |
| 100×150 | 1 | | |
| 125×125* | 0 | | |
| 125×150* | 0 | | |

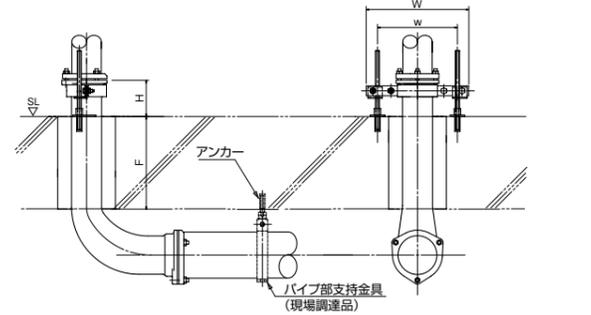
※呼び径125×125、125×150は耐火プラAD継手HG 最下階タイプとの接続専用です。

■AD脚部継手



| 呼び径 | 防振支持金具品番 | W | w |
|---------|----------|-----|-----|
| 80×80 | SJKK80 | 310 | 270 |
| 80×100 | | | |
| 80×125 | | | |
| 80×150 | | | |
| 100×100 | SJKK100 | 337 | 297 |
| 100×125 | | | |
| 100×150 | | | |
| 100×200 | | | |

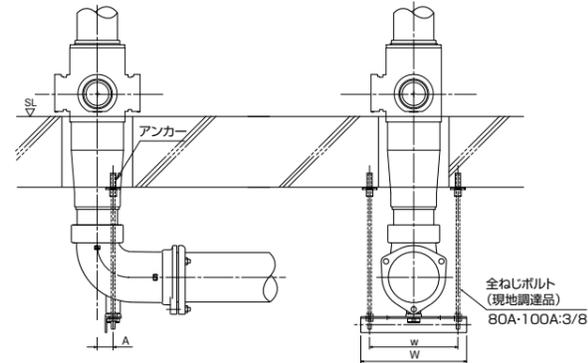
<ロングタイプの場合>



●AD脚部継手ロングタイプ

| 呼び径 | 防振支持金具品番 | W | w | H (min) | F (max) |
|---------|----------|-----|-----|---------|---------|
| 80×100 | SJKL80 | 310 | 242 | 110 | 320 |
| 80×125 | | | | 300 | |
| 80×150 | | | | 300 | |
| 100×125 | SJKL100 | 337 | 269 | 115 | 305 |
| 100×150 | | | | 295 | |
| 100×200 | | | | 268 | |

<スリム直結ショートタイプの場合>



●AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ

| 呼び径 | A | W | w |
|---------|----|-----|---------|
| 80×100 | 40 | 300 | 150~250 |
| 80×125 | 40 | 300 | |
| 100×125 | 45 | 300 | |
| 100×150 | 45 | 300 | |

●掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ

| 呼び径 | A | W | w |
|---------|----|-----|-----|
| 80×100 | 40 | 400 | 340 |
| 80×125 | 40 | 400 | 340 |
| 100×125 | 45 | 400 | 340 |
| 100×150 | 45 | 400 | 340 |

■施工上の注意点

- 支持固定は、必ず各階継手で行ってください。
- 継手は必ず支持固定を行ってから、上階の配管を行ってください。
- 配管後は、必ず適切な埋め戻しを行ってください。
- 支持高さが納まり寸法値maxを超える場合は、弊社までお問い合わせください。
- 脚部継手用防振支持金具(ロングタイプ用除く)には、全ねじボルトが付属しておりませんので、現場調達品となります。他の継手用防振支持金具は、付属の全ねじボルトをご使用ください。アンカー等スラブへの固定具は全て現場調達品となります。
- 防振支持金具の設置、施工方法については、防振支持金具セットに同梱の施工マニュアルをご参照ください。

標準施工方法

■耐火プラAD継手HG・SGの標準施工方法

●VPパイプS、耐火VPパイプS、耐火VPパイプ等の切断寸法は接続する継手および接合方法によって異なりますのでご注意ください。

■使用部材



■継手の接続部の構造

●耐火プラAD継手HG・SG ※RR:ゴムリング接合

【下部受口仕様】



上側-RR接合

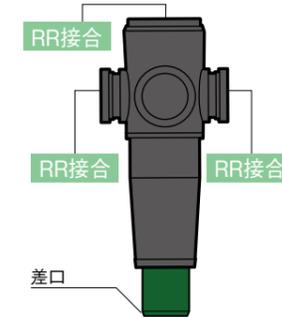
△ バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

横枝-RR接合

△ 横枝バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

下側-接着接合

【下部差口仕様】



上側-RR接合

△ バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

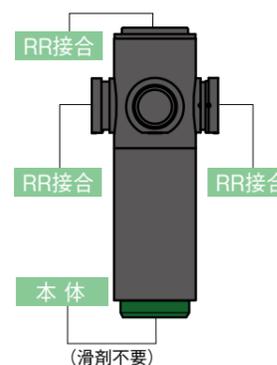
横枝-RR接合

△ 横枝バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

下側-RR接合(受口立て管)

△ 受口立て管と接続する際、差口は切断禁止です。端部にエスロン滑剤No.1を塗布し挿入してください。
△ 脚部継手との接続に伴い、差口を切断する際は脚部継手受口への挿入長さを確保してください。

●耐火プラAD継手HG 最下階タイプ



上側-RR接合

△ バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

横枝-RR接合

△ 横枝バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

下側-RR接合

△ プラ脚部継手受口のバックキンは滑剤が塗布されているため、滑剤を塗布せずにそのまま挿入してください。
△ 本体切断可能範囲は本体下側より227mm以内としてください。

●プラ脚部継手



上流受口-RR接合

△ バックキンは滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は、滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。

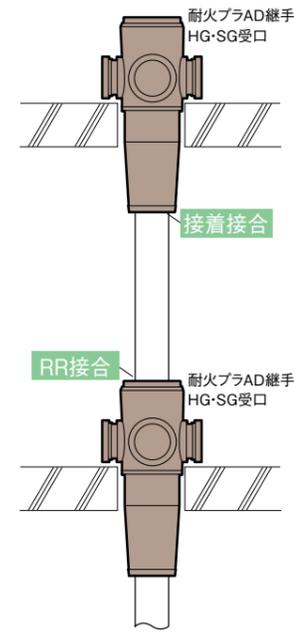
下流受口-接着接合

△ 必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてください。
△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とプラ脚部継手を直接接続してください。

■ 接続・施工のパターン

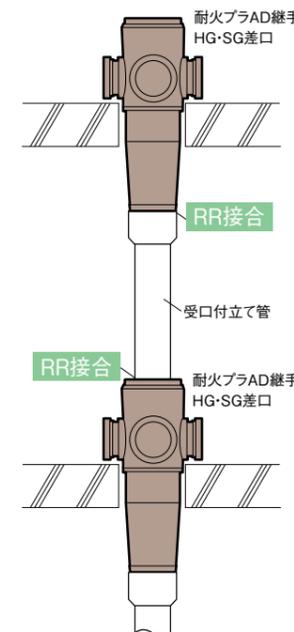
① 耐火プラAD継手HG・SG 下部受口仕様の接続

RR+接着

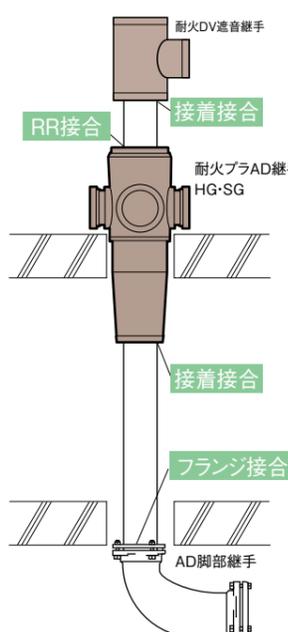


② 耐火プラAD継手HG・SG 下部差口仕様+ 受口付立て管の接続

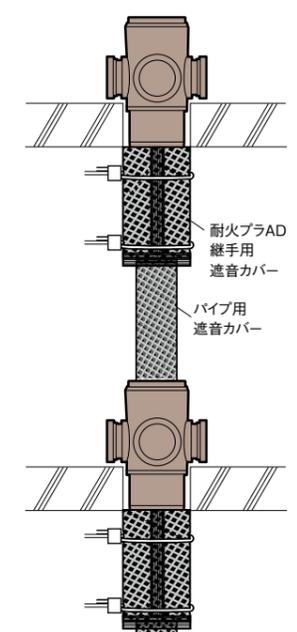
RR+RR



③ フランジなどの接続

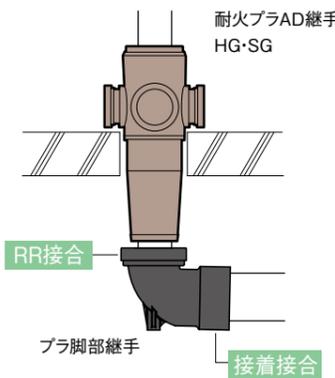


④ 遮音カバーの巻きつけ

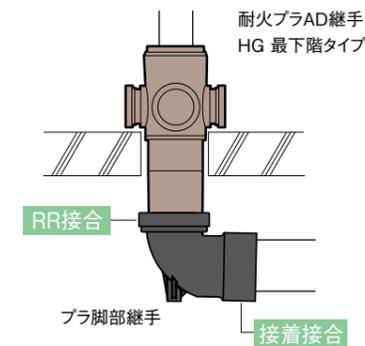


⑤ プラ脚部継手との接続

⑤-1 耐火プラAD継手 HG・SGの場合

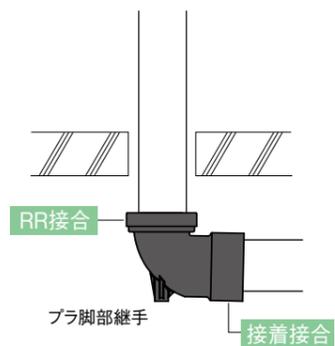


⑤-2 耐火プラAD継手HG 最下階タイプの場合



△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプは必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。

⑤-3 立て管の場合



■ ① 耐火プラAD継手HG・SG 下部受口仕様の接続方法(立て管:VPパイプS・耐火VPパイプSの場合)

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|------|-------------|
|------|-------------|

VPパイプS、耐火VPパイプSの切断

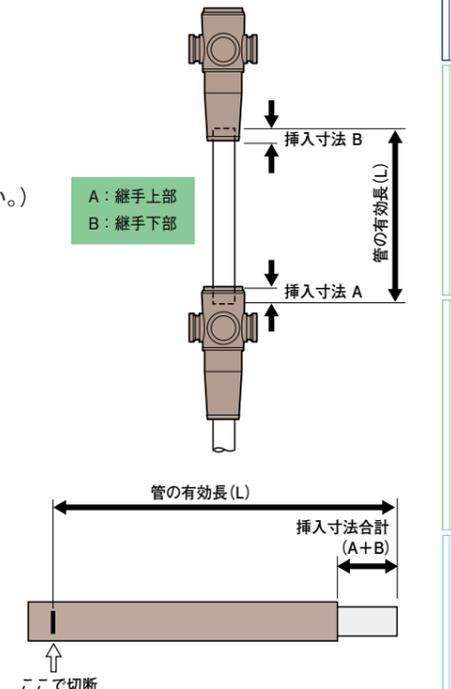
※内管と被覆カバーを以下の方法で同時に切断してください。

① 切断標線の記入

- 管を接続する両側の継手の挿入寸法の合計(A+B)で内管をスライドしてください。
- 管の有効長に応じて標線を記入してください。(継手受口への挿入寸法(A+B)は下表でご確認ください。)

● 継手受口への挿入寸法

| 継手受口への挿入寸法 | 呼び径 | 呼び径 | |
|------------|------|-------|-------|
| | | 75 | 100 |
| A:継手上部 | RR接着 | 75mm | 75mm |
| B:継手下部 | 接着接着 | 40mm | 50mm |
| A+B | | 115mm | 125mm |



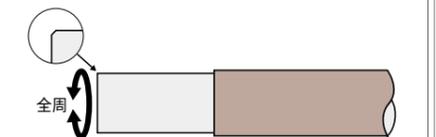
② 管の切断

- バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて、内管と被覆カバーを同時に切断してください。

- △ 切断前に内管のスライド代がずれていないことを確認してください。
- △ 管軸に直角に切断してください。
- △ 高速砥石カッターは使用しないでください。
- △ 内管、被覆カバーが変形した部分は切り除いてください。

③ バリ取り、清掃

- 面取り器等を用いて内管の内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。
- バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。
- 被覆カバーの面取りは不要です。



VPパイプS、耐火VPパイプSの接続準備

① 挿入標線の記入

- 接続する継手受口に応じた挿入寸法で、VPパイプS、耐火VPパイプSの内管に標線を記入してください。

● 管の標線寸法

| 管の標線寸法 | 呼び径 | 呼び径 | |
|--------|-----|------|------|
| | | 75 | 100 |
| RR接着 | | 75mm | 75mm |
| 接着接着 | | 40mm | 50mm |

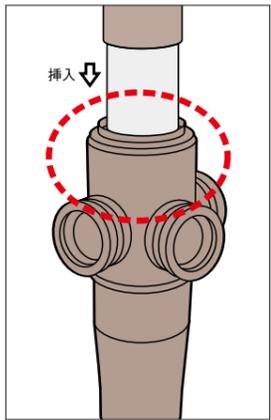
その後、管差口内外面を乾いたウエスできれいに拭いた後次頁からの方法で継手と接続してください。



作業事項

作業手順および注意事項

上部立て管との接続

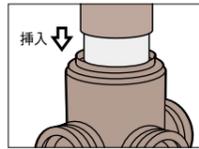


耐火プラAD継手HG・SGの上側との接続 (RR接合)

管の接続

- ①耐火プラAD継手HG・SGの立て管挿入部の養生シールを剥がしてください。
- ②管軸を合わせて挿入標線の位置までまっすぐ挿入してください。

- ⚠ パッキンには滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は滑剤(エスロン滑剤No.1等)を塗布してください。
- ⚠ たたき込みや斜め挿入は漏水の原因となりますので、絶対に行わないでください。



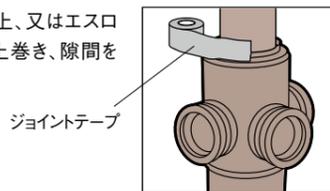
接続の確認

- ①挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
- ⚠ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。

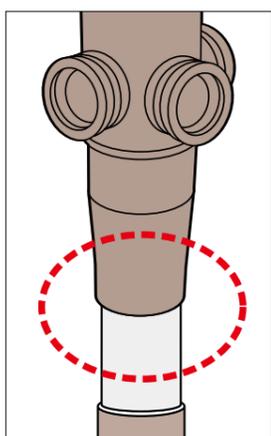


接続部の処理

- ①管と継手の接続部にジョイントテープ(P.28)を1周以上、又はエスロンテープNo.340(厚み0.4mm、幅50mm)を2周以上巻き、隙間を塞いでください。



下部立て管との接続

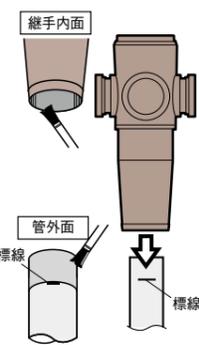


耐火プラAD継手HG・SGの下側との接続 (接着接合)

管の接続

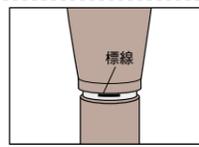
- ①下記の接着剤を使用して、継手内面、管の外面の順に適量を均一に塗布してください。
※使用可能な接着剤
エスロン接着剤=No.73S、73Sブルー、73S UV、73Sバイオレット、75S、75Sブルー-N、80S、83Sホワイト
- ②継手受口と管差口の軸を合わせ、速やかに標線の位置まで挿入してください。その後、30秒以上保持し抜け戻りが無いことを確認してください。

- ⚠ 管の挿入、保持後はみ出した接着剤を拭き取ってください。
- ⚠ たたき込みや斜め挿入は漏水の原因となりますので、絶対に行わないでください。



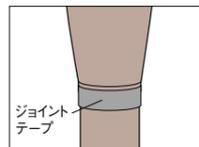
接続の確認

- ①挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
- ⚠ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。

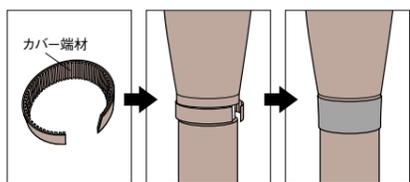


接続部の処理

- ①隙間が20mm以下の場合は、管と継手の接続部にジョイントテープ(P.28)を1周以上、又はエスロンテープNo.340(厚み0.4mm、幅50mm)を2周以上巻き、隙間を塞いでください。



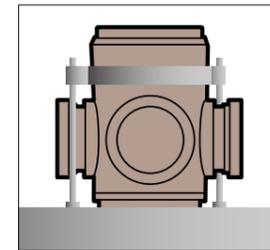
巾20mm以上の隙間がある場合は、VPパイプS、耐火VPパイプSの切り取った被覆カバー端材を巻き付けた上からテープを巻いてください。



作業事項

作業手順および注意事項

支持固定



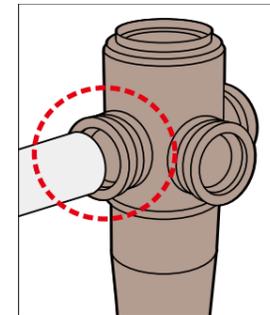
継手の支持

耐火プラAD継手HG・SGの金具取り付け位置に割バンドを設置し、**支持金具 固定位置シール** 同梱のボルトとナット(M10)で締め付けてください。

- ⚠ 耐火プラAD継手HG・SGの**支持金具 固定位置シール**の矢印が隠れる位置に必ず金具を取り付けてください。指定位置以外に取り付けると、固定が不十分になります。
- ⚠ 左右のボルトは片締めにならないよう、均等に締め付けてください。また、過剰な力で締め付けると、ボルトがねじ切れるおそれがあります。
- ⚠ 耐火プラAD継手HGを施工する場合は必ず支持金具を取り付けてください。
- ⚠ 耐火プラAD継手HGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。
- ⚠ 耐火プラAD継手HGは枝浮かしにより支持金具の全ねじボルト長さが不足する場合があります。その場合は現地調達(W1/2)をお願いします。
- ⚠ 耐火プラAD継手SGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は50mm以下としてください。

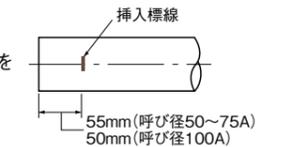


横枝管の接続



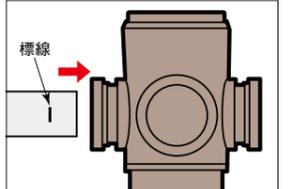
管に挿入標線記入

- ①挿入標線の記入
継手受口に接続するVPパイプ、耐火VPパイプに挿入標線を記入してください。
(呼び径50、65、75Aは全て55mm、呼び径100Aは50mm)



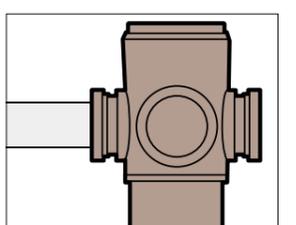
管の接続

- ①管軸に合わせて挿入標線の位置(受口最奥部)までまっすぐ挿入してください。
- ⚠ パッキンには滑剤が塗布されていませんが、**滑剤を塗布せず**にそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外全面にわたり糸面取りを行ってください。
 - ⚠ 一度管を接続すると非常に引き抜きにくい為、横枝管の仮差しはしないでください。どうしても横枝管を抜かなければならない場合は、下記を参照してください。
 - ⚠ 斜め挿入は行わないでください。
 - ⚠ 叩き込み挿入等による無理な挿入はしないでください。



接続の確認

- ①挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
- ⚠ 接続完了後は、接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。



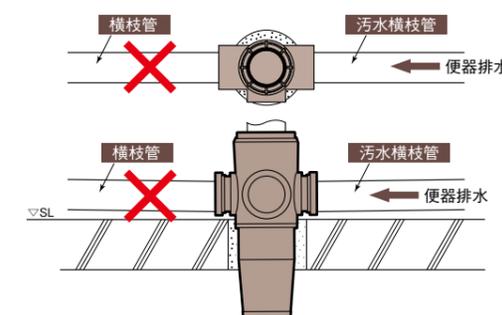
横枝管の引き抜き方

万一、横枝管を抜かなければならない場合は、以下の方法で抜いてください。

- ①水で濡らした金属製のヘラを、パッキンと管の隙間に数カ所差し込んでください。
⚠ パッキンに傷が付かないよう、ヘラはできるだけ薄くて先端のまるいものをご用意ください。
- ②管を回転させるようにしながら、引き抜いてください。
- ③パッキンが破れていたり、パッキンに傷が付いていないことを確認してください。
⚠ 引き抜く際に管が傷つくことがありますので、引き抜いた管は再使用しないでください。

⚠ 対面流入の注意点

耐火プラAD継手HG・SGでは、便器排水流入口の対面に横枝管を接続しないでください。汚水横枝管の対面に、同一レベルで別の横枝管を接続すると、汚水横枝管の配管形態や便器のタイプによっては、便器排水が対面の横枝管に流入する恐れがあります。便器排水の対面に横枝管を接続する場合は、ADスリム対面合流継手をご使用ください。



ADスリム対面合流継手

横枝管接続部の流入形状の効果で、汚水の対面横枝への飛出しを防止します。

対面に接続OK

汚水

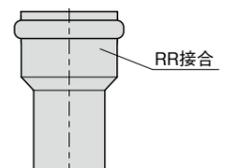
※詳細は、エスロン単管式排水システムカタログをご参照ください。

②耐火ブラAD継手HG 下部差口仕様の接続方法(受口付立て管の場合)

●VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管は必ず耐火ブラAD継手HG(差口タイプ)と組み合わせてご使用ください。ADスリム継手にはご使用できません。

■ 接続部の構造

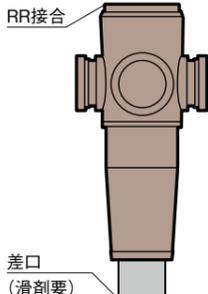
<VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管>



RR接合

- △ VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管は立て管専用です。横枝管にはご使用できません。
- △ パッキンには滑剤が塗布されていませんので滑剤(エスロン滑剤No.1)を塗布してください。

<耐火ブラAD継手HG 差口タイプ(差口S・M・L)>



RR接合

上側-RR接合

- △ パッキンには滑剤が塗布されています。管の挿入が困難な場合には滑剤(エスロン滑剤No.1)を塗布してください。

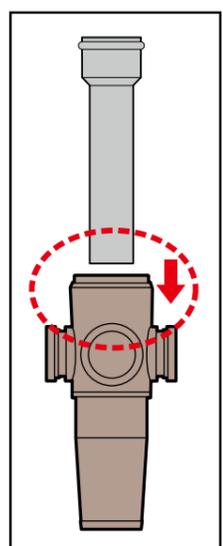
下側(差口) ※滑剤要

- △ 端部にエスロン滑剤No.1を塗布し、VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管の受口に差し込んでください。
- △ 差口は切断禁止です。

差口(滑剤要)

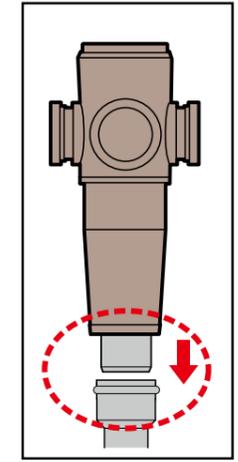
| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|---------------------------------|---|
| <h4>VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管の切断</h4> | <ol style="list-style-type: none"> ①切断標線の記入 <ul style="list-style-type: none"> ・切断位置に標線を記入してください。 ②管の切断 <ul style="list-style-type: none"> ・バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて、切断してください。 △ 管軸に直角に切断してください。 △ 高速砥石カッターは使用しないでください。 △ 管が変形したもの、擦り傷の付いた部分は切り除いてください。 ③バリ取り、清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・面取り器等を用いて内管の内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。 ・バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。 |

耐火ブラAD継手の上側(受口)への接続

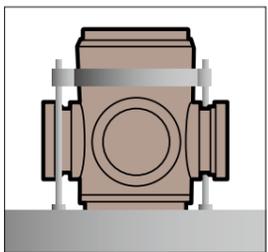


- ①挿入標線の記入**
 - ・耐火ブラAD継手HGの上側受口の挿入長さ分、VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管に標線を記入してください。
 - ・VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管の差口の内外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。

| 管径 | 75A | 100A |
|----|------|------|
| L | 75mm | 75mm |
- ②管の接続**
 - ・耐火ブラAD継手HGの立て管挿入部の養生シールを剥がしてください。
 - ・管軸を合わせて挿入標線の位置までまっすぐ挿入してください。
 - △ 耐火ブラAD継手HGの受口パッキンには滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は滑剤(エスロン滑剤No.1)を塗布してください。
 - △ たたき込みや斜め挿入は漏水の原因となりますので絶対に行わないでください。
- ③接続の確認**
 - ・挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
 - △ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 | | | | | | |
|--|---|------|-----|------|--------|------|------|
| <h4>下部立て管との接続</h4>  | <ol style="list-style-type: none"> ①清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・耐火ブラAD継手HGの差口の内外面を乾いたウエスできれいに拭いて清掃してください。 ②接続 <ul style="list-style-type: none"> ・VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管の受口の保護材を取り外してください。 ・VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管の受口及び耐火ブラAD継手HGの差口(受口長さ分)にエスロン滑剤No.1を塗布してください。 ・管軸を合わせて、まっすぐ挿入してください。 ・差口S・M・Lの施工方法と差口長さは同じです。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>75A</th> <th>100A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受口挿入長さ</td> <td>80mm</td> <td>90mm</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> △ たたき込みや斜め挿入は漏水の原因となりますので絶対に行わないでください。 △ 耐火ブラAD継手HGの差口は切断禁止です。 ③接続の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・挿入が完了したことを確認してください。差口と受口との隙間は奥まで挿入されます。 △ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。 △ 受口付立て管と耐火ブラAD継手HGを事前に接続しないでください。施工中に抜け、落下する恐れがあります。 | 管径 | 75A | 100A | 受口挿入長さ | 80mm | 90mm |
| 管径 | 75A | 100A | | | | | |
| 受口挿入長さ | 80mm | 90mm | | | | | |

支持固定



継手の支持

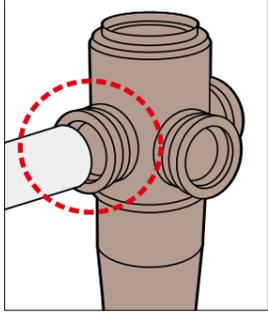
耐火ブラAD継手HGの金具取り付け位置に割バンドを設置し、同梱のボルトとナット(M10)で締め付けてください。

△ 耐火ブラAD継手HGの支持金具 固定位置シールの矢印が隠れる位置に必ず金具を取り付けてください。

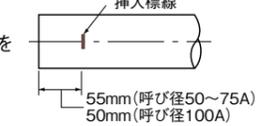
指定位置以外に取り付けると、固定が不十分になります。

- △ 左右のボルトは片締めにならないよう、均等に締め付けてください。また、過剰な力で締め付けると、ボルトがねじ切れるおそれがあります。
- △ 耐火ブラAD継手HGを施工する場合は必ず支持金具を取り付けてください。
- △ 耐火ブラAD継手HGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。
- △ 耐火ブラAD継手HGは枝浮かしにより支持金具の全ねじボルト長さが不足する場合があります。その場合は現地調達(W1/2)をお願いします。

横枝管の接続



管に挿入標線記入



①挿入標線の記入
継手受口に接続するVPパイプ、耐火VPパイプに挿入標線を記入してください。
(呼び径50、65、75Aは全て55mm、呼び径100Aは50mm)

管の接続

- ①管軸に合わせて挿入標線の位置(受口最奥部)までまっすぐ挿入してください。
 - △ パッキンには滑剤が塗布されていませんが、滑剤を塗布せずにそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外面にわたり糸面取りを行ってください。
 - △ 一度管を接続すると非常に引き抜きにくい為、横枝管の仮差しはしないでください。どうしても横枝管を抜かなければならない場合は、P.54を参照してください。
 - △ 斜め挿入は行わないでください。
 - △ 叩き込み挿入等による無理な挿入はしないでください。

接続の確認

- ①挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
 - △ 接続完了後は、接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。

システム紹介
耐火ブラAD継手HG・SG
耐火VPパイプシリーズ
エスロンバイフシリーズ
耐火DVV遮音継手
脚部継手
その他関連製品
継手の納まり
標準施工方法
注意事項

③フランジなどの接続方法(立て管:VPパイプS・耐火VPパイプSの場合)

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|------|-------------|
|------|-------------|

VPパイプS、耐火VPパイプSの切断

※①と同様に内管と被覆カバーを以下の方法で同時に切断してください。

①切断標線の記入

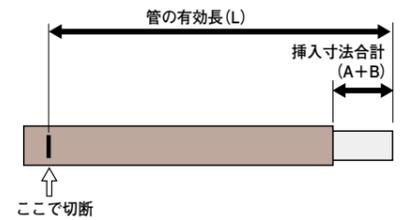
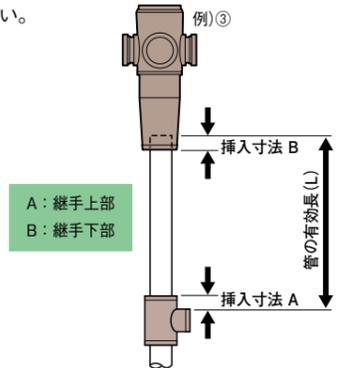
- 管を接続する両側の継手の挿入寸法の合計(A+B)で内管をスライドしてください。
- 管の有効長に応じて標線を記入してください。(継手受口への挿入寸法(A+B)は下表でご確認ください。)

●継手受口への挿入寸法

| 接合方法 | 呼び径 | 75 | 100 |
|--------|-----|------|------|
| RR接合 | | 75mm | 75mm |
| 接着接合 | | 40mm | 50mm |
| フランジ接合 | | 46mm | 52mm |

●挿入寸法合計(A+B)の早見表

| 接合方法 | 呼び径 | 75 | 100 |
|---------|-----|-------|-------|
| RR+接着 | | 115mm | 125mm |
| RR+フランジ | | 121mm | 127mm |
| 接着+接着 | | 80mm | 100mm |
| 接着+フランジ | | 86mm | 102mm |



②管の切断

- バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて、内管と被覆カバーを同時に切断してください。

- ⚠切断前に内管のスライド代がずれていないことを確認してください。
- ⚠管軸に直角に切断してください。
- ⚠高速砥石カッターは使用しないでください。
- ⚠内管、被覆カバーが変形した部分は切り除いてください。

③バリ取り、清掃

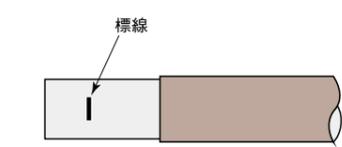
- 面取り器等を用いて内管の内外面全周にわり糸面取りを行ってください。
- バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。
- 被覆カバーの面取りは不要です。



●管の標線寸法

| 接合方法 | 呼び径 | 75 | 100 |
|---------|-----|------|------|
| RR接合 | | 75mm | 75mm |
| 接着接合 | | 40mm | 50mm |
| フランジ接合* | | 46mm | 52mm |

※弊社ADメカニカル継手と脚部継手の場合。



VPパイプS、耐火VPパイプSの接続準備

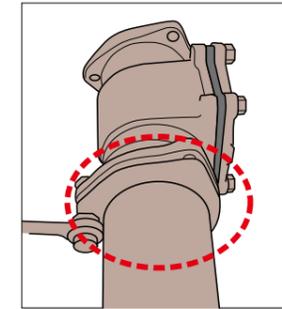
VPパイプS、耐火VPパイプSとの接続

- 継手の種類に応じて、施工を行ってください。

- ①耐火プラAD継手HG・SGの上側との接続の場合(RR接合) → 53ページ
- ②耐火プラAD継手HG・SGの下側または耐火DV遮音継手との接続の場合(接着接合) → 53ページ
- ③AD脚部継手またはADメカニカル継手との接続の場合(フランジ接合) → 58ページ

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|------|-------------|
|------|-------------|

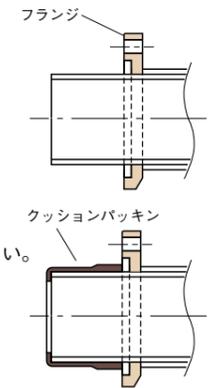
VPパイプS、耐火VPパイプSとフランジの接続



掃除口付ソケット(COS)、満水試験兼用掃除口付継手(COS-T II)等との接続の場合(フランジ接合)

管の接続

- フランジのセット。
管にフランジを図のようにセットしてください。
- クッションパッキンの装着。
クッションパッキンを管端部に当たるまで挿入してください。
⚠管端部への挿入が困難な場合には、管表面に少量の水を塗布してください。
- ボルトの締め付け。
管の先端を継手に挿入し、締め付けボルトを均一に締め付けてください。
管径 80A 100A
トルク 20N・m 25N・m
⚠過大トルクにならないように注意してください。
⚠片締めにならないようにボルトを均一に締め付けてください。



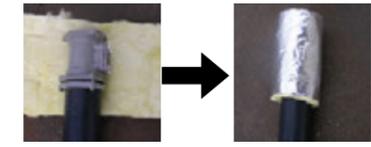
接続の確認

- ①挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
⚠接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。



隙間処理

- ①継手と被覆カバーの隙間をグラスウールで覆い保温と同時に隙間処理してください。(現地調達部材)

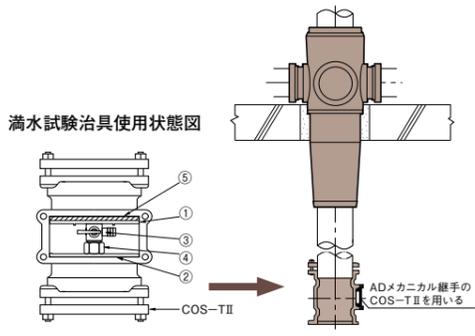


満水試験方法

満水試験は、ADメカニカル継手の満水試験兼用掃除口付継手(COS-TII)、および満水試験治具(COS-TPAII)を用いた方法または、テストボールを用いた方法で実施してください。

| 番号 | 名称 |
|----|----------|
| ① | フランジ (a) |
| ② | フランジ (b) |
| ③ | バルブ |
| ④ | セット用ネジ |
| ⑤ | ゴムパッキン |

満水試験治具使用状態図

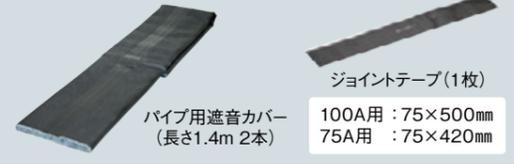


④ 遮音カバーの巻きつけ

●本遮音カバーは耐火ブラAD継手HG・SGシステム専用です。ADスリム継手のシステムにはご使用できません。

■ 使用部材

■ 耐火VPパイプ用遮音カバー (100A用、75A用)



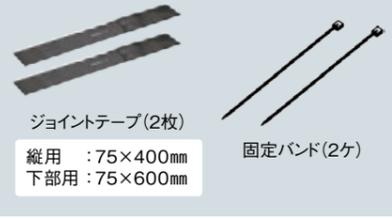
■ VPパイプ用遮音カバー (100A用、75A用)



■ 耐火ブラAD継手用遮音カバー (100A、75A 兼用)



■ 遮音カバー用 ジョイントテープ



| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|------|-------------|
|------|-------------|

パイプ用遮音カバーの切断

① パイプに挿入標線の記入

・VPパイプ、耐火VPパイプを所定の寸法に切断し、面取りと清掃によりバリや付着物を取り除いた後、パイプ両端部に挿入代確認の標線を記入してください。



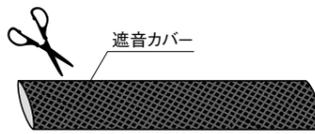
● 管の標線寸法

| 接合方法 | 呼び径 | 75 | 100 |
|---------|-----|------|------|
| RR接合 | | 75mm | 75mm |
| 接着接合 | | 40mm | 50mm |
| フランジ接合* | | 46mm | 52mm |

※弊社ADメカニカル継手と脚部継手の場合

② パイプ用遮音カバーの切断

・VPパイプ、耐火VPパイプの両端の継手挿入代を差し引いた寸法でパイプ用遮音カバーをハサミで切断してください。

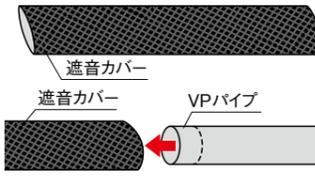


パイプ用遮音カバーの挿入と接続

① パイプ用遮音カバーの挿入

・パイプ用遮音カバーを手で円筒状にならし、VPパイプ、耐火VPパイプを差し込んでください。

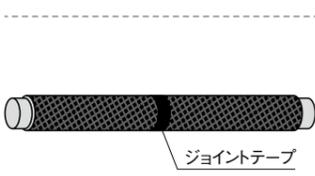
△パイプ用遮音カバーはVPパイプS、耐火VPパイプSには挿入できません。



② パイプ用遮音カバーの隙間処理

・VPパイプ、耐火VPパイプが1.4m以上ある時は、パイプ用遮音カバーを継ぎ合わせ、継ぎ目に同梱のジョイントテープを巻き付け、よくなじませてください。

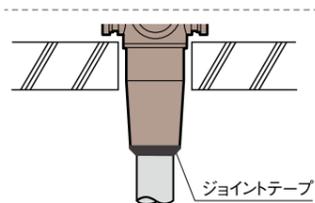
△ジョイントテープは、遮音カバーの汚れやほこりをよく取り除いてから貼りつけてください。



③ 立て管と耐火ブラAD継手との接続

・パイプ用遮音カバーを巻き付けた立て管と耐火ブラAD継手を接続してください。

・パイプ用遮音カバーと耐火ブラAD継手下部の接続部をジョイントテープ(P.28)で1周以上巻き、カバーの固定及び隙間処理を行ってください。



作業事項 耐火ブラAD継手用 遮音カバーの取り付け

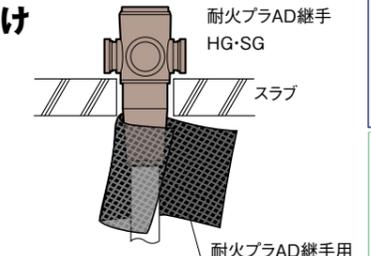
作業手順および注意事項

① 耐火ブラAD継手用遮音カバーの巻き付け

・耐火ブラAD継手用遮音カバーの上端部をスラブ下面に合わせて、耐火ブラAD継手HG・SGに巻き付けてください。

※耐火ブラAD継手用遮音カバーをパイプ用遮音カバーの上から重ねて巻き付け、隙間処理してください。

△耐火ブラAD継手用遮音カバーはフェルト面が内側です。



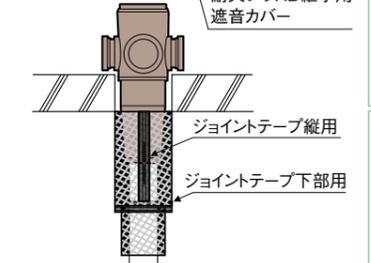
② ジョイントテープの貼り合わせ

・耐火ブラAD継手用遮音カバーの巻き合わせ部(縦、下部)の2か所を同梱のジョイントテープで貼り合わせてください。(縦用=長さ400mm、下部用=長さ600mm)

※ジョイントテープ下部用は、耐火ブラAD継手用遮音カバーの下端とパイプ用遮音カバーに巻き付け、隙間処理を行ってください。

△耐火ブラAD継手用遮音カバーの巻き付はスラブの埋め戻し後に行ってください。

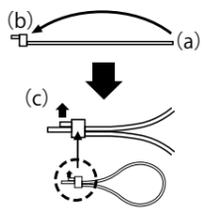
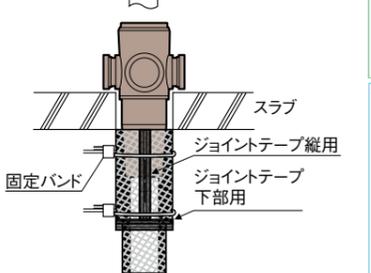
△ジョイントテープは、遮音カバーの汚れやほこりをよく取り除いてから貼りつけてください。



③ 固定バンドの固定

・同梱の固定バンド2本で上下2か所に、耐火ブラAD継手用遮音カバーを固定してください。

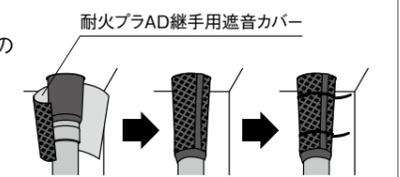
△固定バンドを使用する際は、先端(a)を本体(b)に差し込み、しっかりと締めつけてください。位置変更が必要な際には(c)のレバーを→方向に引くと緩めることができます。



●VP受口付立て管、耐火VP受口付立て管+耐火ブラAD継手HG差口の施工時の注意点

・パイプ用遮音カバーの端部と受口付立て管をジョイントテープ(P.28)で1周以上巻き、カバーを固定してください。

・耐火ブラAD継手用遮音カバーを受口付立て管の露出部の上から重ねて巻き付け、隙間処理してください。



その他

① 掃除口継手等の遮音処理

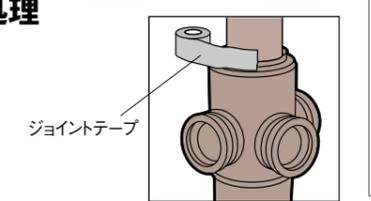
・立て管途中に掃除口継手等がある場合には、継手部をグラスウール+サンダムシート(現地調達部材)を巻く等、遮音処理を行ってください。



② 耐火ブラAD継手HG・SG上部の隙間処理

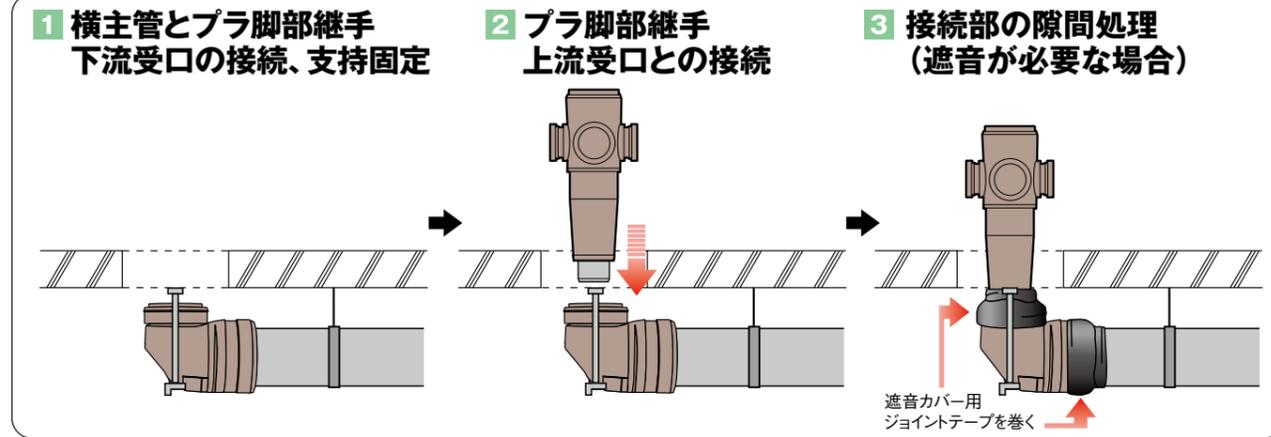
・耐火ブラAD継手HG・SGの上部受口とパイプとの接続部にはジョイントテープ(P.28)を1周以上、又はエスロンテープNo.340(厚み0.4mm、幅50mm)を2周以上巻き、隙間を塞いでください。

・差口S・M・Lの施工方法は同じです。



⑤ プラ脚部継手との接続方法

■ 施工手順例



1 横主管とプラ脚部継手下流受口の接続、支持固定

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|-----------------------|--|
| 横主管の切断 | <p>① 切断標線の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> 切断位置に標線を記入してください。 <p>② 管の切断</p> <ul style="list-style-type: none"> バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて切断してください。 △ 管軸に直角に切断してください。 △ 高速砥石カッターは使用しないでください。 △ 管が変形したもの、擦り傷の付いた部分は切り除いてください。 <p>③ バリ取り、清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> 面取り器等を用いて内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。 バリやカエリがないように管端面をきれいに仕上げてください。 |
| プラ脚部継手下流受口との接続 | <p>① 挿入標線の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> 横主管に挿入標線を記入してください。 (呼び径100は50mm、呼び径125は65mm、呼び径150は80mm) その後、継手下流受口内面と管差口外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。 <p>② 挿入機の取付け</p> <ul style="list-style-type: none"> 継手、管の両側に玉掛けワイヤーロープを1本ずつ掛け、挿入機を取付けます。 △ 被覆カバーの保護のため、下記事項に注意してください。 ・ 継手上流受口へのワイヤーの設置を推奨します。 ・ 被覆カバーの上からワイヤーを設置する場合は、ワイヤーが接触する部分をゴムシート等で保護し、過剰な締め付けは行わないでください。 |

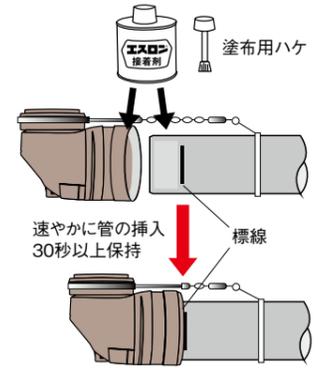
| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|------|-------------|
|------|-------------|

プラ脚部継手の下流受口との接続

③ 管の接続

- 下記の接着剤を使用して、継手下流受口内面、管差口外面の順に適量を均一に塗布してください。
- *使用可能な接着剤
エスロン接着剤=No.73S, 73Sブルー, 73S UV, 73Sバイオレット, 75S, 75Sブルー-N, 80S, 83Sホワイト
- 継手下流受口と管差口の軸を合わせ、速やかに標線の位置まで挿入機を用いて挿入してください。その後、30秒以上保持し、抜け戻りが無いことを確認してください。

- △ 管の挿入、保持後はみ出した接着剤は拭き取ってください。
- △ 管の挿入には挿入機を使用し、途中で停止することなく速やかに一気に挿入してください。(ねじらず挿入してください)
- △ 叩き込みや斜め挿入は継手の破損や漏水の原因となりますので絶対に行わないでください。



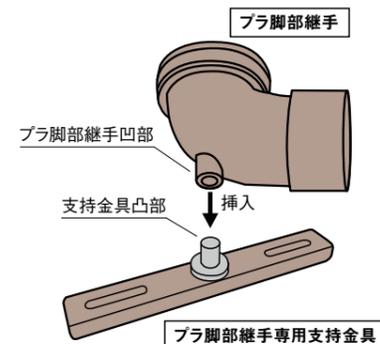
④ 接続の確認

- 挿入標線まで挿入されていることを確認してください。
- △ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力が加からないようにしてください。

プラ脚部継手、横主管の支持固定

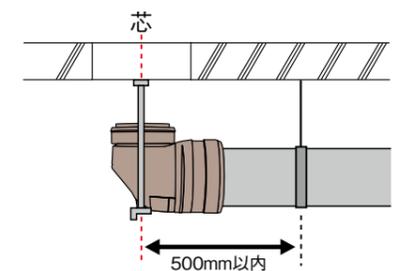
① プラ脚部継手の支持固定

- 同梱のプラ脚部継手専用支持金具を全ネジボルト・ナット(W3/8, 現地調達品)により設置してください。
- プラ脚部継手の凹部を支持金具の凸部に挿入してください。
- △ 必ず同梱のプラ脚部専用支持金具を使用してください。
- △ 脚部継手はスラブに埋設しないでください。

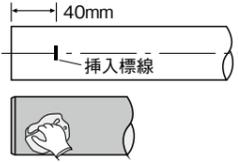
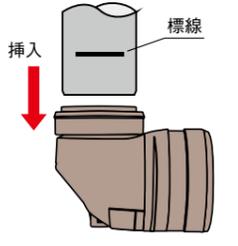
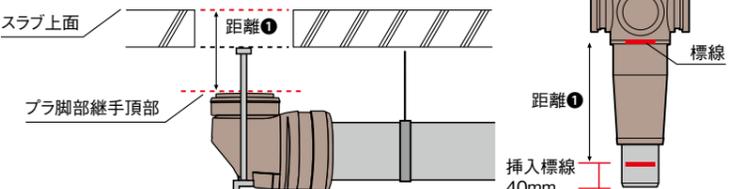


② 横主管の支持固定

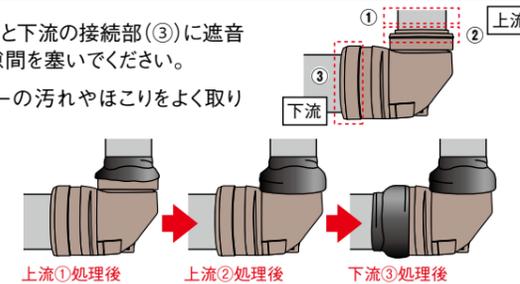
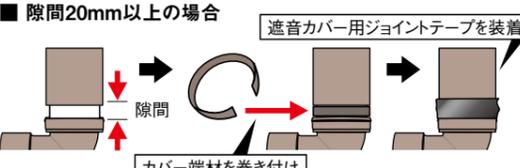
- プラ脚部継手直近(継手芯から500mm以内)に管を支持固定してください。



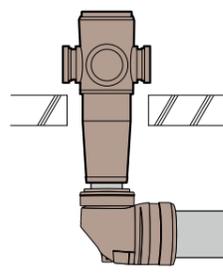
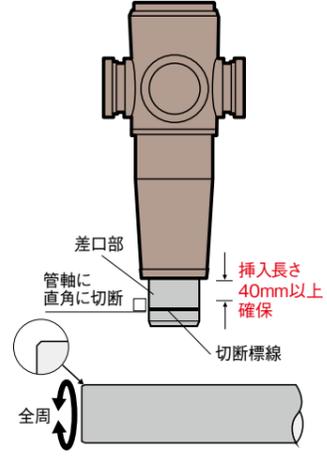
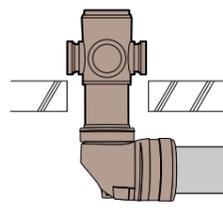
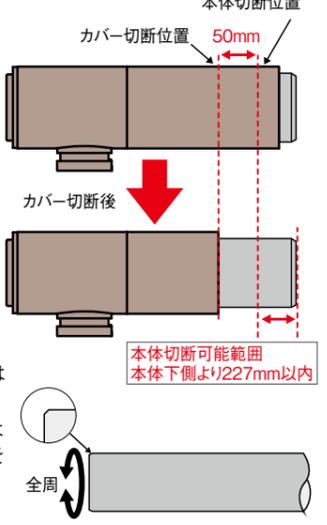
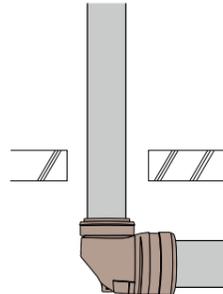
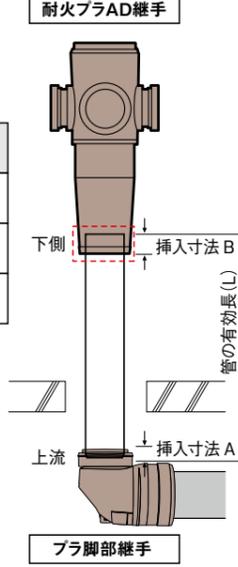
2 プラ脚部継手上流受口との接続

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|-----------------|--|
| 管又は継手差口部の切断 | <p>①切断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納まりに応じて、接続する管又は継手差口部の切断を行ってください。切断方法詳細はP.64の⑤-1～3を参照。 |
| プラ脚部継手の上流受口との接続 | <p>①挿入標線の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挿入標線40mmを記入してください。(管・継手差口タイプ呼び径75,100および継手最下階タイプ呼び径125共通)その後、差口外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。  <p>②接続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継手上流受口の養生シールを剥がしてください。 ・管軸を合わせて挿入標線の位置までまっすぐ挿入してください。 <p>△ パッキンには滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合は滑剤(エスロン滑剤No.1:非水溶性滑剤)を塗布してください。</p> <p>△ 叩き込みや斜め挿入は継手の破損や漏水の原因となりますので絶対に行わないでください。</p> <p>△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプは必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。</p>  <p>③接続の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挿入標線まで挿入されていることを確認してください。 <p>△ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。</p> <p>* 参考:スラブ上より接続を確認する場合 プラ脚部継手の頂部からスラブ上面までの距離①を測定し接続する管又は継手に「距離①+挿入標線40mm」の標線を記入してください。挿入後、標線とスラブ上面が一致することを確認してください。</p>  |

3 接続部の隙間処理(遮音が必要な場合)

| 作業事項 | 作業手順および注意事項 |
|--------------------|---|
| 接続部の隙間処理(遮音が必要な場合) | <ul style="list-style-type: none"> ・プラ脚部継手上流の接続部(①,②の2箇所)と下流の接続部(③)に遮音カバー用ジョイントテープ(別売り)を巻き、隙間を塞いでください。 △ 遮音カバー用ジョイントテープは被覆カバーの汚れやほこりをよく取り除いてから貼り付けてください * テープは700mm×3枚目安。 * 遮音カバー用ジョイントテープ 品番:FSVPCT、カタログP.28参照。  <p>■ 隙間20mm以上の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラ脚部継手上端と立て管の遮音カバーとの隙間が20mm以上ある場合は、隙間が20mm以内となるようにパイプ用遮音カバーもしくは被覆カバーの端材を巻き付けた上から遮音カバー用ジョイントテープを巻いてください。その後上記の通り、接続部①②③の隙間処理を行ってください。  |

プラ脚部継手上流受口との接続時の管又は継手差口部の切断方法について

| 接続パターン | 作業手順および注意事項 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|-----------|-----|--|----|-----|---------------|-----------|------|----------------------|-----------|------|-------|--|-----------|
| ⑤-1 耐火プラAD継手HG(差口タイプ)の場合 | <p>①切断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納まりに応じて差口部の切断位置に標線を記入し、バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて切断してください。 △ 切断時は被覆カバーの保護のため、カバーの過剰な締め付けは行わないでください。 △ 切断時はプラ脚部継手上流受口への挿入長さ40mm以上を必ず確保してください。差口S・M・Lの切断可能範囲は同じです。 <p>②バリ取り、清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面取り器具等を用いて内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。 ・バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。   | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤-2 耐火プラAD継手最下階タイプの場合 | <p>①被覆カバーの切断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本体切断位置より50mm上部の位置に切断標線を記入し被覆カバーをハサミで切断してください。 △ 被覆カバーの切断はハサミを使用してください。バンドソー等でのカバーの切断は行わないでください。 <p>②本体の切断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切断位置に標線を記入し、バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて本体を切断してください。 △ 管軸に直角に切断してください。 △ 高速砥石カッターは使用しないでください。 △ 本体の切断は本体下側より227mm以内にしてください。 △ 本体切断時は被覆カバーの保護のため、カバーの過剰な締め付けは行わないでください。 △ 耐火プラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とプラ脚部継手を直接接続してください。 <p>③本体のバリ取り、清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面取り器具等を用いて内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。 ・バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。   <p>△ 耐火プラAD継手HG最下階タイプは必ずプラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤-3 VPパイプS、耐火VPパイプSの場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・P.52と同様の方法で内管をスライドして切断してください。ただし継手受口への挿入寸法合計は下表でご確認ください。 <p>● 継手受口への挿入寸法合計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">接合方法</th> <th colspan="2">呼び径</th> </tr> <tr> <th>75</th> <th>100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A: プラ脚部継手上流受口</td> <td>RR接合 40mm</td> <td>40mm</td> </tr> <tr> <td>B: 耐火プラAD継手HG・SG下側受口</td> <td>接着接合 40mm</td> <td>50mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">A + B</td> <td>80mm 90mm</td> </tr> </tbody> </table>   | 接合方法 | 呼び径 | | 75 | 100 | A: プラ脚部継手上流受口 | RR接合 40mm | 40mm | B: 耐火プラAD継手HG・SG下側受口 | 接着接合 40mm | 50mm | A + B | | 80mm 90mm |
| 接合方法 | 呼び径 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 75 | 100 | | | | | | | | | | | | | |
| A: プラ脚部継手上流受口 | RR接合 40mm | 40mm | | | | | | | | | | | | | |
| B: 耐火プラAD継手HG・SG下側受口 | 接着接合 40mm | 50mm | | | | | | | | | | | | | |
| A + B | | 80mm 90mm | | | | | | | | | | | | | |

注意事項

システム紹介

耐火ブラAD継手 HG・SG

耐火VPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手 DV遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

設計上の注意事項

- ⚠ ご使用に当たっては、必ず最新の各エスロンプラスチック単管式排水システムの技術資料をご参照ください。
- ⚠ 本文に記載の許容排水量は、耐火ブラAD継手HG・SGとブラ脚部継手もしくはAD脚部継手との組み合わせによるものです。耐火ブラAD継手HG・SGを使用した立て管の最下部には必ずブラ脚部継手もしくはAD脚部継手をご使用ください。
- ⚠ 横主管の管径は、立て管管径よりも1サイズ以上大きくしてください。(負荷流量によっては2サイズ以上大きくなる場合があります。なお、便器排水、または洗濯排水が含まれる系統については125A以上としてください。)
- ⚠ 立て管でのオフセット配管は極力避けてください。やむを得ずオフセット配管となる場合には、バイパス通気管を設置する等の適切な処置を行ってください。(各技術資料をご参照ください。)また、オフセット部には適切な騒音対策をご検討ください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HG・SG(二段タイプ含む)とADスリム継手(二段タイプ含む)・ADスリム継手ハイパワー・ADミニ継手は、同一立て管系統で混在して使用しないでください。
- ⚠ 立て管に流入されない階がある場合(無流入階)にも、基本的に各階に耐火ブラAD継手HG・SGを設置してください。
- ⚠ 伸頂通気管の管径は、立て管の管径と同径以上としてください。
- ⚠ ベントキャップは、有効断面積が伸頂通気管の内断面積と同等以上あるものをご使用ください。
- ⚠ 「最下階合流システム」をご採用の場合は、最下階合流システムの設計基準に基づいて設計・施工を行ってください。詳細は各技術資料をご参照ください。
- ⚠ AD脚部継手 スリム直結ショートタイプは、「最下階合流システム」専用脚部継手ですので、従来システム(最下階住戸排水単独)では使用しないでください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HG 最下階タイプは必ずブラ脚部継手(呼び径125×125、125×150)と組み合わせてご使用ください。

施工上の注意事項

- ⚠注意 他社耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手との組み合わせは認定・評定外となりますので使用しないでください。
- ⚠注意 製品の重量が20kgを超える物については、必ず2人以上で持ち運びしてください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HG・SGは落としたり、転倒させたりなど過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。
- ⚠ ブラ脚部継手、AD脚部継手は落としたり、過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。
- ⚠ 耐火VPパイプは落としたり、過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。
- ⚠ 管内に異物(木片、詰まり易い物)が入らないようにしてください。
- ⚠注意 耐火VPパイプSの運搬の際は、内管の抜け落ちにご注意ください。
- ⚠注意 挿入する管を切断、面取りする際には必ず管を固定してください。また、切り粉が目に入らないよう、必ず防塵メガネを着用してください。
- ⚠注意 挿入する管の外表面やゴム輪内面に埃、砂などが付着したまま接合しないでください。漏水となる場合や、管の抜け出し抵抗力が低下する場合があります。
- ⚠ 横枝管、横主管の配管は適切な勾配にて配管し、必要に応じて支持金具で固定してください。
- ⚠注意 満水試験などの際には、水圧や空気圧により排水横枝管や枝栓が飛び出す恐れがありますので支持金具等で固定し、試験を行ってください。
- ⚠ 製品の保管は、高温、多湿、直射日光の当たる場所や砂・埃の多い場所は避けてください。パッキン等が劣化し、漏水の原因となる可能性があります。
- ⚠ 耐火VPパイプSの被覆カバーの隙間や継手との接続部には、音漏れ防止のため、テープ等で接続部の隙間処理を行ってください。
- ⚠ ガス給湯器等ガス機器と、周囲の配管との離隔距離については「ガス機器の設置基準及び実務指針」(一般財団法人 日本ガス機器検査協会)に定められた基準を遵守してください。またガス給湯器種類により緩和されることがありますので、具体的な離隔距離についてはガス事業者またはガス機器メーカーにご確認ください。
- ⚠ ガスコンロなどの直火の近くには配管しないでください。
- ⚠ 防火区画貫通の施工については、通知・認定書・評定書の内容をご確認ください。また、ご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HGを施工する場合は必ず支持金具を取り付けてください。
- ⚠ 防火区画貫通は耐火ブラAD継手HG・SGまたは耐火VPパイプで行ってください。耐火ブラAD継手HG・SGと組み合わせてもVP管で防火区画を貫通することはできません。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は140mm以下としてください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手SGを枝浮かし配管する際は、継手横枝管底とスラブ上面の距離は50mm以下としてください。
- ⚠ 脚部継手はスラブに埋設しないでください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HG・SG、遮音グレードの継手、遮音カバーの輸送・保管・施工・使用時には水分と接触しないようにしてください。段差スラブ等では、雨水がたまらないようにご配慮ください。
- ⚠ 耐火ブラAD継手HG最下階タイプ本体下部への管の接続・延長は行わないでください。必ず最下階タイプ本体下部とブラ脚部継手を直接接続してください。

使用上の注意事項

- ⚠ エスロンプラスチック単管式排水システムシリーズは、重力式排水配管(無圧)です。集合住宅やホテルの汚水・雑排水等の生活排水以外のものは流さないでください。また、適切な伸縮処理が施されている場合は使用温度は60℃(排水温度)以下で使用可能ですが、屋内排水管路の形態は様々で、温度変化による力が複雑に作用し、有効な伸縮処理がとれない場合が多いことから、安全性を考慮して45℃未満でご使用ください。
- ⚠ エスロンプラスチック単管式排水システムシリーズを末永く安全・快適にご使用いただくために、必ず定期的な配管洗浄や保守点検を実施してください。また、洗浄に際しては継手および管内面の損傷を防ぐため、樹脂やゴム等で覆われた洗浄ホースをご使用ください。

耐火VPパイプの注意事項

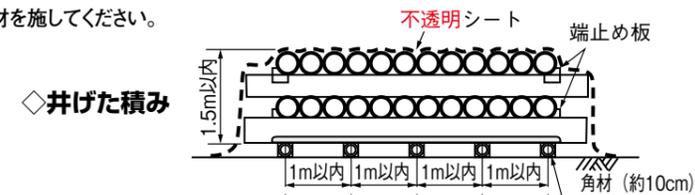
- ⚠ 洗濯洗剤、食器洗い洗剤は必ず洗剤メーカー指定の濃度以下でご使用ください。高濃度の洗剤排水は泡の吹き出しトラブルが生じる場合があります。
- ⚠ 気泡力の高い洗濯槽クリーナーや入浴剤などのご使用は避けてください。泡の吹き出しトラブルが生じる場合があります。

設計上の注意事項

- ⚠ エスロン耐火VPパイプ配管システムは、汚水、雑排水などの生活排水、雨水排水、通気の用途にお使いください。特殊排水用途や給水給湯など圧力が加わる用途には使用しないでください。
- ⚠ ご使用の際には必ず認定書、評定書の内容をご確認ください。他社耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手との組み合わせは認定・評定外となりますので使用しないでください。
- ⚠ 防火区画貫通部から1m以内の範囲では、P.9~12及び、認定書、評定書の内容をご確認の上ご使用ください。また、1m以内で他の認定評定品と接続する場合には、認定・評定外となる恐れがありますので所轄の消防機関までご確認ください。
- ⚠ 換気ダクト類用途には使用できません。
- ⚠ 適切な伸縮処理を行ってください。
- ⚠ 防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。

保管上の注意事項

- ⚠ 塩ビ管の反り、変形などを防止するため、平坦な場所に井げた積みし、不透明シートをかけて保管してください。また、端部には必ず荷くずれ防止の端止め材を施してください。



- ⚠ やむをえず立てかけ保管する場合は、安全確保のために、ロープがけなどの転倒防止策を施してください。
- ⚠ 原則、屋外で保管はしないでください。屋外で保管する場合は、塩ビ管の反りや変形などを防止するために、簡単な屋根を設けるか、不透明シートをかけて直射日光を避けるようにしてください。シートがけの場合は風通しがよくなるように注意してください。
- ⚠ 継手の変形やよごれを防止するため、屋内保管を原則としてください。特に、高温帯気中(夏場の車中等)は、継手が変形するおそれがあるため、さけてください。

施工上の注意事項

- ⚠警告 施工時に接着剤などの有機溶剤を使用する場合は、火気には充分注意してください。
- ⚠警告 接着剤使用時には、換気を充分に行ってください。また、接着剤が皮膚に付着したときは、速やかに落としてください。もし、気分が悪くなったり、身体に異常を感じた際には、速やかに医師の診断を受けてください。
- ⚠ 耐火VPパイプと耐火DV継手、透明耐火DV継手と接続する場合、接着剤を塗布した後は、速やかに管を奥まで差し込み、抜け戻らないように保持してください。
- ⚠ 耐火VPパイプを継手に接続する場合は、たたき込み挿入を絶対に行わないでください。
- ⚠ 接着接合による配管完了後は、内面の接着剤の溶剤蒸気除去のため、必ず通風してください。
- ⚠ 管の加熱加工は、管が焦げたり焼けたり膨張して強度が低下する恐れがあるので、絶対に行わないでください。
- ⚠ 耐火VPパイプに直接ネジを切らないでください。
- ⚠ 中空壁、片面強化せっこうボード重張壁の防火区画貫通部処理にはシリコーン系シーリング材を使用してください。その他の防火区画はモルタルで埋め戻してください。
- ⚠ シーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は塩ビ管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品: 積水フーラー社製 シリコーン系シーリング材)
- ⚠ 耐火VPパイプ・耐火DV継手・透明耐火DV継手は、有機溶剤に対して材質的に侵される恐れがあります。クレオソート(木材用防腐剤)、シロアリ駆除剤、殺虫剤、有機溶剤系塗料などに接触させないでください。
- ⚠ 可塑剤入りの被覆電線等は、耐火VPパイプ・耐火DV継手・透明耐火DV継手を侵すことがありますので、直接管・継手に接触させないでください。
- ⚠ 屋外露出配管では、直射日光による管の劣化を防ぎ、また外部衝撃から保護するために防護カバーをつけるなどの措置をとってください。露出管となる場合は塩ビ管に適した塗料で塗装してください。
- ⚠ ガス給湯器等ガス機器と周囲の配管との離隔距離については、ガス機器の設置基準及び実務指針(一般財団法人 日本ガス機器検査協会)に定められた基準を遵守してください。またガス給湯器の機種により緩和されることがありますので具体的な離隔距離についてはガス事業者またはガス機器メーカーにご確認ください。
- ⚠ ガスコンロなどの直火の近くには配管しないでください。
- ⚠ 製品の重量が20kgを超えるものについては必ず2人以上で持ち運びしてください。

システム紹介

耐火ブラAD継手 HG・SG

耐火VPパイプシリーズ エスロンパイプシリーズ

耐火DV継手 DV遮音継手

脚部継手 その他関連製品

継手の納まり

標準施工方法

注意事項

使用上の注意事項

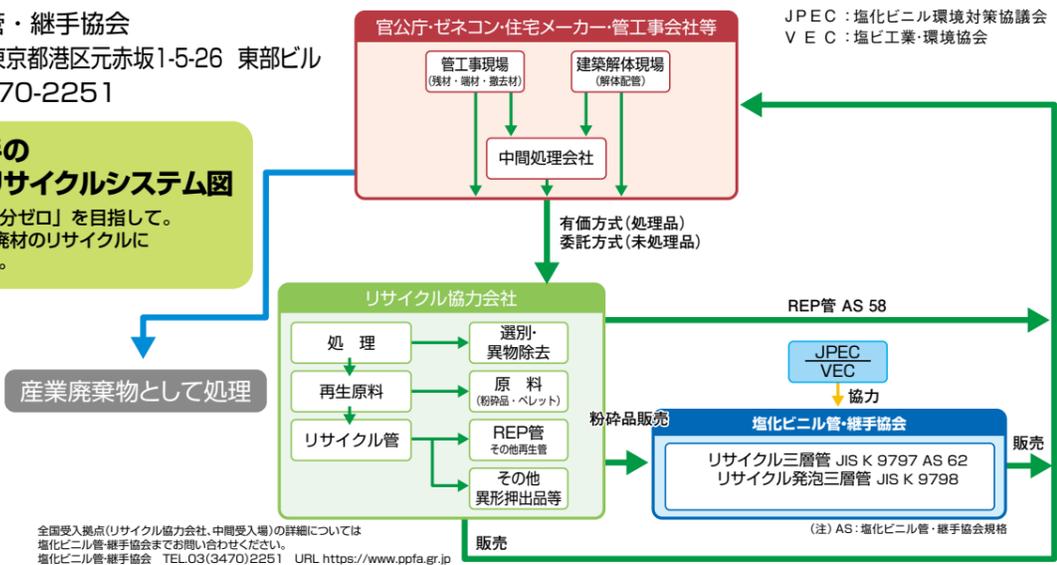
- △ 硬質ポリ塩化ビニルは、高温水が連続して流れると軟化します。また、温度変化によって伸び縮みし、耐火VPパイプ・耐火DV継手が破損する場合がありますので、差し込みソケットを使用するなど適切な伸縮処理が必要となります。適切な伸縮処理が施されている場合は60℃以下の排水管路に使用可能ですが、屋内排水管路の形態は様々で、温度変化による力が複雑に作用し、有効な伸縮処理がとれない場合が多いことから、安全性を考慮して45℃未満でご使用ください。
 - △ 長期的に安全・快適にご使用いただくために、必ず定期的な高圧洗浄水による配管洗浄および保守点検を実施してください。また、洗浄に際しては継手および管の内面の損傷を防ぐため、樹脂やゴム等で覆われたホースをお使いください。
- ※上記注意事項を守らずにご使用された場合の破損、事故に関しては、当社では責任をおいかねますのでご了承ください。
 ※FS-VP、FS-DVは、日本における登録商標です。

塩ビ管・継手のリサイクルについて

- △警告 塩ビ管・継手は現場焼却しないでください。有害な塩化水素ガスが発生し、たいへん危険です。
- △警告 塩ビ管・継手の残材や使用後の廃材の処分は、法令および地方自治体の条例に従ってください。なお、残材や廃材はハンマーなどによる破砕は、破片が飛散し危険です。
- 「耐火VPパイプ配管システムカタログ」に記載されている耐火VPパイプ・耐火DV継手製品は、塩化ビニル管・継手協会のリサイクル対象製品です。
- 耐火VPパイプ・耐火DV継手廃材の持ち込み先は、リサイクル協力会社、中間集積場、または小口集積場（管工事組合の集積場）です。
- 廃材を持ち込む際には、事前に廃材持ち込み先へ連絡してください。
- 廃材の持ち込み先、持ち込み基準、硬質ポリ塩ビ管・継手のリサイクルの詳細につきましては、塩化ビニル管・継手協会へお問合せください。

塩化ビニル管・継手協会
 〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル
 TEL.03-3470-2251

**塩ビ管・継手の
 マテリアルリサイクルシステム図**
 「焼却・埋め立て処分ゼロ」を目指して。
 積水化学は、塩ビ廃材のリサイクルに
 取り組んでいます。



全国受入拠点(リサイクル協力会社、中間受入場)の詳細については
 塩化ビニル管・継手協会までお問い合わせください。
 塩化ビニル管・継手協会 TEL.03(3470)2251 URL https://www.ppfagr.jp

単管式排水システム実験塔“エスロンタワー”

積水化学が誇る、高さ約52mの建物排水実験塔(17階)

建物排水は、理論式だけでは簡単に片付けられない複雑な要因が重なり合っていることが多く、カタログや技術資料だけでは十分に満足して頂き難い分野であり、また建築物の高層化が進むにつれ、より一層複雑になってきております。そこで、このような現状に対応するために滋賀県東工場内に業界一の規模を誇る建物排水実験塔「エスロンタワー」を完成いたしました。当社では、この「エスロンタワー」を用いて定常流排水性能実験、器具排水性能実験、洗剤排水実験、雑物排水実験等の様々な実験を行うことにより、建物排水分野での技術確立を図り皆様のお役に立ちたいと考えております。



計測室
 タワーの2階に計測室があり、各実験での管内圧力変動をリアルタイムで画面に写し出すことができます。

立て管・継手
 継手にはADスリム継手を、立て管にはDVLVの管を用いており、排水流下状況の確認、および管内圧力変動の測定ができます。



器具排水
 実際に浴槽、便器を使用して器具排水を行った場合の、管内圧力変動を測定することができます。



定常流排水
 途中階に設けられたヘッダーより流量計を通して、各階へ定常流排水を行うことができます。

